HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書・据付説明書別添付

日立電気洗濯乾燥機

型式

ビーダブリュー ディー　　ダブリューブイ

BW-D10WV

このたびは日立電気洗濯乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書・カンタンご使用ガイド・据付説明書・洗濯乾燥機設置時のチェックシート(据付確認書)とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」→**(P.4～7)**をお読みいただき、正しくお使いください。

ホームページから「使いかた動画」をご覧いただけます。スマートフォンやタブレット端末で読み取ってください。
詳しくは→**(P.96)**
ご利用の際は、通信費等の費用がかかります。

ビートウォッシュ
日立洗濯乾燥機

もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意 4
各部のなまえ・付属品 8
操作パネルのはたらき 10
使用上のご注意 12
据え付け状態の確認 12
ふたの開閉のしかた 13
ふたの開けかた 13
ふたの閉めかた 13

お洗濯の前に

洗濯物の準備と確認 14
洗濯も乾燥もできないもの 14
乾燥できないもの 14
洗濯物の確認 15
洗濯物の重さの目安 16
上手に洗濯をする 17
洗濯物の片寄りを防ぐ 17
上手に乾燥をする 18
コースを使い分ける 18
乾燥の仕上がりを良くする 19
洗剤や柔軟剤の使いかた 20
洗濯物の量の計測と洗剤量表示 20
洗剤・液体漂白剤・柔軟剤量 21
洗剤・液体漂白剤・柔軟剤の入れかた 22
石けん(天然油脂)の入れかた 24
洗濯のりの使いかた 25
洗濯のりの入れかた 25
風呂水(お湯取)を使う 26
お湯取ホースの取り付けかた・取り外しかた 26
お湯取運転の設定 27

使いかた

運転コースの選びかた 29
洗濯・洗濯～乾燥する 30
使いかた 30
詳細設定 31
乾燥する 32
使いかた 32
毛布コースで洗濯・洗濯～乾燥する 34
洗濯の準備 34
お洗濯キャップの使いかた 35
毛布・掛け布団の折りかた・入れかた 36
毛布・掛け布団の干しかた 36
使いかた 37
ドライコースで洗濯・乾燥する 38
洗濯の準備 38
お洗濯キャップの使いかた 39
洗濯物の前処理 39
洗濯物の干しかた・仕上げかた 40
使いかた 41
温水ミストを使う 42
機能の使い分け 42
使いかた 43
槽洗浄・槽乾燥コースを使う 44
コースの使い分け 44
槽洗浄コース 44
槽乾燥コース 44
使いかた 45
手造り(自分でコースを造る)を使う 46
使いかた 46
お好みの設定で運転する 47
水量・洗い・すすぎ・脱水・乾燥の設定を変更する 47
水量を手動で変更する 47
洗い・すすぎ・脱水の個別運転 48
運転内容と変更できる内容 50
予約運転をする 52
予約ボタンの使いかた(切り替え内容) 52
使いかた 53

便利な使いかた 54
お湯取設定を記憶させる 54
脱水後の洗濯物をほぐす(ほぐし脱水) 54
脱水後の洗濯物をやわらかく仕上げる(温風脱水) 55
乾き具合を調節する 55
回転シャワーすすぎの時間を長くする 56
乾燥後の洗濯物のふんわり感を保つ(ふんわりガード) 56
消臭除菌・花粉コースの設定 57
運転スタート音・終了予告音・終了音の設定 58
終了予告音の設定 58
お湯取運転の最後に水道水ですすぐ(清水すすぎ) 59
eco水センサーシステムの設定 59
チャイルドロックの設定 60
自動おそうじの設定 60

お手入れ

糸くずフィルター 62
乾燥フィルター 63
乾燥フィルター差し込み口 64
排水口・排水トラップ 65
水栓(蛇口)、ワンタッチつぎて、給水ホース 65
給水口 66
風呂水吸水口 67
お湯取ホース・クリーンフィルター 67
本体、洗濯・脱水槽 68
内ふた 68
洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口) 69
柔軟剤投入ケース 70
柔軟剤投入ケース差し込み口 71

お困りのとき

表示部に「お知らせ表示」されたとき 72
こんな音がしたとき 74
本体各部 75
❶ 音・振動 75
❷ 給水口・給水 75
❸ 排水口・排水 76
❹ ふた 76
❺ 洗濯・脱水槽 76
❻ 電源ボタン 77
❼ スタートボタン 77
❽ 柔軟剤投入ケース 77
❾ 乾燥フィルター 77
❿ 風呂水吸水・風呂水吸水口 78
⓫ メロディ音 78
⓬ 本体 78
本体の運転動作 80
⓭ eco水センサーシステム 80
⓮ 自動おそうじ 80
⓯ 運転動作 81
⓰ 運転時間 82
操作パネルの表示内容 83
⓱ 水量表示 83
⓲ 洗剤量表示 83
⓳ 運転中表示 83
⓴ 残時間表示 83
洗濯物の仕上がりが気になる 84
㉑ 洗剤残りがある 84
㉒ 糸くずが気になる 84
㉓ 糸くずフィルターに糸くずの付着が少ない 85
㉔ 汚れ落ちが悪い 85
㉕ 黒ずみが気になる 85
㉖ 黄ばみが気になる 86
㉗ 色移りや変色が気になる 86
㉘ 洗濯物がゴワつく 86
㉙ においがつく 86
㉚ 乾きムラがある 87
㉛ 乾燥じわが気になる 88

アフターサービスなど

もしものとき 89
凍結のおそれがあるとき
(または転居などで水抜きをするとき) 89
もしも凍結したとき 90
別売り部品 91
仕様 93
保証とアフターサービス 94

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。表示内容を守らないことにより生じる危害や損害については、負担をおいかねますのでご了承ください。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例	
⚠	「警告や注意を促す」内容のものです。
🚫	してはいけない「禁止」内容のものです。
❗	実行していただく「指示」内容のものです。

⚠警告

電源プラグ・電源コードの発火や漏電を防ぐために（感電・けが、発煙・発火・火災のおそれ）

●電源コードを傷つけない
・傷つけない、加工しない　・無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない
・加重をかけない、挟み込まない
●ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
●傷んだ電源コードや電源プラグ、緩んだコンセントを使用しない
●タコ足配線をしない、延長コードを使用しない

●定格 15A 以上・交流 100V のコンセントを単独で使う
●電源プラグは根元まで差し込む
●電源プラグの刃や、刃の取り付け面にほこりが付着している場合は乾いた布でよくふき取る

プラグを抜く

●電源プラグを抜く場合は、電源プラグを持って抜く
●お手入れの際や長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜く

アース線接続

●アース線を取り付ける
アース線の取り付けは、電気工事店または販売店にご相談ください。
（工事費は、本体価格に含まれていません）

本体の故障や事故を防ぐために（電気部品を傷めたり、振動で本体が転倒したり、ふたのガラス部に傷がついたり、割れたりするおそれ）

水場禁止

●浴室など湿気の多い場所、屋外など風雨にさらされる場所に据え付けない

●キャスターの付いている台など、不安定な場所に据え付けない

⚠警告

運転時の爆発や火災を防ぐために（油の酸化熱による自然発火や引火のおそれ）

●**引火物や火気を洗濯・脱水槽に入れない、近づけない**
・灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールおよびそれらの付着した洗濯物
・ローソク、蚊取り線香、たばこ

●**油や引火物が付着した洗濯物、引火の可能性がある洗濯物を乾燥させない**
・植物油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル(ボディオイル、エステ系オイルなど)、灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールが付着した洗濯物
・樹脂(セルロース系)　・ポリプロピレン繊維製品　・スポンジの入ったもの

●**揮発性溶剤(灯油、ガソリン、ベンジン、シンナーなど)やカセイソーダを使って洗濯しない**
それらの付着したものを洗濯しない

●**お湯取ホースで、灯油やガソリンなど水以外のものを吸い込まない**

感電、漏電、ショートによる火災を防ぐために

プラグを抜く

●**本体が動かない、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、すぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する**

分解禁止

●**分解・修理・改造をしない**
修理は販売店などにご相談ください。

水ぬれ禁止

●**本体各部や電源プラグに水や洗剤などをかけない**

●**入浴中は風呂水吸水をしない**

子どもの事故を防ぐために（洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをするおそれ、窒息のおそれ）

●**子どもに洗濯・脱水槽の中をのぞかせない、本体の近くに台を置かない**
洗濯・脱水槽内に閉じ込められて、窒息、やけど、感電、けが、おぼれるおそれがあります。

●**子どもにふたのガラス面に乗らせない**

●**操作に不慣れな方だけでは使わせない**

●**付属品が梱包されているポリ袋は、子どもの手の届かないところに置く**
ポリ袋を頭にかぶると、窒息するおそれがあります。

洗濯・脱水槽への巻き込まれを防ぐために（ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがのおそれ）

接触禁止

●**洗濯・脱水槽が完全に止まるまで、中の洗濯物などに手を触れない**
手に巻きついてけがをするおそれがあります。特に子どもには注意してください。

洗濯運転時の発泡を防ぐために（泡が多量に発生し、本体の故障・水漏れ・感電のおそれ）

●**洗剤は表示に従って適量を入れる**

安全上のご注意（必ずお守りください）つづき

⚠注意

洗濯物・本体・周囲の壁や床の損傷を防ぐために

（洗濯･脱水槽のバランスがくずれて異常振動が発生し、洗濯物･本体･周囲の壁や床の損傷、洗濯物の飛び出し、本体の転倒のおそれ）

異常振動が発生したときは安全装置が作動しますが、洗濯・脱水槽が高速で回転しているため、すぐに回転は止まりません。

●防水性の衣料・繊維製品は、洗濯・脱水槽には絶対に入れない

防水性の衣類は水を通さないため、洗濯・脱水をしても衣類の中に水が溜まっています。そのまま脱水をすると、溜まった水が急激に移動し、回転バランスが崩れて異常振動が発生することがあります。
脱水時の異常振動により、洗濯物が飛び出したり、衣類が損傷したり、洗濯乾燥機や周囲の壁や床などを破損することがあります。
また、洗濯乾燥機が転倒することもあります。

防水性・繊維製品の例

釣具ウェア、スキーウェア、雨ガッパ、寝袋、サウナスーツ、ウェットスーツ、ウィンドブレーカー、紙おむつ、おむつカバー、自転車・バイク・自動車カバー、カーペット、防水性マット・シート、足ふきマットなど硬くて厚いものなど
(洗える表示があっても洗わないでください)

●毛布などの大物の洗濯物を折りたたんだまま重ねた状態で洗濯・脱水槽には絶対に入れない

折りたたんだ衣類の固まりが、脱水中に突然バランスをくずし、異常振動が発生するおそれがあります。脱水時の異常振動により、洗濯物が飛び出したり、衣類が損傷したり、洗濯乾燥機や周囲の壁や床などを破損することがあります。
また、洗濯乾燥機が転倒することもあります。

●一辺が 40cm 以上の大きな洗濯ネットを使用しない

異常振動や洗濯物の片寄りの原因になります。

けが、やけどを防ぐために

●ロックされた状態のふたを無理に開けない

接触禁止

●運転中は本体の下に手足などを入れない

●乾燥運転中や乾燥運転終了直後は、内ふた周辺の金属部、洗濯・脱水槽内、洗濯物(ファスナーや金属ボタン)を触らない

●ふたは取っ手を持って開閉する、無理に開閉をしない、本体に手を置いてふたの開閉をしない

ふた開閉アシスト機構を搭載しています。無理な力で開閉すると、ふたや部品の破損につながることがあります。
本体に手を置いてふたの開閉をすると、ふたと本体の間に指や手を挟むおそれがあります。
ふたを途中まで開け､手を離した場合､アシスト機構が作動せず､ふたが勢いよく閉まる場合があります。
室温によって、ふたの閉まる速度が変化する場合があります。

水漏れを防ぐために

●洗濯・乾燥前は水栓(蛇口)を開いて、水漏れがないかを確認する

ねじの緩み、水栓(蛇口)のパッキンや金属部など、長年使用していると経年劣化やさびなどにより水漏れに至るおそれがあります。

●使用しないときは、水栓(蛇口)を閉じておく

●据え付け直後や移設直後など、水栓(蛇口)の接続を変えたあとは、まず水栓(蛇口)を開いて、水漏れがないかを確認する

⚠注意

風呂水運転時の水漏れを防ぐために

（サイホン現象により、お湯取ホースから水が流れ出して水漏れや床をぬらすおそれ）

●浴槽の水面より風呂水吸水口が低くなる場所で使用しない
●お湯取ホースのクリーンフィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎてを外さない

洗濯物の損傷を防ぐために

●内ふたを閉めるときに洗濯物を挟まない

●洗濯物のひもなどは結び、ファスナーやボタンを閉めてから洗濯・脱水槽に入れる

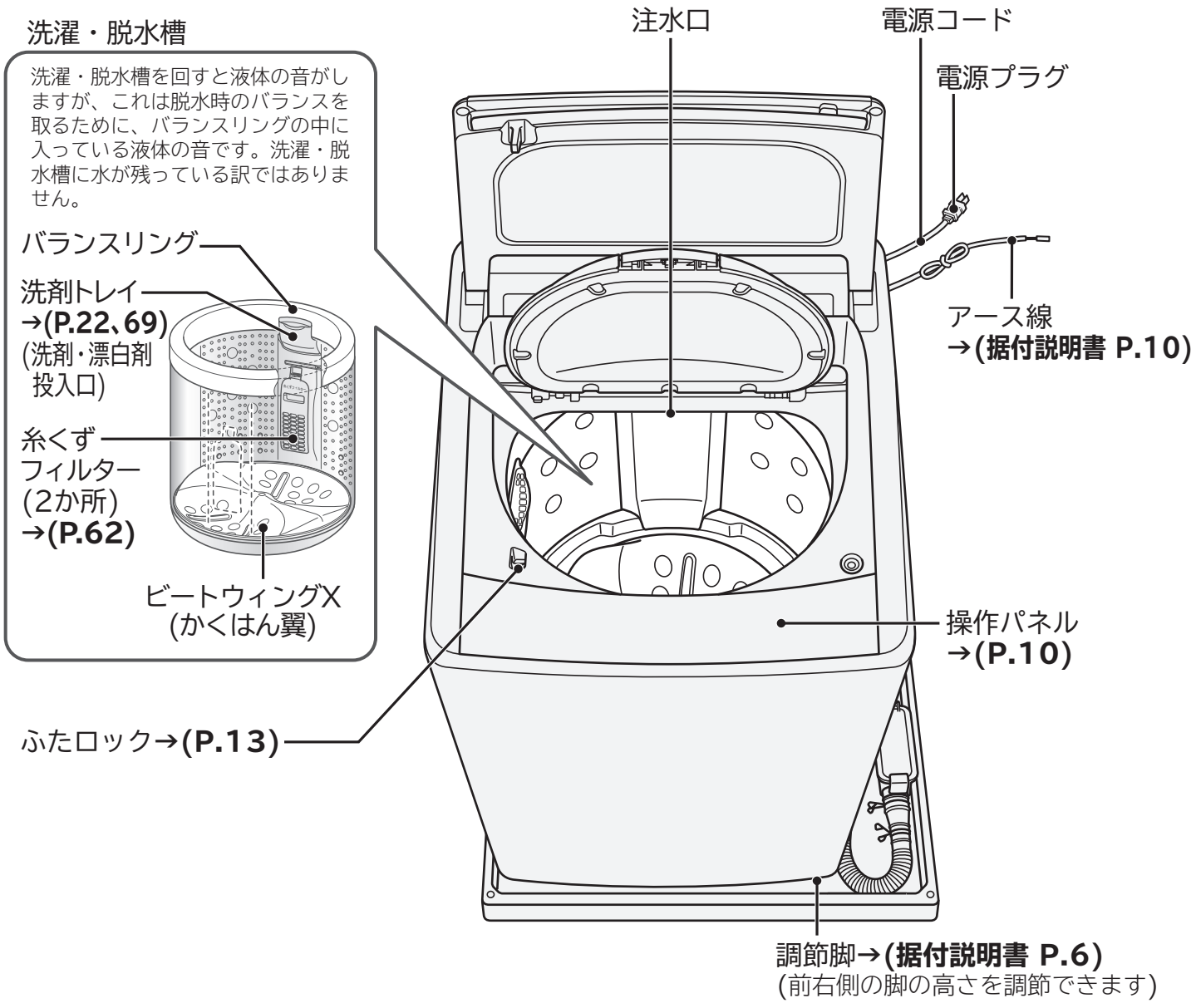
本体の損傷や故障、水漏れを防ぐために

●ふたのガラス面(強化ガラス)の上に乗ったり、物を落としたり、衝撃を加えない
ひびが入ったり、傷がついたり、割れたりした場合は使わないでください。
●ふたのガラス面には、洗濯かごなどのものを置かない
強化ガラスは普通のガラスに比べ強度が高く、安全性の高いガラスですが、強い衝撃や力を加えると、破損するおそれがあります。
万一、傷がついたり、割れたりした場合は、使用を中止し、すぐに修理を依頼してください。
●本体や内ふたの上に乗ったり、重いものを載せたりしない
また、内ふたの上面を強く押したりしない
内ふたや裏面のプレートが変形するおそれがあります。
●運転途中で洗濯物を追加する場合は、入れ過ぎない
洗濯物の量が自動計測されたあとに衣類を追加すると、適切な水位とならないため、本体の故障のおそれがあります。
●内ふたを閉めるときは、内ふた取っ手の「押す」部を「カチッ」と音がするまで押す
洗濯物をふたに挟んだまま運転しないでください。
内ふたが破損したときは、運転しないでください。
●洗剤を入れ過ぎない
排水口から泡があふれ、水漏れするおそれがあります。
●硬貨やヘアピン、つまようじなどの先のとがったものなどを洗濯・脱水槽内に入れない
洗濯物のポケットの中なども確認して、ある場合は取り除いてから洗濯・脱水槽内に入れてください。
●給湯機からの温水を使用しない
●50℃以上のお湯を使用しない

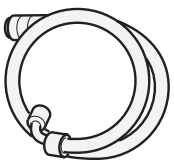
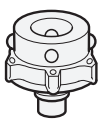
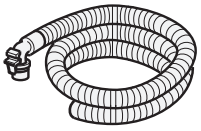
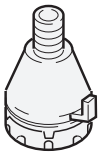
●別売り部品の洗濯機用防水パン・洗濯機用トレー→(P.91)を設置する
水漏れや結露により、床面がぬれたり汚れたりするおそれがあるため、洗濯機用防水パン・洗濯機用トレーをお買い求めいただき、設置することをおすすめします。
●断水後や、一度給水ホースを外して再度取り付けた場合、長期間使用しなかった場合は、水栓(蛇口)を閉めて洗濯「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押してからゆっくり水栓(蛇口)を開く
給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧によって本体が破損し、水漏れやけがのおそれがあります。

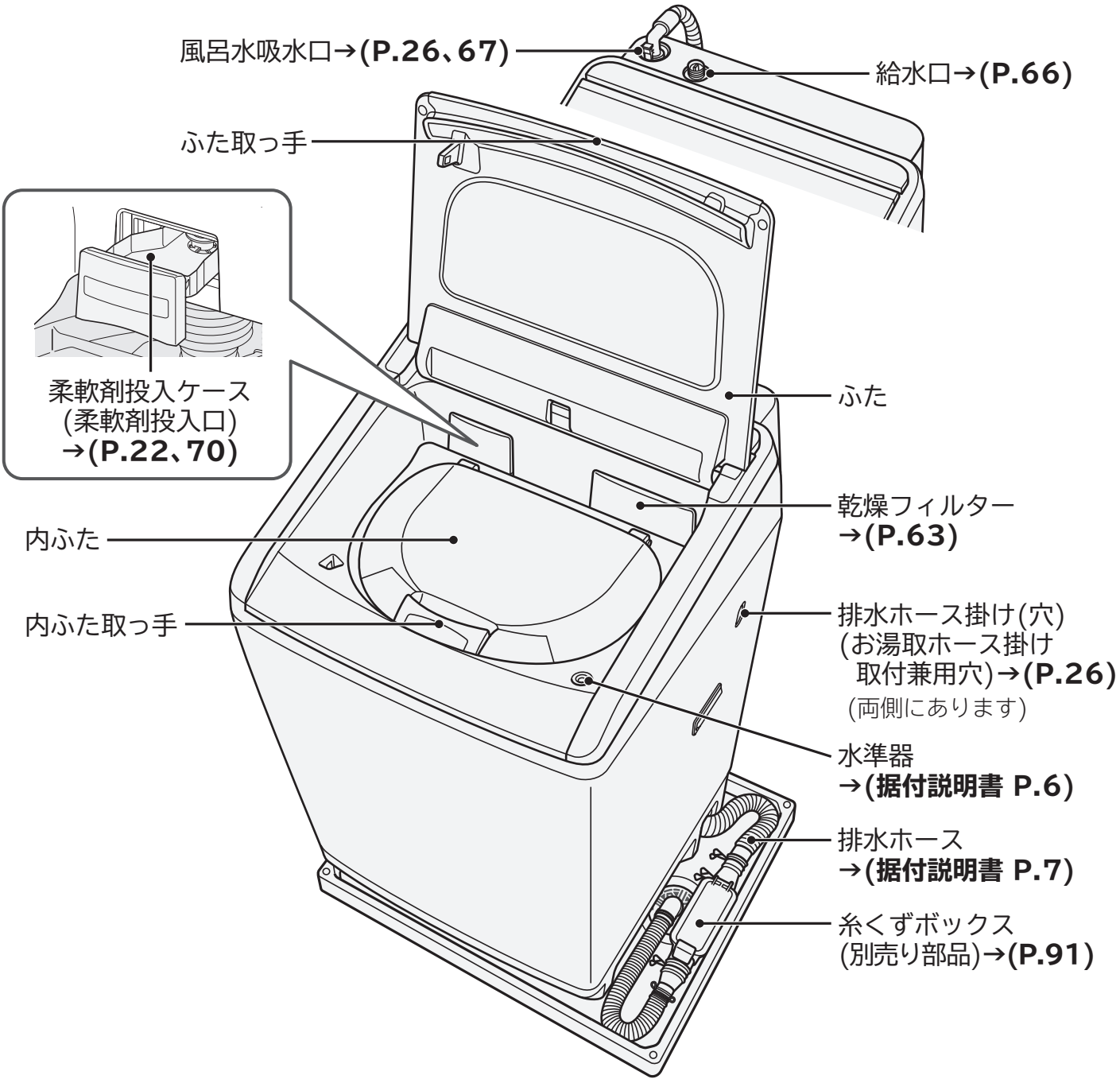
各部のなまえ・付属品

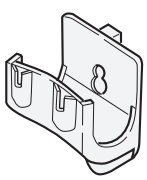
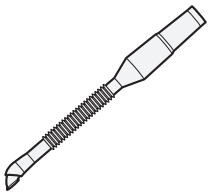
使用する前に、本体各部のなまえと付属品を確認してください。
→(P.○○)カッコ内の数字は主な説明のあるページを示しています。



付属品

水栓(蛇口)との接続に使用します		風呂水を使うときに使用します		
給水ホース (約0.8m) **→(据付説明書 P.13)**	ワンタッチつぎて **→(据付説明書 P.12)**	お湯取ホース (約4m) (吸水ホース) **→(据付説明書 P.14)**	クリーンフィルター **→(P.67)**	
				
(1本)	(1個)	(1本)	(1個)	



	お湯取ホースを片づけるときに使用します	本体を水平に据え付けるときに使用します	乾燥フィルター差し込み口のお手入れのときに使用します
	お湯取ホース掛け →(P.26)  （1個）	脚キャップ （高さ調整用） →(据付説明書 P.6) 4mm 8mm （4個）	スイコミノズル →(P.64)  （1個）

操作パネルのはたらき

自動おそうじを使う →(P.60)

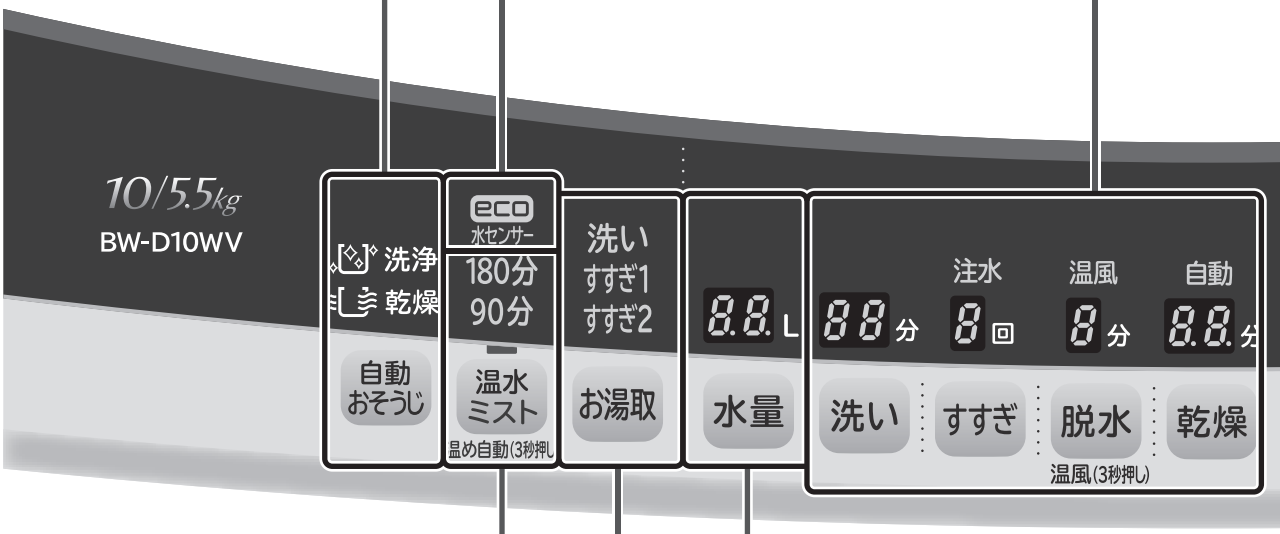
洗濯槽の裏側などの見えない部分に付着した汚れなどを、自動で洗い流します。
また、洗濯運転後に、槽乾燥運転させることができます。

eco水センサーシステム →(P.59)

「洗濯」「洗▸乾」標準コースで設定しているとき、洗濯時の洗剤量、時間、水量が調節されます。

運転内容を変える →(P.47~51)

「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」の設定を変更することができます。コースによっては、変更できないこともあります。



温水ミストを使う →(P.42)

洗剤液を散布後、衣類にミスト状の温水を吹きつけ、洗剤の酵素パワーを活性化させるとともに、汚れを落ちやすい状態にします。温水ミスト90分では皮脂汚れを落とし黄ばみを予防、温水ミスト180分ならついてしまった黄ばみまで落とすことができます。

風呂水を使う →(P.26)

「お湯取」を押すと、風呂水が使える行程が順に点灯します。

水量を変える →(P.47~51)

水量を選ぶことができます。

自動おそうじ | 温水ミスト | お湯取 | 水量 | 洗い | すすぎ | 脱水 | 乾燥 | 洗濯 | 洗▸乾 | 乾燥 | 予約 部は、「便利な使いかた」の設定をすることができます。→(P.54~61)

コースを選ぶ →(P.29~45、57)

「洗濯」「洗▸乾」「乾燥」ボタンを押すと、選んでいるコースが点滅します。
スタートさせると、選んだコースのみ点灯します。

お知らせ表示 →(P.13、73)

(ふたロック)
●ふたがロックされている間、点灯します。

高温
●洗濯・脱水槽が高温のとき点灯または点滅します。

フィルター
●乾燥フィルターが正しく取り付けられていないときや、目詰まりしたときに点滅します。

洗剤量・残時間・予約時間・お知らせ表示 →(P.20、52、72)

●運転スタート後に洗剤量・残時間の目安が表示されます。
●「予約」を押すごとに予約運転終了予定時間が表示されます。
●運転中などに発生したお知らせ内容が表示されます。
例:C02、F17など

予約をする →(P.52)

運転終了予定時間を、1時間単位で3~24時間後までの間で設定することができます。

スタート/一時停止 →(P.13)

スタートや一時停止を行います。

電　源 →(P.72)

電源の入・切を行います。
●電源を入れたままスタートさせずに20分間経過すると、自動で電源が切れます。(電源オートオフ)
●運転が終了すると自動で電源が切れます。

操作パネルの点字表記について

目の不自由なかたでも操作部の位置がわかる「点字シール」(操作部にはり付けます)をご用意しています。
ご希望の方は、お客様相談センターへお問い合わせください。→(P.95)

使用上のご注意

よくお読みのうえ、正しくお使いください

●運転中は電源プラグを抜かない（本体の故障のおそれ）
「一時停止」ボタンを押し、電源を切り電源プラグを抜いてください。

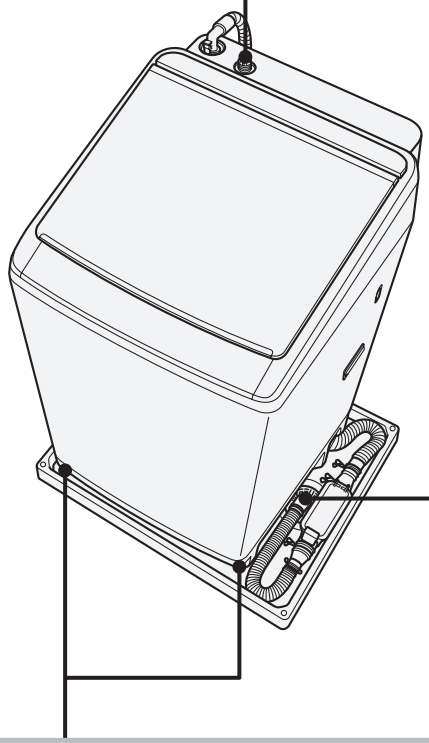
●本体にテレビやラジオを近づけない（画面が乱れたり、雑音が入ったりするおそれ）
ラジオの近くで運転させると雑音が入り、放送が聞きにくくなることがあります。
本体とテレビやラジオを離れたコンセントに差し込み、2m以上離してください。

●洗濯物を入れ過ぎない
（洗濯物のはみ出しにより、洗濯物や本体のプラスチック部品の破損のおそれ）
（洗濯時間が長くなったり、洗いムラや乾きムラが発生したりするおそれ）

●乾燥運転中は十分に換気をする
（換気が不十分だと窓や壁などが結露するおそれ）

据え付け状態の確認

水漏れ・排水異常などの問題があるときは、お買い上げの販売店または設置された業者にお問い合わせください

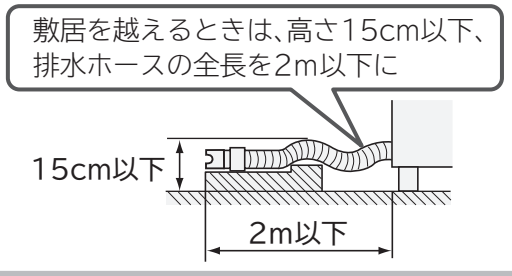


水漏れが発生したとき

●水栓(蛇口)の接続は、付属品のワンタッチつぎて**→(P.8)**を使用していますか？
●接続部分に緩みやぐらつきはありませんか？
●給水ホースの本体接続時、ユニオンナットと給水ホースを一緒に回して、給水口に取り付けましたか？　**→(据付説明書 P.13)**
●水栓(蛇口)のパッキンや金属部などに劣化やさびが　発生していませんか？

排水異常が発生したとき

●排水ホースの高さは、15cm以下になっていますか？
●排水ホースが、排水口に取り付けられていますか？**→(据付説明書 P.8)**



脱水時の停止や、異常音・振動が発生したとき

●本体が水平に設置されていますか？
●水準器の気泡が円の中に入っていますか？
→(据付説明書 P.6)

お知らせ表示(C02、C18)が表示されたとき

●排水口が掃除できるように本体を設置し、排水口・排水トラップは月１回を目安にお手入れされていますか？**→(P.65)**
●排水口に糸くずがたまりやすい場合や、掃除しにくい場合は、別売り部品の糸くずボックス**→(P.91)**をお買い求めいただき、設置することをおすすめします。

ふたの開閉のしかた

安全のため、運転終了までふたが開かないように自動でふたロックが設定されます。

ふたの開けかた

運転中にふたを開ける場合は、「一時停止」ボタンを押し、ふたロックを解除してから開けてください。
無理にふたを開けると、ふたロックが故障するおそれがあります。

洗濯運転中にふたを開ける

	操作パネルの「ふたロック」表示	
すすぎ・脱水中	(点灯)	「毛布」「ドライ」コース、および「温水ミスト」または「チャイルドロック」設定時は、洗い運転中もロックされます。
スタート 一時停止 を押す	(消灯)	「一時停止」ボタンを押すと、運転が一時停止されます。 洗濯・脱水槽の回転が止まると、ふたロックが解除され、ふたを開けることができます。
スタート 一時停止 を押す	(点灯)	運転を再開する場合は、「スタート」ボタンを押します。 ふたロックが設定され、運転が始まります。 すすぎのかくはん動作中に一時停止をした場合、運転再開後にふたロックはされません。((消灯)) 脱水回転が始まる前にふたロックされます。((点灯))

乾燥運転中にふたを開ける

	操作パネルの「ふたロック」「高温」表示	
乾燥中	(点灯) 高温 (点灯)	
スタート 一時停止 を押す	(点灯) 高温 (点滅)	「一時停止」ボタンを押すと、運転が一時停止されます。 乾燥運転直後は洗濯・脱水槽が高温になっているため、1～15分の冷却運転が始まります。 この間はふたを開けることができません。
	(消灯) 高温 (消灯)	冷却運転が終わるとふたロックが解除され、ふたを開けることができます。
スタート 一時停止 を押す	(点灯) 高温 (点灯)	運転を再開する場合は、「スタート」ボタンを押します。 ふたロックが設定され、運転が始まります。 乾燥運転中に一時停止した場合は、洗濯物の量を計測しなおすため、残時間の表示時間が増えるときがあります。

運転途中で電源を切ると、ふたロックが設定されたままの状態で運転が終了します。
「電源」ボタンを押して電源を入れ、5秒程度待ち、ふたロック(消灯)表示が消灯したことを確認してから、ふたを開けてください。

ふたの閉めかた

ふたを閉める場合は、しっかり閉めてください。
しっかり閉めないとふたロックが設定されず、危険防止のため運転が始まりません。

洗濯物の準備と確認

洗濯物に付いている取扱絵表示や注意表示を確認してください。

洗濯も乾燥もできないもの

次のような洗濯物は、洗濯運転も乾燥運転もできません。
洗濯物の縮み、形くずれ、変色、損傷、風合い劣化などのおそれがあります。

- ●洗濯絵表示 や の表示があるもの
- ●取扱絵表示や素材表示が付いていないもの
- ●皮革・毛皮・羽製品、それらの装飾品付き製品
- ●和服、和装小物製品
- ●ネクタイ、スーツ、コート
  ただし、「消臭除菌」コースは設定できます。→**(P.57)**
- ●レーヨン、キュプラ、それらの混紡品
- ●シルク製品
- ●ベルベットなどのパイル地製品
- ●コーティング加工、樹脂加工、エンボス加工の製品
- ●毛100%または毛足10mm以上の毛布やカーペットカバー
- ●強撚糸(強くよじった糸)を使用したウールやちりめんなどの製品

洗濯物が片寄りやすく、異常振動による本体の故障、けが、洗濯物の破れなどのおそれがあります。

- ●防水性製品 →**(P.6)**
  洗濯物に洗える表示があっても、洗わないでください。
- ●玄関マット、ラグマット、敷物
  ・裏面にゴムが付いているもの
  ・厚手のもの　・毛足の長いもの
- ●カーペット
- ●座布団や枕、クッションなど
- ●洗濯補助具(洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど)
- ●ペットの毛が多量に付着したもの

乾燥できないもの

次のような洗濯物は、乾燥運転できません。
洗濯物の縮み、しわつき、変色、損傷、風合い劣化などのおそれがあります。

- ●ゴムやウレタンなどを使用した製品
- ●ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど
- ●布団類などわたを使用した製品
- ●ウールなどの獣毛およびその混紡製品
  素材によっては「ドライ」コースで乾燥できるものもあります。→**(P.38)**
- ●タイツ
- ●レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品
- ●濃い色のプリントもの

●次のような取扱絵表示が付いているもの

	ドライクリーニングができる
	つり干しがよい
	弱くしぼるのがよい
	しぼってはいけない
	アイロンは、低温で掛けるのがよい
	アイロン掛けはできない
「タンブラー乾燥はお避けください」などの注意表示	

油などの酸化熱による自然発火や引火のおそれがあります。

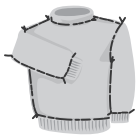
- ●油が付着したもの
  植物油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル、ベンジン、シンナー、ガソリン、セルロース系樹脂などが付着したもの
- ●ポリプロピレン繊維の製品

乾燥フィルターが目詰まりするおそれがあります。

- のり付けしたもの

上手に洗濯をするために、洗濯前に確認してください。

洗濯物の確認

ポケットの中のものを取り出す		硬貨やヘアピンなどを取り除いてください。 硬いもの、先のとがったものなどは、洗濯物の傷みや本体の故障の原因になります。
ひもなどは結んで、ファスナーは閉める		衣類のひもなどは結び、ファスナーは閉めてください。 洗濯物のからみや傷み、本体の故障の原因になります。
しみは早めに落とす		しみやひどい汚れは早めに処理してください。 時間がたつと落ちにくくなり、黄ばみの原因になります。 洗濯前に部分洗いなどで処理しておくと、より効果的です。
大きなゴミなどを取り除く		大きなゴミ、泥や砂、髪の毛、ペットの毛は取り除いてください。 本体内部にゴミや異物が詰まり、本体の故障の原因になります。
毛玉がつきやすい衣類は裏返しする		毛玉ができやすいセーターなどは裏返してください。 洗濯物どうしの摩擦や、かくはん翼でのこすれは、洗濯物の傷みの原因になります。

洗濯物を仕分ける

色落ちなどの防止をするために、分けて洗濯してください。

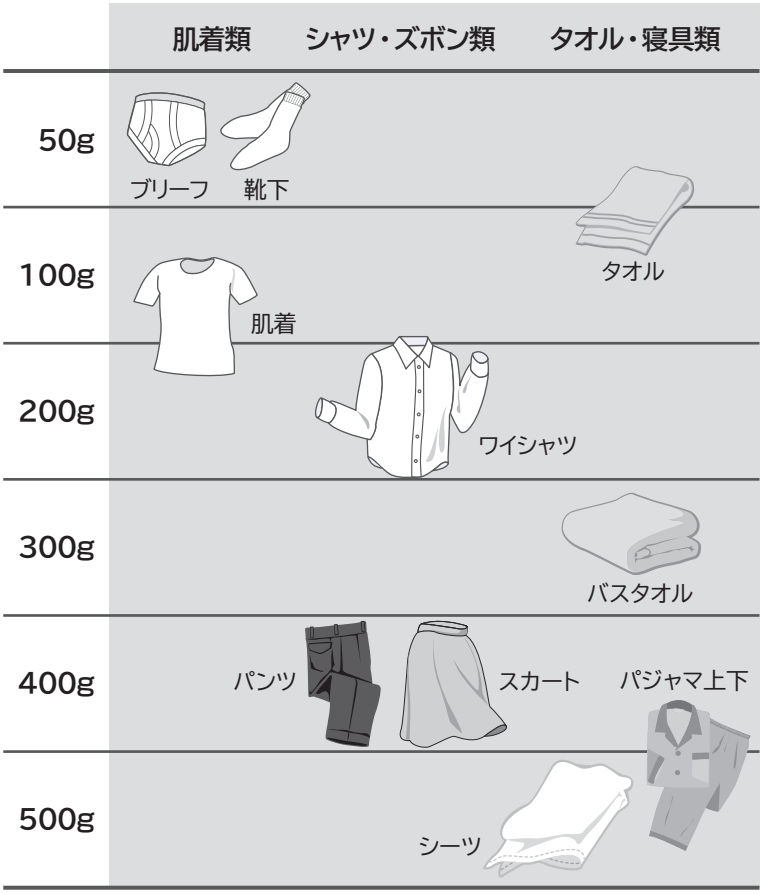
色落ちしやすい洗濯物	●著しく色落ちする洗濯物は分けて、同類の洗濯物を2～3枚まとめて洗ってください。
糸くずが気になる洗濯物	●タオル・バスタオルは分けて洗ってください。 ●コーデュロイ(起毛素材)や濃い色の洗濯物などは、糸くず防止用洗濯ネットに入れて洗ってください。
デリケートな洗濯物・小物類	●レースの付いた洗濯物、ブラウス、ストッキング、タイツなどは、洗濯ネットに入れて洗ってください。 ●ワイヤー入りブラジャーは、ブラジャー専用ネットに入れて洗ってください。

洗濯物の準備と確認　つづき

運転コースによって、洗濯・乾燥できる容量が異なります。→(P.29)
容量の目安に従って、洗濯物を洗濯・脱水槽に入れてください。

洗濯物の重さの目安

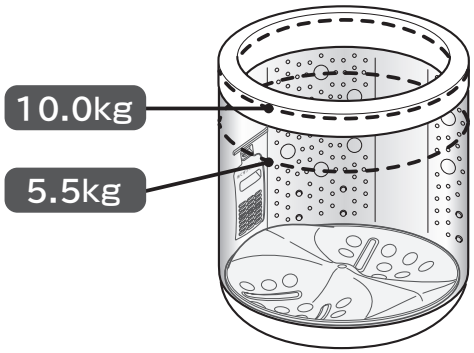
洗濯物の重さを確認するための目安です。
洗濯物の素材や大きさにより、実際の重さは異なりますので注意してください。



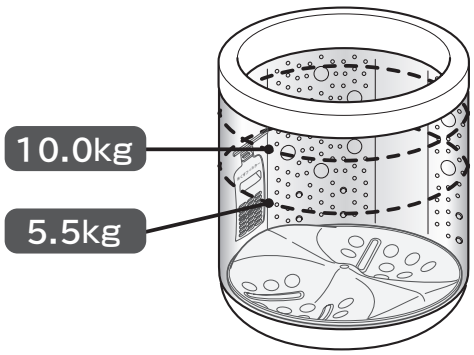
洗濯物の重さの目安は、一般財団法人日本電気工業会・自主基準によるものです。

乾いた洗濯物の量(目安)

目安は乾いた状態の洗濯物を押さえこむ前の状態です。



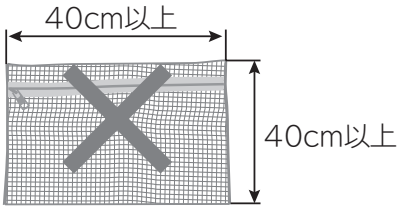
ぬれた洗濯物の量(目安)



上手に洗濯をする

洗濯物の片寄りを防ぐ

脱水時に洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなります。
また、脱水中に振動が大きくなり、運転が途中で止まる場合があります。
洗濯物の片寄りを防ぐには、次のようなことに注意してください。

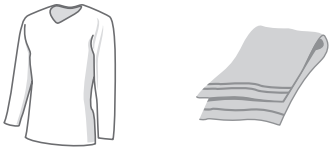
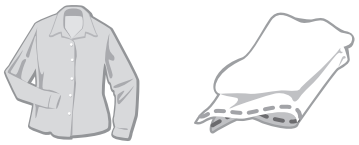
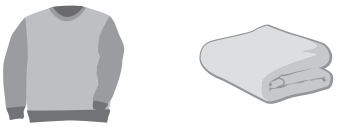
洗濯物を洗濯・脱水槽の中に入れるときは	●重いものが片寄らないように、洗濯物は洗濯・脱水槽の外側に均一に広げて入れてください。 ●洗濯物を詰め込み過ぎないでください。
洗濯ネットを使うときは	●洗濯ネットには洗濯物を詰め込み過ぎないでください。 汚れ落ちが悪くなります。 ●洗濯ネットのファスナーは閉めてください。 洗濯物を傷める場合があります。 ●一辺が40cm以上の大きな洗濯ネットを使用しないでください。 異常振動や洗濯物の片寄りの原因になります。 
大物(シーツ、タオルケット)や厚手の洗濯物(ジーンズ、柔道着、つなぎなど)、洗濯ネットに入れた洗濯物は	●一つだけでは洗濯しないでください。 2、3枚一緒に洗うか、ほかの洗濯物と一緒に洗ってください。 ●先に洗濯・脱水槽に入れてから、ほかの洗濯物を入れてください。

上手に乾燥をする

乾燥の仕上がりを良くするための、コースや方法について説明します。

コースを使い分ける

洗濯物の種類に合わせて、乾燥コースを設定してください。

洗濯物の種類	おすすめの乾燥コース
しわになりにくい洗濯物 ・肌着 ・タオル類 ・Tシャツ（装飾のないもの） ・トレーナー　など 	「標準」コースで 「自動」設定
しわになりやすい洗濯物 ・綿のシャツ（特に薄手のもの） ・シーツ ・パジャマ ・ハンカチ ・Tシャツ ・綿ズボン ・ブラウス　など 	「標準」コースで 「30分」設定
厚手で乾きにくい洗濯物 ・厚手のトレーナー ・バスタオル ・ジーンズ　など 	「標準」コースで 乾き具合を 「しっかり」設定

しわになりやすい洗濯物と、しわになりにくい洗濯物をまとめて洗濯・乾燥する場合は、次の手順をお試しください。

1. 洗・乾 を押し、「標準」コースを選ぶ
2. 乾燥 を押し、「30分」を設定する
3. 運転終了後、しわになりやすい洗濯物だけ取り出して、すぐにつり干し乾燥する
4. 乾燥 「標準」コースを設定し、残りの洗濯物を乾燥させる

乾燥の仕上がりを良くする

次のような方法をお試しください。

乾きムラを少なくする	●「乾き具合」ボタンを押し、「しっかり」に設定してください。→(P.55) ●洗濯物の量を少なめにしてください。 ●厚手の洗濯物と薄手の洗濯物は、分けて乾燥してください。 ●乾きムラが発生した場合、乾燥「標準」コースで再度運転してください。 ●乾燥運転終了後、洗濯物はすぐに取り出してください。 室温が低い冬場、乾燥運転終了後に洗濯・脱水槽の中に洗濯物を長時間放置しておくと、乾きが足りないと感じる場合があります。
しわを少なくする	洗濯物の素材や形状により、乾燥運転でしわがつきやすいものがあります。 これはどのような乾燥機でも同じで、ある程度のしわは避けられません。 綿のワイシャツのような長い形状の洗濯物などは、「標準」コースの「自動」設定で乾燥した場合、しわが多くなります。 ●乾燥運転終了後、洗濯物はすぐに取り出してください。 ふんわりガードを設定しておくと、乾燥運転後の洗濯物のしわつきを防ぐことができます。→(P.56) ●脱水運転後は、乾燥「標準」コースで「30分」運転してください。 乾燥後は、すぐにつり干ししてください。 ●洗濯物の量を減らして(約2.0kg以下)、乾燥運転してください。 「ドライ」コースの場合は、乾燥できる容量は0.4kg以下です。
縮みを少なくする	●乾燥前に衣類の取扱絵表示・材質表示を確認してください。 ●ドライマーク付きの洗濯物は、「ドライ」コースで運転してください。 ●天日乾燥を上手に併用してください。 (例えば、天日乾燥したものの仕上げに乾燥を行うなど) ●つり干しを併用してください。 (つり干しをした後、仕上げに乾燥を行う)
毛玉・静電気を少なくする	●毛玉の気になる洗濯物は、裏返しにして乾燥してください。 ●洗▸乾運転の場合は、柔軟剤をお試しください。 ●乾燥運転の場合は、静電気防止用シートをお試しください。

洗剤や柔軟剤の使いかた

洗剤や柔軟剤は、手順に従い、適量を投入口に入れてください。

洗濯物の量の計測と洗剤量表示

洗濯物の量は自動計測され、それに合わせた洗剤量が表示されます。

1 洗濯物を洗濯・脱水槽に入れ、内ふたを閉める

2 電源を入れ、運転するコースを選び、スタート 一時停止 を押す

かくはん翼と洗濯・脱水槽が回転し、洗濯物の量が自動計測されます。
あらかじめ水が入っている場合や、「毛布」「ドライ」コースを設定した場合は、洗濯物の量は自動計測されません。

洗濯物量測定中の表示

洗濯物の量に合わせた水量と洗剤量(目安)が表示されます。
「毛布」「ドライ」コースは、設定された水量に合わせて洗剤量(目安)が表示されます。

水量表示例：水量62L
洗剤量(目安)表示例：洗剤0.9杯

運転時間(目安)表示に切り替わります。

運転時間(目安)表示例：1時間30分

3 右表を参考に洗剤、液体漂白剤、柔軟剤を入れる

洗剤・液体漂白剤・柔軟剤の入れかた
→(P.22)

ふたが開いていると給水されません。
給水が始まるまでに約1分かかかります。

洗剤量(目安)表示例が表示される

洗濯物の量(目安)	水量(手動設定)	eco 水センサー	洗剤量(目安)表示
9～10kg	72L	設定あり(点灯)	1.0
		設定なし(消灯)	
6～9kg	62L	設定あり(点灯)	0.9
		設定なし(消灯)	0.8
4～6kg	52L	設定あり(点灯)	0.7
		設定なし(消灯)	0.6
2～4kg	38L	設定あり(点灯)	0.5
		設定なし(消灯)	0.4
～2kg	24L	設定あり(点灯)	0.3
		設定なし(消灯)	

温水ミスト「90分」設定のときは、上の表の使用量を参考にしてください。

温水ミスト「180分」設定のとき

～2kg	38L	設定なし(消灯)	1.0

温水ミスト「180分」設定のときは、粉末合成洗剤を使用してください。(粉末合成洗剤を約2倍使用)

洗剤および洗濯物の量

- ●洗剤を入れ過ぎると泡が多量に発生し、水漏れや排水口から泡があふれるおそれがあります。
- ●香りの強い柔軟剤を使用すると、においが気になる場合があります。
- ●表の洗濯物の量は、JIS（日本工業規格）で規定された布地を洗濯した場合のものです。
  洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗濯物の量が変わります。
  通常の洗濯では洗濯物の量の目安は7～8割が適当です。

洗剤・液体漂白剤・柔軟剤量

操作パネルに表示された洗剤量(目安)表示に従って、使用する洗剤・液体漂白剤・柔軟剤の使用量を確認し、適量を投入口に入れてください。

合成洗剤						石けん(天然油脂)		液体漂白剤	柔軟剤			
粉末		液体			液体中性	粉末	液体		濃縮			普通
(水30Lあたり)		(水30Lあたり)			(水30Lあたり)	(水30Lあたり)		(水30Lあたり)	(水30Lあたり)			
20g	25g	10mL	20mL	25mL	40mL	36g	40mL	40mL	4mL	7mL	10mL	20mL
アタック	アタック リセットパワー ニュービーズ ボールド トップ 部屋干しトップ 消臭ブルーダイヤ	アタック Neo (ネオ) トップ NANOX (ナノックス)	アリエール イオンパワージェル リキッドトップ	液体ふんわり ニュービーズ アタック バイオジェル 香りつづくトップ	エマール アクロン	そよ風	洗濯用液体複合石けん	手間なし ブライト ワイド ハイター	ハミング NEO	ハミング (濃縮タイプ) ふんわり ソフラン	ハミングフレア しわスッキリ ソフラン 香りとデオドラントのソフラン	ハミング レノア プラス
48g	60g	24mL	48mL	60mL	96mL	86g	96mL	96mL	10mL	17mL	24mL	48mL
41g	52g	21mL	41mL	52mL	83mL	74g	83mL	83mL	8mL	14mL	21mL	41mL
37g	46g	18mL	37mL	46mL	73mL	66g	73mL					
35g	43g	17mL	35mL	43mL	69mL	62g	69mL	69mL	7mL	12mL	17mL	35mL
30g	37g	15mL	30mL	37mL	59mL	53g	59mL					
25g	32g	13mL	25mL	32mL	51mL	46g	51mL	51mL	5mL	9mL	13mL	25mL
20g	25g	10mL	20mL	25mL	41mL	36g	41mL					
16g	20g	8mL	16mL	20mL	32mL	29g	32mL	32mL	3mL	6mL	8mL	16mL
50g	64g	—	—	—	—	92g	—	51mL	5mL	9mL	13mL	25mL

●家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し○○g)が表示されていないこともあります。
また、洗剤の種類により、スプーンまたはキャップ1杯の洗剤量が異なりますので、洗剤の容器に表示されている「使用量の目安」を参考にしてください。

●軽い汚れの場合は、上の表の半分程度(5～6割)が適当です。

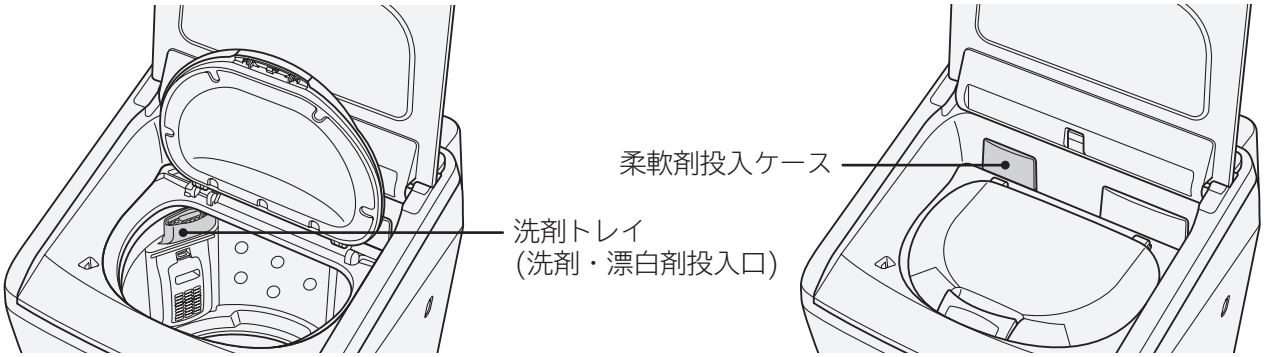
洗剤や柔軟剤の使いかた　つづき

洗剤・液体漂白剤・柔軟剤の入れかた

洗剤・液体漂白剤は洗剤トレイ、柔軟剤は柔軟剤投入ケースに正しく入れてください。

洗剤トレイ・柔軟剤投入ケース

洗剤・液体漂白剤と、柔軟剤は、投入口が異なります。



●天然粉末石けん、複合石けんを使う場合は、洗剤トレイに入れないでください。
石けん(天然油脂)の入れかた→**(P.24)**
●洗剤トレイ、柔軟剤投入ケースが汚れたときは、水洗いしてください。
お手入れのしかた→**(P.69､70)**

洗剤・液体漂白剤・柔軟剤を入れる手順

1 操作パネルに洗剤量(目安)が表示されたあと
洗剤トレイを開ける

2 **洗剤を投入口に入れる**
洗剤量は洗剤量(目安)表示に従って入れてください。→**(P.20)**
●タブレット、シート、キューブタイプなどの洗剤を使用する場合は、よく溶かしてから直接、洗濯・脱水槽内に入れてください。
●パワージェルボールなどの洗剤は、直接、洗濯・脱水槽に入れてください。
●洗剤を入れ過ぎると、故障や水漏れの原因になります。
●柔軟剤投入ケースに、洗剤を入れないでください。
故障の原因になります。
●固まっている洗剤は、砕いてから入れてください。
洗剤トレイに洗剤が残るときがあります。
●粘性の高い液体洗剤は、洗剤残りを少なくするため、水で薄めてから投入口に流し込んでください。
●洗剤は洗剤トレイの奥に入れてゆっくり閉めてください。
洗剤が飛び散るおそれがあります。
●洗剤トレイに洗剤を入れたまま長時間放置しないでください。
●洗剤のこびりつきがあると、洗剤トレイを閉めても洗剤トレイ内に洗剤が残るときがあります。
2、3度開閉を繰り返すか、それでも残るときは掃除してください。
●衣類の量によっては、洗剤トレイが開けにくい場合があります。
このような場合には、衣類を洗剤トレイの反対側によせて、洗剤トレイを開けてください。

3 (必要に応じて)
液体漂白剤を投入口に入れる

●使用量および使いかたは、漂白剤の表示に従ってください。
●液体漂白剤は直接、洗濯物にかけないでください。
　変色、布破れの原因になります。
●塩素系の漂白剤を洗濯・脱水槽に入れたまま、長時間放置しないでください。

4 洗剤トレイを閉める

衣類を洗濯・脱水槽に入れるときは、洗剤トレイをしっかり閉めてください。
洗剤トレイが開いたまま運転させると、破損したり洗濯物を傷めたりするおそれがあります。

5 (必要に応じて、柔軟剤投入ケースを引き出す)
柔軟剤を投入口に入れる（最大50mL以下）

●柔軟剤を入れ過ぎないでください。
　流れ出して洗濯物に直接かかり、変色や黒ずみの原因になります。
●運転終了後に柔軟剤投入ケース内に水が残る場合がありますが、異常ではありません。
●柔軟剤を入れたまま長時間放置しないでください。
　固まってしまう場合があります。
●次のような洗剤や柔軟剤は、においが気になる場合があります。
　・香りの強い柔軟剤
　・粘性の高いもの
　次のことをお試しください。
　・洗剤や柔軟剤の使用量を減らしてください。
　・香りの強い柔軟剤以外をお試しください。
　・「槽洗浄」コースで、洗濯・脱水槽を洗い流してください。→(P.44)

6 柔軟剤投入ケースを閉める

勢いよく閉めたり、しっかり閉まっていないと、柔軟剤がこぼれたり、運転中に水が垂れてくる場合があります。

洗剤量の確認

洗い終了までの間、洗い を押すと、洗剤量(目安)を確認することができます。
水が入っている状態でスタートしたときは、洗剤量(目安)は表示されません。

洗剤や柔軟剤の使いかた　つづき

石けん(天然油脂)の入れかた

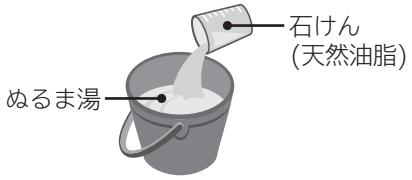
天然粉末石けん、複合石けんなどは、洗剤トレイに入れないでください。
次のいずれかの方法でよく溶かしてから、直接、洗濯・脱水槽に入れてください。

バケツなどで溶かす

1 バケツなどに、30℃ぐらいのぬるま湯を約5L用意する

2 ぬるま湯に石けん(天然油脂)を少しずつ入れながら、十分に溶かす

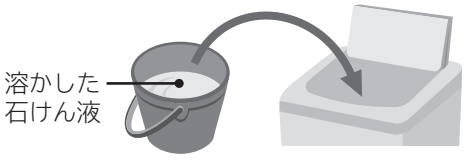
石けん(天然油脂)が固まったり、粉が残ったりしないよう、十分溶かします。



3 洗濯物を入れ、コースを選ぶ

4 スタート 一時停止 を押し、運転させる

5 溶かした石けん液を直接、洗濯・脱水槽に入れ、運転を続ける



直接、洗濯・脱水槽で溶かす

1 切/入 を押し、電源を入れ、 洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ

2 水量 洗い を押し、水量「24L」、洗い「3分」を設定する

3 スタート 一時停止 を押し、運転させる

4 給水後、かくはんが始まったら、スタート 一時停止 を押し、一時停止させる

5 石けん(天然油脂)を洗濯・脱水槽に入れ、スタート 一時停止 を押し、運転を再開させる

6 運転終了後、洗濯物を入れ、コースを選ぶ

7 スタート 一時停止 を押し、運転させる

洗いのとき、あらかじめ水が入っているので、水量が多めになります。

次の場合は石けん(天然油脂)を使用しないでください。

●予約運転のとき
洗濯・脱水槽で固まるおそれがあります。

●「つけおき」「毛布」「ドライ」コースのとき
つけおき洗いにより、黒ずみや黄ばみの原因になります。

●石けん(天然油脂)を使うとき、合成洗剤を約1割混ぜると、石けんかす(金属石けん)の発生を抑えることができます。
●石けん(天然油脂)は合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎを十分に行ってください。
すすぎが十分でないと黄ばみ・においの原因や乾燥後に変色することがあります。
●石けん(天然油脂)は石けんかすが発生しやすいため、1か月に一度を目安に日立純正洗濯槽クリーナーを使い、「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を洗い流してください。**→(P.44)**
●使用量が多過ぎたり、低温の水に直接入れると、完全に溶けない石けんかすがホースや洗濯・脱水槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。
●合成洗剤のみの場合は、「直接、洗濯・脱水槽で溶かす」に記載の方法で運転しないでください。
泡による弊害が起こる場合があります。
●液体石けん(天然油脂)は、水で溶かしたまま放置しないでください。固まるおそれがあります。

洗濯のりの使いかた

洗濯できる洗濯のりは、化学合成のり(酢酸ビニール系、PVAc)と表示されているものに限ります。

洗濯のりの入れかた

●上記以外の洗濯のりは、故障の原因になります。使用する前に成分表示を確認してください。
●PVA(ポリビニルアルコール)は使用しないでください。十分なのり付けができない場合や、故障の原因になります。
●のり付けした洗濯物は、乾燥運転をさせないでください。

のり付け運転の手順

のりを溶かす

1. 切/入 を押し、電源を入れ、洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
2. 水量 洗い を押し、水量「24L」、洗い「3分」を設定する
3. スタート 一時停止 を押し、運転させる
4. 給水が始まったら スタート 一時停止 を押し、一時停止させる
5. 直接、洗濯・脱水槽に洗濯のりを入れ、スタート 一時停止 を押し、運転を再開させる
   運転終了後、洗濯のりが溶けたことを確認します。

のり付けをする

6. のり付けしたい洗濯物(3kg以下)を入れる
   洗濯物の重さの目安→(P.16)
7. 切/入 を押し、電源を入れ、洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
8. 水量 洗い 脱水 を押し、水量「52L」、洗い「5分」、脱水「1分」を設定する
9. スタート 一時停止 を押し、運転させる
10. 洗濯物を取り出す

洗濯・脱水槽をすすぐ

のり付け運転終了後に

11. 切/入 を押し、電源を入れ、洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
12. 水量 を押し、「72L」を設定する
13. スタート 一時停止 を押し、運転させる

念入りに洗い流したいときは

11. 切/入 を押し、電源を入れ、洗濯 を押し、「槽洗浄(3時間)」コースを選ぶ
    →(P.44)
    洗剤、洗濯物は入れないでください。
12. スタート 一時停止 を押し、運転させる

風呂水(お湯取)を使う

洗濯運転時、水道水の切り替わりに風呂水を使う行程を選ぶことができます。

お湯取ホースの取り付けかた・取り外しかた

お湯取運転をするときも、水栓(蛇口)を開けてください。
風呂水ポンプの吸い上げ運転の際、一定量の水(呼び水)の給水が必要になるため、お湯取運転時にも水道水が使われます。

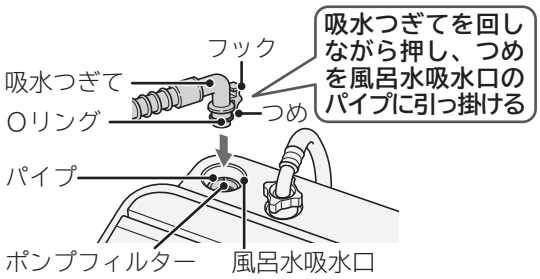
お湯取ホースの取り付けかた

別冊「据付説明書」に従い、お湯取ホースの長さを調節し、クリーンフィルターを取り付けてください。
→(据付説明書 P.14)

1 風呂水吸水口のキャップを外す

2 お湯取ホースの吸水つぎてを、風呂水吸水口に取り付ける

- ●吸水つぎてのつめをパイプに引っ掛け、抜けないことを確認してください。
- ●Oリングを外したり、傷つけたりしないでください。外すと空気が入り込み、吸水されなくなります。
- ●風呂水吸水口のポンプフィルターを中に押し込まないように注意してください。

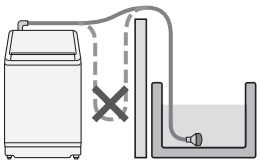


3 クリーンフィルターを浴槽に入れる

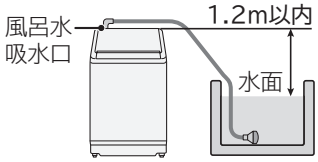
お湯取ホース使用時のご注意

お湯取運転を始める前に、お湯取ホースが正しく取り付けられているかを確認してください。
正しく取り付けられていないと、風呂水が吸水されなくなり、水漏れの原因になります。

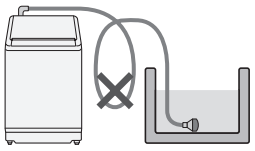
高い壁を越えるときは、たるみをなくす



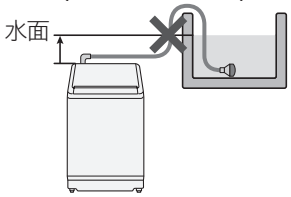
風呂水吸水口から浴槽水面までの高さは、1.2m以内にする



お湯取ホースは巻いたまま使わない



本体より浴槽水面が高い状態にしない(あふれるおそれ)



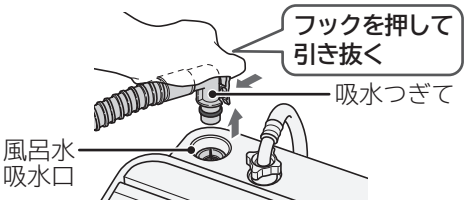
お湯取ホースの取り外しかた

長期間お湯取ホースを使用しないときは、本体から取り外しておくことをおすすめします。

1 浴槽からクリーンフィルターを取り出す

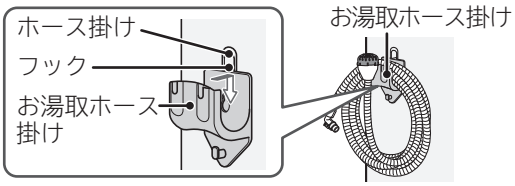
2 吸水つぎてを、風呂水吸水口から取り外し、ホース内の水を抜く

吸水つぎてを取り付けたまま、お湯取ホースを持ち上げないでください。ホース内の残水が洗濯・脱水槽に逆流して、洗濯物をぬらすおそれがあります。



3 クリーンフィルター部を上向きにして、お湯取ホース掛けにかける

お湯取ホース掛けの使いかた→(据付説明書 P.15)
お湯取ホースやクリーンフィルター内の残水は排水してください。床面をぬらすおそれがあります。



お湯取運転の設定

風呂水の吸水状態により、水道水のみで運転したときよりも運転時間が長くなることがあります。

お湯取運転の設定手順

1 水栓(蛇口)を開け、切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 または 洗･乾 を押し、コースを選ぶ

「ドライ」コース、乾燥運転では、お湯取設定できません。

3 お湯取 を押し、お湯取運転したい行程の表示を点灯させる

押すごとに表示が切り替わります。

パネルの表示	行程内容
洗い すすぎ1 すすぎ2 全点灯	「洗い」から「すすぎ2」(2回目)まで風呂水(お湯取)吸水します。
洗い すすぎ1 すすぎ2 「洗い」「すすぎ1」点灯	「洗い」と「すすぎ1」(1回目)を風呂水(お湯取)吸水します。
洗い すすぎ1 すすぎ2 「洗い」のみ点灯	「洗い」のみ風呂水(お湯取)吸水します。
洗い すすぎ1 すすぎ2 全消灯	風呂水(お湯取)吸水しません。

ただし、次のような場合は、お湯取設定できません。

・洗い行程を水道水に設定した場合のすすぎ行程
・「ナイアガラすすぎ」コースのすすぎ行程
・すすぎ3回目

4 スタート 一時停止 を押し、運転させる

●設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。
●工場出荷時は「お湯取設定を記憶しない」に設定されています。
変更した内容を次回運転時まで記憶させたい場合は、「お湯取設定を記憶する」に切り替えてください。
→(P.54)

お湯取運転中の注意

風呂水の吸水状態により、水道水運転よりも運転時間が長くなることがあります。
お湯取運転中に風呂水がなくなると、自動で水道水給水に切り替わります。

・途中で風呂水がなくなった場合や、正しく風呂水吸水されない場合は、風呂水ポンプが作動してから約12分後(行程によっては最長で21分)に自動で水道水給水に切り替わるため、運転時間が長くなります。水道水に切り替わったあとの運転は、すべて水道水給水されます。
・発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤の入った風呂水は使用しないでください。
吸水されない場合があります。

風呂水(お湯取)を使う　つづき

運転中に一時停止させ、お湯取する行程を変更、または手動で水道水給水に切り替えることもできます。

運転中にお湯取運転を変更させる手順

1 **洗いやすすぎの給水中に、スタート 一時停止 を押し、一時停止させる**

2 **お湯取 を押し、お湯取運転したい行程に変更する**

表示をすべて消すと、水道水給水に切り替わります。
ただし、次のような運転の途中では、お湯取の変更はできません。
・「標準」「ため洗い」コースで1回目のすすぎをしている間
・洗いやすすぎ行程で設定水位に達してから1分間

3 **スタート 一時停止 を押し、運転を再開させる**

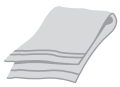
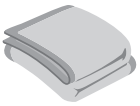
お湯取運転終了後、乾燥フィルターが湿っていることがありますが、異常ではありません。
気になる場合は、乾燥フィルターを取り外して、自然乾燥させてください。

お湯取運転の清水すすぎ

最終のすすぎ行程を「お湯取」に設定した場合、すすぎ行程の最後に自動で水道水のすすぎ運転ができます。

●工場出荷時は「清水すすぎの設定なし」が設定されています。→**(P.59)**
●清水すすぎに使用する水道水は約6Lです。ためすすぎにはなりません。
●最終すすぎに水道水を設定した場合は、清水すすぎはできません。
●すすぎ3回目はお湯取設定できないため、清水すすぎもできません。

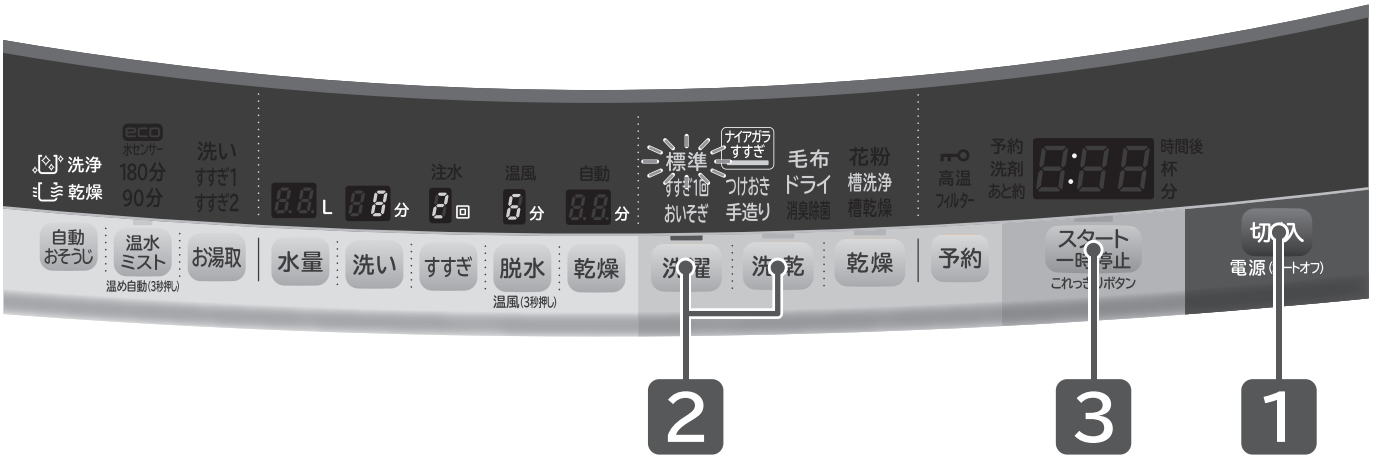
運転コースの選びかた

コース	洗濯物の種類	運転方法（最大洗濯・乾燥容量）			おすすめ洗剤 →(P.21) (乾燥コースは除く)
		洗濯	洗▸乾	乾燥	
標準	普段の洗濯物 ・パジャマ ・肌着など	10kg	5.5kg	5.5kg	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
すすぎ1回	すすぎ１回の専用洗剤で洗濯したいもの ・ワイシャツ ・パジャマなど	10kg	5.5kg	ー	すすぎ1回 専用洗剤
おいそぎ	軽い汚れを短時間で洗濯・乾燥したいとき ・パジャマ ・肌着など	5kg	2.5kg	ー	(スピードコース用) 粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
ナイアガラすすぎ	洗濯物をしっかりすすぎたいとき ・パジャマ ・肌着など	10kg	5.5kg	ー	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
つけおき	ガンコな汚れを落としたいとき ・靴下など	10kg	5.5kg	ー	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
手造り	自分でコースを造る ・普段の洗濯物 	10kg	5.5kg	ー	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
毛布	毛布や掛け布団など ・アクリル毛布 ・掛け布団 ・ベッドパッドなど 	毛布:4.7kg 掛け布団:1.8kg	毛布:2.8kg 掛け布団:×	ー	液体合成洗剤
ドライ	ドライマーク付きの洗濯物 ・スカート ・セーターなど	1.5kg	ー	0.4kg	ドライマーク 衣類専用洗剤 または 液体中性洗剤
消臭除菌	においや雑菌が気になるとき ・スーツ ・ぬいぐるみなど	ー	ー	1kg	ー
花粉	花粉を取りたいとき ・肌着類 ・タオルなど	ー	ー	2kg	ー
槽洗浄	洗濯・脱水槽の汚れやにおいが気になるとき ・洗濯物は入れないでください。	11時間 3時間	ー	ー	日立純正洗濯槽クリーナー または 衣類用塩素系漂白剤
槽乾燥	洗濯・脱水槽のカビの発生を防止したいとき ・洗濯物は入れないでください。	ー	ー	30分	ー

洗濯・洗濯～乾燥する

洗濯のみ、洗濯から乾燥までを行うときの手順です。お好みのコースを選ぶことができます。

使いかた



準備	**水栓(蛇口)を開け、洗濯物を入れる→(P.14～19)**
1	内ふたを閉め、 **切/入 を押し、電源を入れる**
2	**洗濯 または 洗▸乾 を押し、コースを選ぶ** 押すごとにコースが選べます。
3	**スタート 一時停止 を押す** 洗濯物の量が自動計測され、水量と洗剤量(目安)が表示されます。**→(P.20)** 洗濯・脱水槽にあらかじめ水が入っている場合や、「毛布」「ドライ」コースでは自動計測されません。
4	洗剤量(目安)に従って、 **洗剤、漂白剤、柔軟剤を入れてふたを閉める→(P.20～23)**
5	運転終了後、洗濯物を取り出し、 **糸くずフィルター、乾燥フィルター(「洗▸乾」運転時)をお手入れする →(P.62、63)**

⚠注意

脱水異常振動によるけがや、故障などを防ぐために→(P.6)

- **防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど硬くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品、カーペットは、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしないでください。**
- **毛布など大物の洗濯物を折りたたんだまま重ねた状態で洗濯をしないでください。**
- **一辺が40cm以上の大きな洗濯ネットを使用しないでください。**
  脱水時の異常振動により、洗濯物が飛び出したり、衣類が損傷したり、洗濯乾燥機や周囲の壁や床などを破損するおそれがあります。

詳細設定

コースを選んだあと、行程の変更や各機能の設定・解除ができます。
お好みに合わせて設定してください。（コースによっては変更・設定できないこともあります）

コース（最大洗濯・乾燥容量） 洗濯	コース（最大洗濯・乾燥容量） 洗▶乾	水量	行程	温水ミスト	eco 水センサー	自動おそうじ	お湯取 風呂水を使うとき	予約
標準 10kg	**標準** 5.5kg	変更できる	洗い ▼ すすぎ ▼ 脱水 ▼ 乾燥 が設定できる（変更できないこともあります）→(P.47~51)	※設定できる →(P.42)	設定できる →(P.59)	設定できる →(P.60)	設定できる →(P.27) ナイアガラすすぎコースは「洗い」のみ設定できる	設定できる →(P.52)
すすぎ1回 10kg	**すすぎ1回** 5.5kg			設定できない	設定できない			
おいそぎ 5kg	**おいそぎ** 2.5kg							
ナイアガラすすぎ 10kg	**ナイアガラすすぎ** 5.5kg			※設定できる →(P.42)				
つけおき 10kg	**つけおき** 5.5kg			設定できない				
手造り 10kg	**手造り** 5.5kg							
毛布 毛布:4.7kg 掛け布団:1.8kg	**毛布** 毛布:2.8kg 掛け布団:×					設定できない		
ドライ 1.5kg	—		設定できない	設定できない			設定できない	設定できない

※「温水ミスト」を設定した場合、洗濯・乾燥容量が異なります。

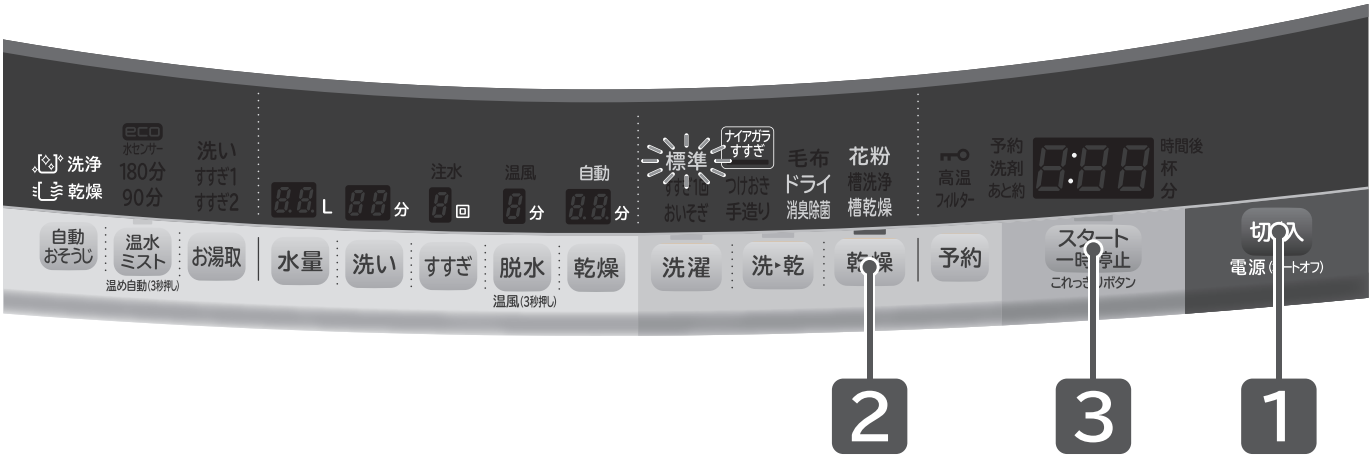
乾燥する

乾燥のみを行うときの手順です。洗濯は行いません。

使いかた

漂白剤などを使用した場合

洗濯時、漂白剤などを使用した場合は、においが残らない程度にすすいでから乾燥してください。
洗濯物に漂白剤などが残ったまま乾燥すると、本体の寿命を縮めたり、洗濯物を傷めたりします。



自動運転する場合

準備

水栓(蛇口)を開け、洗濯物を入れる→(P.14～19)

水を使って冷却・除湿しているため、水栓(蛇口)が閉まっていると乾燥できません。

1

内ふたを閉め、

切/入 を押し、電源を入れる

2

乾燥 を押し、コースを選ぶ

押すごとにコースが選べます。
洗濯物が乾くまで自動運転されます。

表示	自動 8.8 分

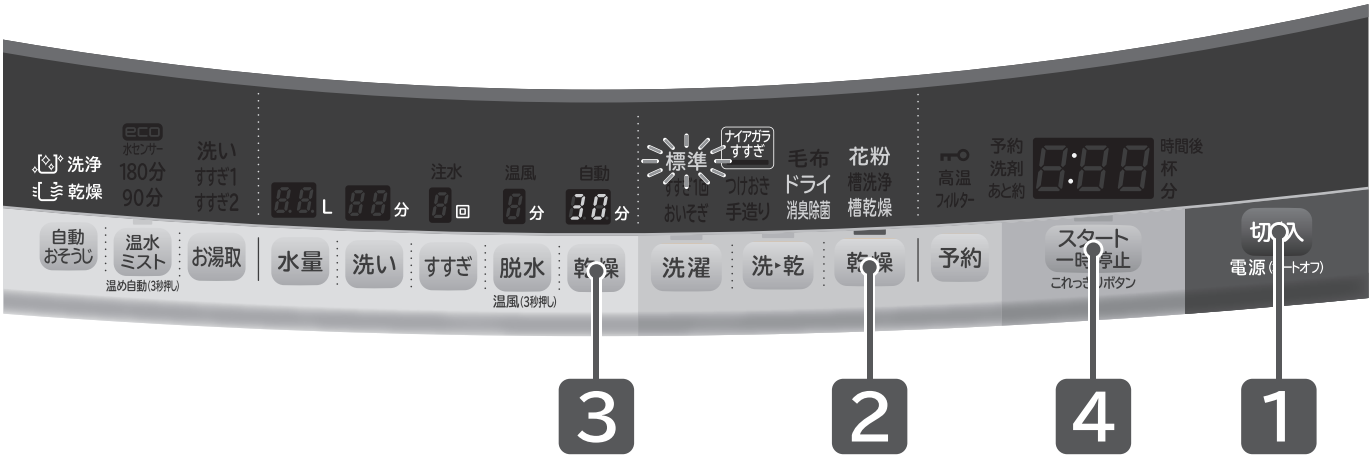
3

ふたを閉め、

スタート 一時停止 を押す

4

運転終了後、洗濯物を取り出し、
乾燥フィルターをお手入れする→(P.63)



時間設定して運転する場合

準備

水栓(蛇口)を開け、洗濯物を入れる→(P.14～19)

水を使って冷却・除湿しているため、水栓(蛇口)が閉まっていると乾燥できません。

1

内ふたを閉め、

切/入 を押し、電源を入れる

2

乾燥 を押し、「標準」コースを選ぶ

3

乾燥 を押し、30/60/90分から、いずれかの時間を選ぶ

「標準」コースのみ時間を変更することができます。

	自動	自動	自動
表示	30分	60分	90分

4

ふたを閉め、

スタート 一時停止 を押す

5

運転終了後、洗濯物を取り出し、

乾燥フィルターをお手入れする→(P.63)

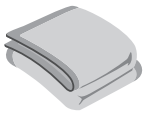
毛布コースで洗濯・洗濯～乾燥する

毛布など大物の洗濯物を洗うコースです。
かくはん翼を回転させずに、洗濯・脱水槽だけを回す槽回転水流で、洗濯物を傷めず洗い上げます。

- ●毛布、掛け布団、ベッドパッド、カーテンなどを「洗濯」「洗▶乾」するときは、「毛布」コース以外では運転しないでください。毛布などを傷めてしまうおそれがあります。
- ●大物の洗濯物を折りたたんだまま重ねて洗濯しないでください。→**(P.6)**
  毛布などの洗濯物のかたまりが脱水中にバランスをくずし、異常振動が発生するおそれがあります。
  毛布・掛け布団の折りかた・入れかた→**(P.36)**に従って入れてください。
- ●「毛布」コースでは、洗濯物の量は自動計測されません。

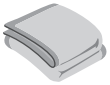
洗濯の準備

洗濯できるもの

	毛 布	掛け布団
素　材	アクリル、またはポリエステル	詰め物素材がポリエステル100%
取扱絵表示	手洗イ (弱い手洗いが良い)表示	詰め物素材が羽毛の場合 (洗濯機による洗濯ができる)または 手洗イ (弱い手洗いが良い)表示
サイズ	幅180cm×長さ230cm (ダブルサイズ)以下 1枚の重さが**4.7kg以下** 	掛け布団（シングルサイズ） 幅150cm×長さ210cm以下 肌掛け布団（ダブルサイズ） 幅190cm×長さ210cm以下 詰め物の重さ**1.8kg以下**
洗濯できないもの	●羊毛(ウール)やカシミヤ素材のもの ●電気毛布 洗濯できる電気毛布は、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。	●詰め物素材が羊毛(ウール)のもの ●カバー材質が絹のもの

そのほか、手洗イ (弱い手洗いが良い)表示のベッドパッド、カーテン(4.7kg以下)も洗濯できます。

洗濯～乾燥できるもの

	毛布
素　材	アクリル、またはポリエステル
取扱絵表示	手洗イ (弱い手洗いが良い)表示
サイズ	幅180cm×長さ230cm(ダブルサイズ)以下、1枚の重さが**2.8kg以下** 
洗▶乾できないもの	●掛け布団 ●電気毛布

使用する洗剤

液体合成洗剤
液体洗剤以外は使用しないでください。粉末洗剤は溶け残るおそれがあります。

お洗濯キャップの使いかた

お洗濯キャップが必要な場合・使えない場合

洗濯運転中に洗濯物が浮いてしまうことを防ぐため、別売り部品のお洗濯キャップ(MO-F92)が必要になる場合があります。→(P.91)

お洗濯キャップを使用しないで洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損したりするおそれがあります。その場合は、保証の対象外になります。

(洗濯物の損傷費用はお客様負担となり、部品の修理は有料となります)

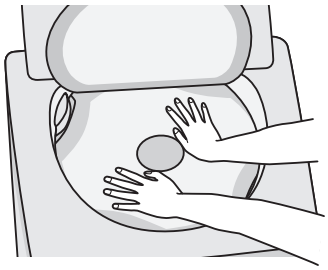
運転方法	毛　布		掛け布団	
	運転できる容量	お洗濯キャップ	運転できる容量	お洗濯キャップ
洗濯	2.8kg以下	必要ありません	1.8kg以下	必要です
	2.8kg～4.7kg	必要です		
洗▶乾	2.8kg以下	使用できません	「洗▶乾」運転できません	

「洗▶乾」運転の場合は、乾燥の熱でお洗濯キャップが溶けてしまうため、使用しないでください。

お洗濯キャップの取り付けかた

1 お洗濯キャップを曲げ、凹部と洗濯･脱水槽の凸部(糸くずフィルター部)を合わせる

2 図のように､お洗濯キャップ全体を洗濯・脱水槽の中に入れる



3 中央リング部を持って、バランスリングのすぐ下まで引き上げる

お洗濯キャップの取り外しかた

1 お洗濯キャップの手前を押し下げる

2 中央リング部を図のように持ち、矢印の方向に曲げる

3 そのまま手前に引くように、持ち上げる

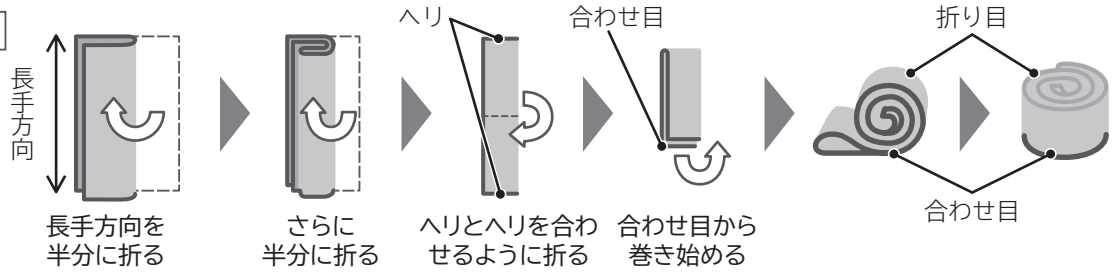
お洗濯キャップの取り付け・取り外しのときは、お洗濯キャップが糸くずフィルターに当たらないように注意してください。糸くずフィルターが外れたり、破損したりするおそれがあります。

毛布コースで洗濯・洗濯～乾燥する　つづき

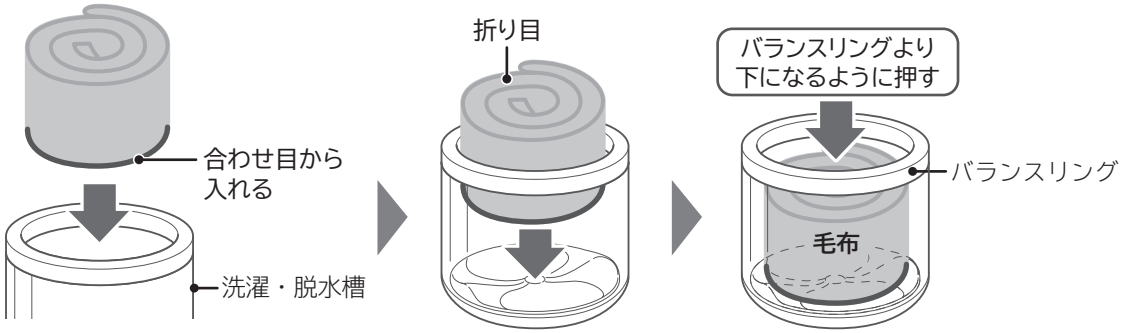
毛布・掛け布団の折りかた・入れかた

毛布(2.8kg以下)を「洗▶乾」運転する場合は、お洗濯キャップは使用しないでください。

折りかた



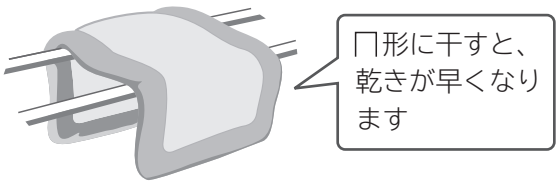
入れかた



毛布の合わせ目から洗濯・脱水槽に入れないと、運転中に毛布を傷めるおそれがあります。

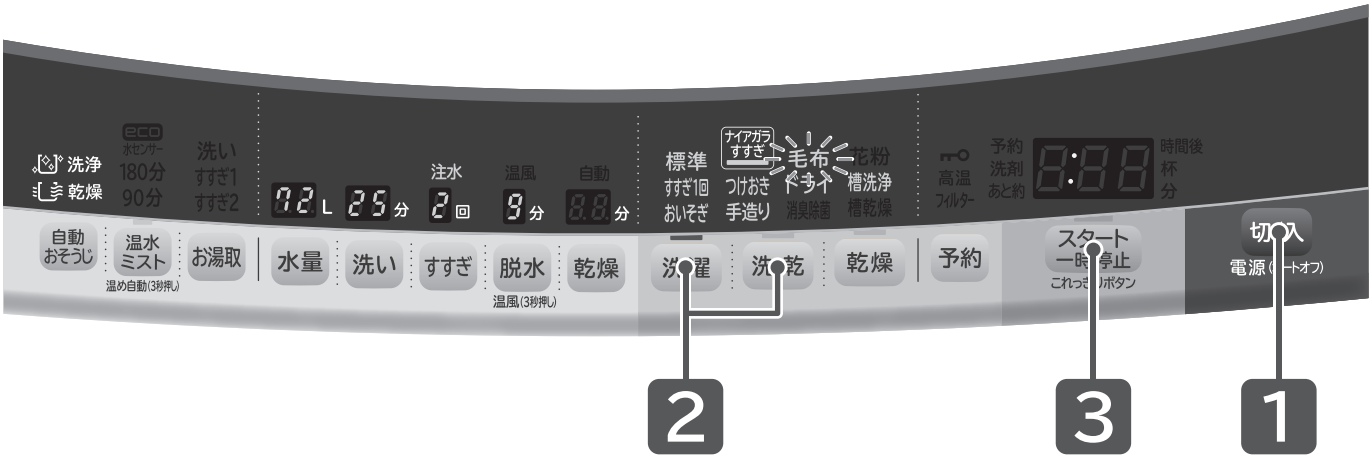
毛布・掛け布団の干しかた

風通しのよいところで自然乾燥させます。（掛け布団の場合は、晴天の日で約4時間かかります）



●毛布　　：湿っているうちにブラシで一方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。
●掛け布団　：時々裏返すと乾きやすくなります。
　また、詰め物をつまんでほぐすとふっくら仕上がります。
●羽毛の掛け布団：詰め物の片寄りをほぐしてから干すとふっくら仕上がります。
　羽毛の変質と側地の傷みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください。

使いかた



「洗▸乾」運転の場合は、お洗濯キャップを使用しないでください。

準備

水栓(蛇口)を開け、洗濯物を入れる→(P.34)

お洗濯キャップ使用時の運転できる容量 →(P.35)

1

内ふたを閉め、

切/入 を押し、電源を入れる

2

洗濯 または 洗▸乾 を押し、「毛布」コースを選ぶ

「水量」を変更する→(P.47～51)
洗濯で「脱水」のみ変更する→(P.47～49)
風呂水を使用する→(P.27)

3

スタート 一時停止 を押す

4

液体洗剤、柔軟剤を入れてふたを閉める→(P.20～23)

水量に合わせて洗剤量(目安)が表示されます。

5

運転終了後、洗濯物を取り出し、

糸くずフィルター、乾燥フィルター(「洗▸乾」運転時)をお手入れする→(P.62、63)

「洗▸乾」運転終了後、乾きムラがあるときは、毛布の湿っている部分が外側になるように折り直し、乾燥「ドライ」コースで再度乾燥させてください。

ドライコースで洗濯・乾燥する

手洗イ (弱い手洗いが良い)表示のデリケートな衣類や、ドライ (ドライクリーニングができる)表示の衣類を洗うコースです。
かくはん翼を回転させずに、洗濯・脱水槽だけを回す槽回転水流で、洗濯物をやさしく洗い上げます。
「ドライ」コースでは、洗濯物の量は自動計測されません。

洗濯の準備

洗濯できるもの

素　材	ウール、ポリエステル ●セーター、カーディガン　●ブラウス、シャツ、ワンピース ●スラックス、スカート　●学生服、セーラー服
取扱絵表示	●手洗イ (弱い手洗いが良い)表示 ● 洗 (洗濯機による洗濯ができる)表示 ● ドライ (ドライクリーニングができる)表示と、手洗イまたは洗表示の組み合わせ 上記の絵表示があっても、洗えないものがあります。→**(P.14)**
容量	**1.5kg以下**

洗濯できないもの	(水洗いはできない)表示のもの、 ドライ セキユ系 (溶剤は石油系のものを使用する)表示のものは、洗濯機で洗濯できません。

乾燥できるもの

素　材	ウール、ポリエステル ●セーター、カーディガン　●ブラウス、シャツ ●スラックス、スカート
取扱絵表示	●手洗イ (弱い手洗いが良い)表示 ● 洗 (洗濯機による洗濯ができる)表示 ● ドライ (ドライクリーニングができる)表示と、手洗イまたは洗表示の組み合わせ 取扱絵表示および素材表示のないものは、クリーニング店にご相談ください。
容量	**0.4kg以下**、1枚のみ

使用する洗剤

取扱絵表示	使用する洗剤
ドライ (ドライクリーニングができる)	ドライマーク衣類専用の液体洗剤(エマール、アクロンなど)
手洗イ (弱い手洗いが良い)	ドライマーク衣類専用の液体洗剤(エマール、アクロンなど)
	液体中性洗剤(ナノックス、香りつづくトップなど)

液体洗剤以外は使用しないでください。粉末洗剤は溶け残るおそれがあります。

お洗濯キャップの使いかた

お洗濯キャップが必要な場合・使えない場合

洗濯運転中に洗濯物が浮いてしまうことを防ぐため、別売り部品のお洗濯キャップ(MO-F92)が必要になる場合があります。→(P.91)

お洗濯キャップを使用しないで洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損したりするおそれがあります。その場合は、保証の対象外になります。

(洗濯物の損傷費用はお客様負担となり、部品の修理は有料となります)

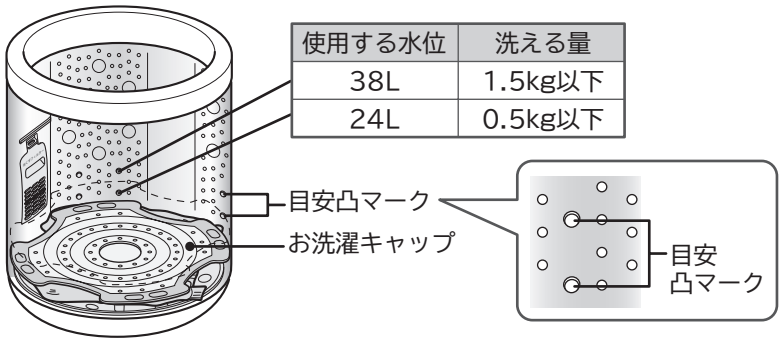
運転方法	運転できる容量	お洗濯キャップ
洗濯	0.4kg以下	必要ありません
	0.4kg～1.5kg	必要です
乾燥	0.4kg以下	使用できません

「乾燥」運転の場合は、乾燥の熱でお洗濯キャップが溶けてしまうため、使用しないでください。

お洗濯キャップの取り付けかた・取り外しかた→(P.35)

- **洗濯物は洗濯・脱水槽に均一に入れて、お洗濯キャップでおさえてください。**
- **お洗濯キャップの取り付け・取り外しのときは、お洗濯キャップが糸くずフィルターに当たらないように注意してください。糸くずフィルターが外れたり、破損したりするおそれがあります。**

お洗濯キャップの取り付け位置の目安



洗濯物の前処理

洗濯物の準備

洗濯物の傷みを防ぐため、洗濯前に下記の準備をしてください。

- ボタンやししゅうがついている洗濯物は裏返しにしてください。
- ボタンやファスナーは閉めてください。
- 洗濯後、縮みが大きくなった場合に備え、元の形に修正するための型紙を取っておくと便利です。

色落ちの確認

色落ちしそうな洗濯物は、あらかじめ色落ちの確認をしてください。

- 白いタオルなどに洗剤液を含ませ、洗濯物の目立たない部分に強く押し当てて、洗濯物からタオルに色移りしないか確認してください。色移りがあった場合は、洗濯しないでください。
- 色落ちしやすい洗濯物(スカーフ、外国製の衣類など)は、注意してください。

ドライコースで洗濯・乾燥する　つづき

洗濯物の前処理(つづき)

前洗い

しみやひどい汚れは早めに処理してください。時間がたつと落ちにくくなります。
洗濯前に部分洗いなどで処理をしておくと、より効果的です。

しみの抜きかた

・洗濯物の裏にタオルを当て、洗剤の原液をつけてブラシなどで軽くたたいて落としてください。
・しみのついた洗濯物は、3倍濃度の洗剤液につけ置きしてください。
・それでも落ちないしみ汚れには、漂白剤を使用してください。

漂白剤の種類

酸化型	**酸素系** (ワイドハイター、カラーブライトなど)	色・柄物に使えます。 粉末の場合は、毛・絹には使えません。
	塩素系(ハイターなど)	色・柄物には使えません。
還元型 **(ハイドロハイター)**	水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、ワイシャツのえりの芯地が黄変したときに使います。 色・柄物には使えません。	

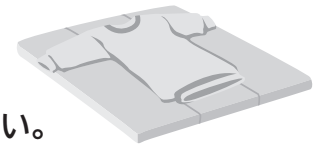
使用する前に漂白剤の容器に表示してある注意書きをよくご覧になり、正しく使用してください。

えり、そで口などの脂汚れの落としかた

えり、そで口、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液をつけて、ブラシで一定方向にこすってください。

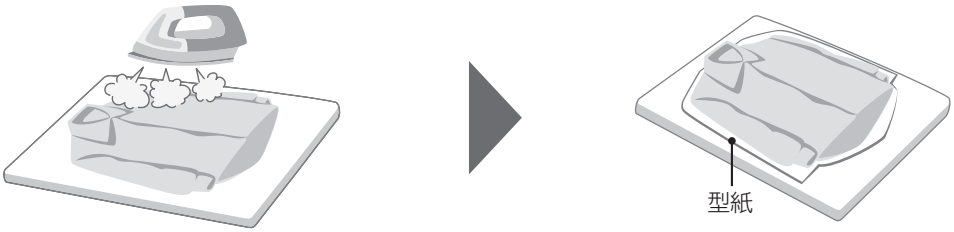
洗濯物の干しかた・仕上げかた

●ウールなどのセーターは、形を整えて日陰で平干しにします。
お風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれを防ぐことができます。
●ブラウスやワンピースは形を整えて日陰でハンガーに干します。
●洗濯後、縮みや形くずれが発生した場合は、次のような方法をお試しください。

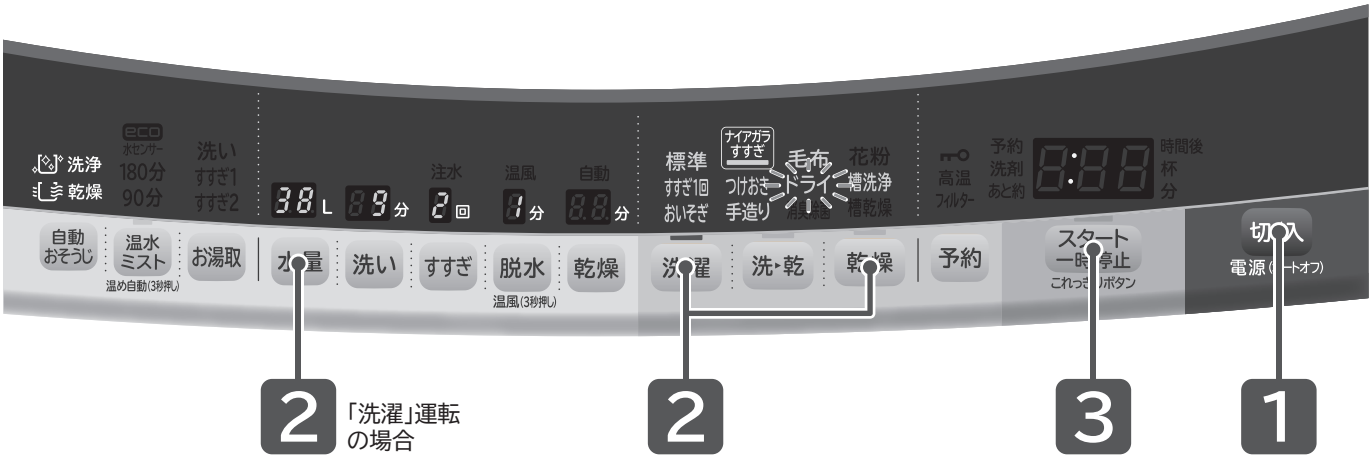


スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。

スチームをたっぷり当てたあと、洗濯前にとっておいた型紙に合わせて、元の形まで伸ばし、形を整えます。



使いかた



「乾燥」運転の場合は、お洗濯キャップを使用しないでください。

準備

水栓(蛇口)を開け、洗濯物を入れる→(P.38)

お洗濯キャップ使用時の運転できる容量 →(P.39)

1

内ふたを閉め、

切/入 を押し、電源を入れる

2

洗濯 または 乾燥 を押し、「ドライ」コースを選ぶ

「洗濯」運転の場合

「水量」を変更する→(P.47)
選べる水量　「24L」または「38L」

3

スタート 一時停止 を押す

4

(「洗濯」運転時)
液体洗剤、柔軟剤を入れてふたを閉める→(P.20～23)
水量に合わせて洗剤量(目安)が表示されます。

5

運転終了後、洗濯物を取り出し、
糸くずフィルター、乾燥フィルター(「乾燥」運転時)をお手入れする→(P.62、63)

お湯や風呂水の残り湯は使用しないで、水道水を使用してください。
洗濯物の縮みや、入浴剤の色が移るおそれがあります。

温水ミストを使う

洗剤液を散布後、衣類にミスト状の温水を吹きつけ、洗剤の酵素パワーを活性化させるとともに、汚れを落ちやすい状態にします。温水ミスト90分では皮脂汚れを落とし黄ばみを予防、温水ミスト180分ならついてしまった黄ばみまで落とすことができます。

機能の使い分け

設定内容	パネルの表示	行程内容	容量		おすすめ洗剤
			洗濯	洗▸乾	
標準	180分 90分 温水ミスト 温め自動(3秒押し)	「温水ミスト」を作動させない(表示なし)	10kg 以下	5.5kg 以下	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
温水ミスト90分	180分 90分 温水ミスト 温め自動(3秒押し)	水温にかかわらず「温水ミスト」を90分作動させる(黄ばみを予防する)	5kg以下		粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
温水ミスト180分	180分 90分 温水ミスト 温め自動(3秒押し)	水温にかかわらず「温水ミスト」を180分作動させる(黄ばみを落とす)	2kg以下		粉末合成洗剤
温め自動	180分 90分 温水ミスト 温め自動(3秒押し) (3秒押し)	室温約8℃以下、もしくは水温約13℃以下の場合に自動で温風を吹きつけ「温水ミスト」を作動させる(温め自動)	10kg 以下	5.5kg 以下	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤

衣類の量、汚れ、洗剤の種類などによって効果は異なります。

設定できるコース

・温水ミスト「温め自動」:「毛布」「ドライ」「槽洗浄」コース以外
・温水ミスト「90分」「180分」:「標準」「ナイアガラすすぎ」コース

「温め自動」:工場出荷時は「設定なし」が設定されています。設定を変更するときは

温水ミスト を3秒以上押す

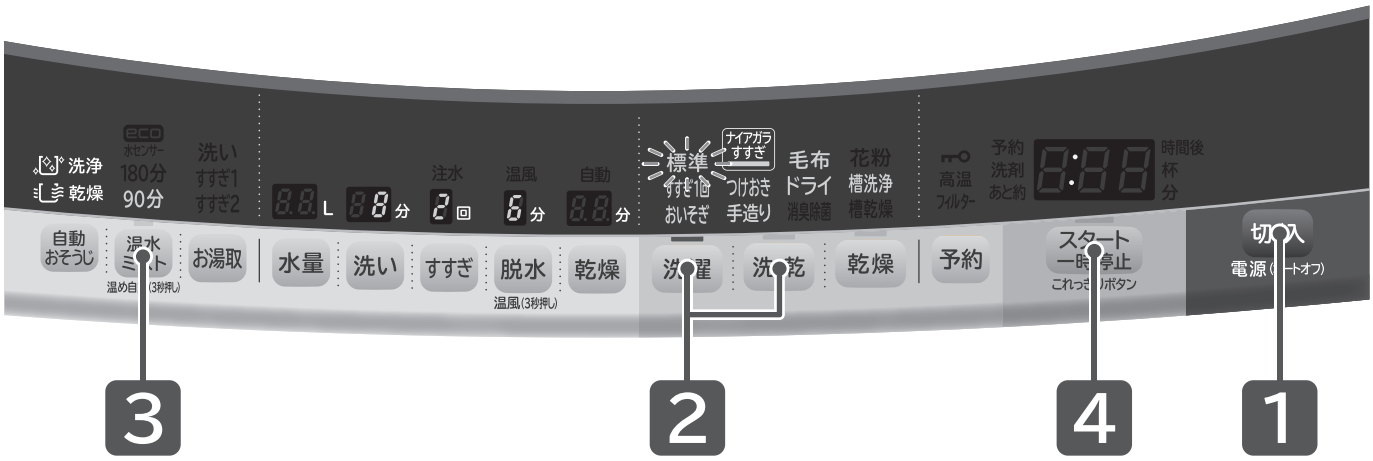
(消灯) 180分 90分 温水ミスト 温め自動(3秒押し)	「温め自動」設定なし (工場出荷時)	「ピー」音でお知らせします
(点灯) 180分 90分 温水ミスト 温め自動(3秒押し)	「温め自動」設定あり	「ピッ」音でお知らせします

設定完了を表示と音でお知らせします。
「設定あり」にすると、次回電源を入れたとき、温水ミスト「温め自動」設定になります。
ただし、温水ミスト「温め自動」が「設定なし」の場合は、温水ミスト「温め自動」は選べません。
設定を変更するときは、同じ操作をしてください。

こんなときには

●動作中は、「温水ミスト」が点滅し、動作終了後、消灯します。
●「温水ミスト」動作中に一時停止を押しても、すぐにふたロックが解除しない場合があります。
洗濯・脱水槽内を冷却しているためです。
●「温水ミスト」を設定すると、通常運転より約90分、または約180分長くなり、消費電力量も増えます。
●「温水ミスト」設定時は、一時停止を押しても、洗い・すすぎ・脱水などの運転内容を変更することはできません。
●「温水ミスト」設定時は、乾燥フィルターがぬれることがありますが、異常ではありません。
●洗濯・脱水槽にあらかじめ水が入っている状態で運転を開始した場合は解除されます。
●水量を手動で変更した場合は、温水ミスト「90分」「180分」は設定できません。
●衣類の取り扱い表示に従ってください。
(水温の上限がある衣類は、上限を超えて洗わない、手洗い指定や水洗いできない衣類は洗わない)
●衣類を傷めたり、色移りしたりすることがあります。色柄ものと白物は分け洗いをしてください。
●日光などで変色した黄ばみは落ちません。
●液体洗剤で落ちない場合は、粉末洗剤を使用してください。
●温度が低い(室温約8℃以下、もしくは水温約13℃以下)場合、「温め自動」を設定している場合の動作時間が約16分長くなります。

使いかた



温水ミスト「90分」「180分」の場合

準備	**水栓(蛇口)を開け、洗濯物を入れる→(P.14～19)**
1	内ふたを閉め、 **切/入 を押し、電源を入れる**
2	**洗濯 または 洗▸乾 を押し、コースを選ぶ** 押すごとにコースが選べます。
3	**温水ミスト を押し、行程内容を設定する** 押すごとに変更することができます。 表示 → 温水ミスト → 温水ミスト → 温水ミスト (表示なし)
4	**スタート 一時停止 を押す** 洗濯物の量が自動測定され、洗剤量(目安)が表示されます。**→(P.20)** 洗剤量(目安)が表示されたあとは、衣類を追加しないでください。
5	洗剤量(目安)に従って、**洗剤、漂白剤、柔軟剤を入れてふたを閉める→(P.20～23)**
6	運転終了後、洗濯物を取り出し、**糸くずフィルター、乾燥フィルター(「洗▸乾」運転時)をお手入れする →(P.62、63)**

温水ミスト「温め自動」の場合

準備	**水栓(蛇口)を開け、洗濯物を入れる→(P.14～19)**
1	内ふたを閉め、 **切/入 を押し、電源を入れる**
2	**洗濯 または 洗▸乾 を押し、コースを選ぶ** 押すごとにコースが選べます。
3	**温水ミスト を3秒以上押す** 押すごとに変更することができます。 表示 → 温水ミスト → 温水ミスト → 温水ミスト (3秒押し) (表示なし)
4	**スタート 一時停止 を押す** 洗濯物の量が自動測定され、洗剤量(目安)が表示されます。**→(P.20)** 洗剤量(目安)が表示されたあとは、衣類を追加しないでください。
5	洗剤量(目安)に従って、**洗剤、漂白剤、柔軟剤を入れてふたを閉める→(P.20～23)**
6	運転終了後、洗濯物を取り出し、**糸くずフィルター、乾燥フィルター(「洗▸乾」運転時)をお手入れする →(P.62、63)**

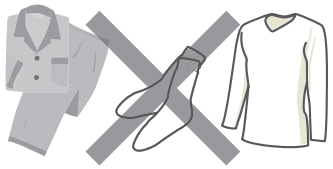
槽洗浄・槽乾燥コースを使う

洗濯・脱水槽の汚れやにおいが気になるときや、カビの発生を防止したいときにおすすめのコースです。

コースの使い分け

コース	こんなときに	運転時間	風呂水吸水
槽洗浄	洗濯・脱水槽の汚れやにおいが気になるとき	**11時間** / **3時間**	設定できる
槽乾燥	洗濯・脱水槽のカビの発生を防止したいとき	**30分**	設定できない

衣類は入れないでください



槽洗浄コース

洗濯・脱水槽の汚れやにおいが気になるときに使用してください。洗濯槽クリーナーなどを使い、洗濯・脱水槽に蓄積された石けんかすや黒カビを洗い落とし、約30分間乾燥してにおいを取ります。

●洗濯・脱水槽の動作　※11時間コースと3時間コースでは、洗い時間が異なります。

洗い	すすぎ２回	排水・脱水	乾燥
給水され、かくはん(約15分)して休止(10時間または1時間40分)する	排水して脱水後ためすすぎをする	排水して脱水する	約30分間乾燥する

●においが気になるときは：11時間コース

一般的に長期間使用すると、石けんかすの蓄積や黒カビなどにより、においが発生しやすくなります。においが気になるときは、11時間コースを運転してください。

●においの抑制には：3時間コース

・石けんかすの付着や、においの発生を抑制するために、定期的に3時間コースの運転をおすすめします。(1～2か月に一度程度が目安)
・洗濯物への糸くず付着が気になるときも使用してください。この場合は、洗濯槽クリーナーは必要ありません。

洗濯槽クリーナーなどを使用する場合

●衣類用塩素系漂白剤(「ハイター」など)または、洗濯槽用塩素系漂白剤を使用してください。
●しっかり洗浄したいときは、洗濯機専用の洗濯槽クリーナー「防食剤配合塩素系漂白剤」(例：日立純正洗濯槽クリーナーSK-1・別売り部品)を使用してください。→(P.92)
●洗濯槽クリーナーや各種の漂白剤に洗浄頻度や使用量が表示されている場合は、表示に従ってください。
●使用量が表示されていない場合は、約500mLを使用してください。
●酸素系漂白剤や台所用漂白剤は使用しないでください。
泡が多量に発生し、水漏れの原因になります。
●洗濯・脱水槽の中に入れるときは、本体表面に付着しないように注意してください。
付着した場合は、すぐにふき取ってください。

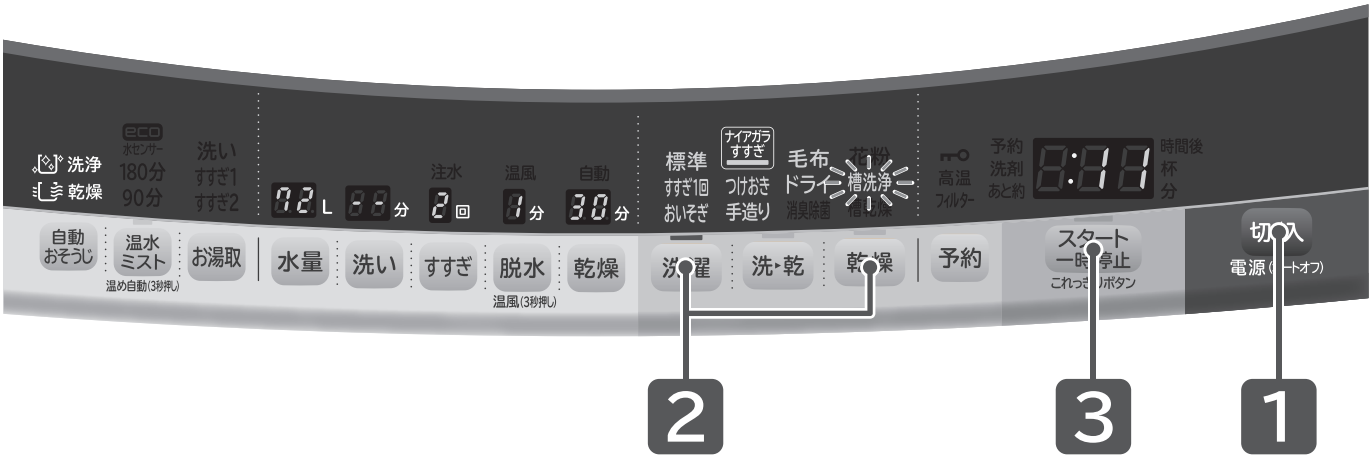
自動おそうじを継続使用している場合

●自動おそうじを継続使用している場合は、3～4か月に一度程度、衣類用塩素系漂白剤または洗濯槽用塩素系漂白剤を使った3時間コースの運転をおすすめします。

槽乾燥コース

洗濯・脱水槽のカビの発生を防止したいときに使用してください。約30分間洗濯・脱水槽を乾燥して、黒カビの発生を抑えます。

使いかた



「槽洗浄」コースの場合

準備 水栓(蛇口)を開る

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 を押し、「槽洗浄(11時間)」または「槽洗浄(3時間)」コースを選ぶ

(槽洗浄11時間) または (槽洗浄3時間)

押すごとにコースが点灯します。

日立純正洗濯槽クリーナーまたは衣類用塩素系漂白剤を直接、洗濯・脱水槽に入れる。
本体表面に付着しないように注意してください。
付着した場合は、すぐにふき取ってください。

風呂水を使用する→(P.27)

3 内ふた、ふたを閉め、

スタート 一時停止 を押す

4 運転終了後、

糸くずフィルターをお手入れする →(P.62)

「槽乾燥」コースの場合

準備 水栓(蛇口)を開ける必要はありません

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 乾燥 を押し、「槽乾燥」コースを選ぶ

押すごとにコースが選べます。

3 内ふた、ふたを閉め、

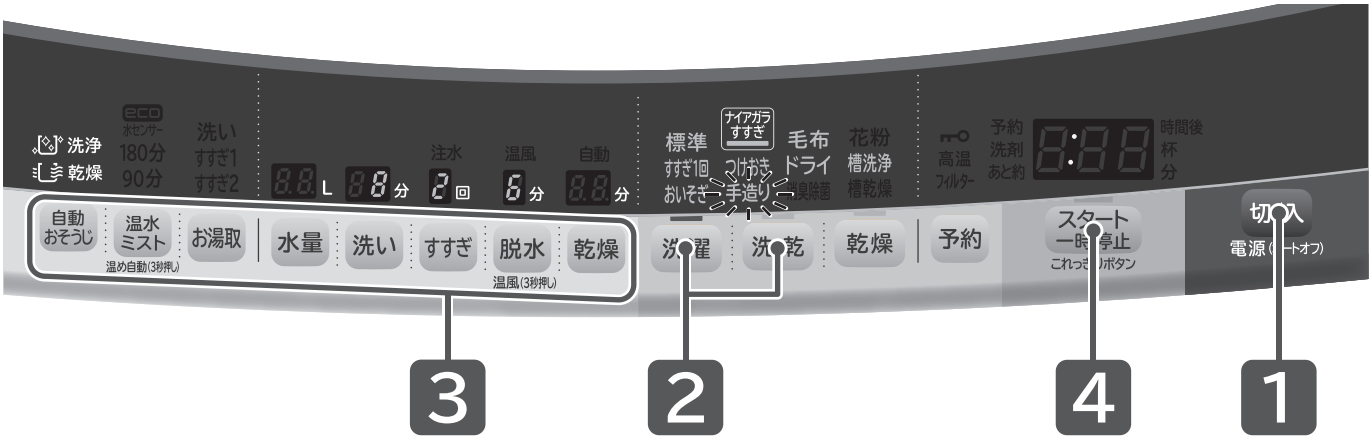
スタート 一時停止 を押す

手造り(自分でコースを造る)を使う

お好みの運転内容を、変更して記憶させることができます。
工場出荷時の初期設定は、洗濯「標準」コースが設定されています。

使いかた

運転内容を変更する場合



準備 水栓(蛇口)を開け、洗濯物を入れる→(P.14～19)

1 内ふたを閉め、
切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 または 洗乾 を押し、コースを選ぶ

3 自動おそうじ 温水ミスト お湯取 水量 洗い すすぎ 脱水 乾燥 いずれかを押し、
行程内容を設定する

4 スタート一時停止 を押す
スタートボタンを押すと、設定が記憶されます。

5 洗剤量(目安)に従って、
洗剤、漂白剤、柔軟剤を入れてふたを閉める→(P.20～23)

6 運転終了後、洗濯物を取り出し、
糸くずフィルター(「乾燥」運転時は除く)、
乾燥フィルター(「洗濯」運転時は除く)をお手入れする→(P.62、63)

お好みの設定で運転する

各行程ボタンを押すごとに設定を変更することができます。

水量・洗い・すすぎ・脱水・乾燥の設定を変更する

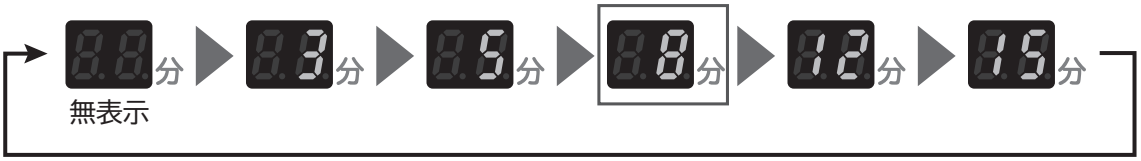
□ 工場出荷時の設定です。

水量

(洗濯物の量が自動計測されます)

設定できるコースと水量
「毛布」コース：「24L」～「72L」、「ドライ」コース：「24L」または「38L」

洗い



すすぎ

●ためすすぎ：水をため、すすぎます。
●注水すすぎ：水をため、給水しながらすすぎます。
●「すすぎ1回」コースは、「ため１回」「注水１回」のみ設定できます。

脱水

「洗▶乾」運転の場合は、脱水時間が標準設定されているため、時間の変更ができません。→(P.50)

乾燥

水量を手動で変更する

「標準」コースの自動設定の水量は、24～62Lで表示されます。

水量「72L」にする場合

1 切/入 を押し、電源を入れ、洗濯 または 洗・乾 を押し、コースを選ぶ

2 水量 を押し、「72L」を設定する

3 スタート 一時停止 を押し、運転させる

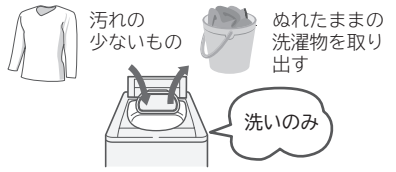
お好みの設定で運転する　つづき

洗い・すすぎ・脱水の個別運転

洗い・すすぎ・脱水を設定したり、それぞれを組み合わせて運転することができます。
設定内容は記憶されないので、よく使う運転内容は「手造り」コースに登録すると便利です。→(P.46)

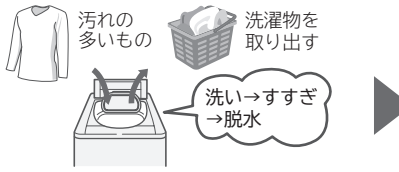
洗濯液を2度使うとき

1 洗いのみを運転する
1回目は汚れの少ないものを洗う



水量に合わせて洗剤を入れます。

2 お好みのコースを運転する
2回目は汚れの多いものを洗う



洗濯物に応じた水量を設定します。

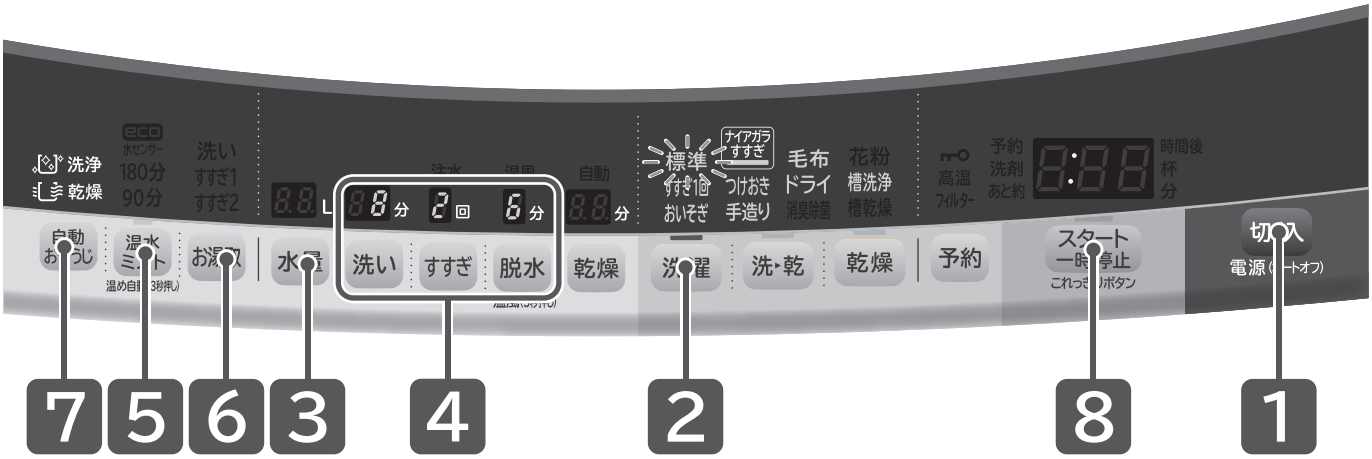
3 すすぎ→脱水を運転する
1回目の洗濯物をすすぎ→脱水する

1回目と同じ水量を選びます。

●「脱水」のみを設定したとき、残時間が脱水設定時間よりも長く表示されます。
(脱水の前に排水したり、洗濯物の片寄りを直すため、時間がかかります)
●脱水「1分」設定時は、「自動おそうじ」は設定できません。

こんな場合に	1	2	3	4
お好みの内容で洗濯する **洗い→すすぎ→脱水**	切/入 を押す	洗濯 を押して「標準」を選ぶ	水量 を押して水量を選ぶ 設定がないときは、自動で決まります。(洗い設定があるときのみ)	洗い ▶
洗濯物を分けて洗う **洗いのみ**				洗い ▶
洗濯・脱水槽に水をためる **風呂水をためる**				
しわが気になる洗濯物を脱水しない **洗い→すすぎ**				洗い ▶
のり付けをする→(P.25) **洗い→脱水**				洗い ▶
洗った洗濯物をすすぐ **すすぎのみ**				排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
洗った洗濯物をすすいで脱水する **すすぎ→脱水**				排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
干す前に脱水する **脱水のみ**				脱水のみはお好みしてください。
洗濯・脱水槽の水を排水する **排水のみ**				排水のみは脱水が始まったら一時てください。
洗濯・脱水槽に水をためる **水道水をためる**				洗い,すすぎ,脱水ボタンしてください。 洗い ▶ ※洗剤はあらかじめ

「標準」コース以外で個別運転をする場合は、運転しない行程のボタンを押し、表示を消すと個別運転ができます。(できない



内容を設定する →(P.47)	5	6	7	8	終了
すすぎ ▶ 脱水	温水ミスト 設定できる（設定しないときは 6 へ進む） ※のり付けするときは温水ミストを設定しないでください。	お湯取 設定できる（風呂水(お湯取)を使わないときは 7 へ進む）	洗浄 乾燥 自動おそうじ 設定できる	スタート 一時停止 を押す	洗濯～脱水を設定した内容で運転します。
			設定できない		洗濯液が残ったまま停止します。
					風呂水をためたまま停止します。
すすぎ ▶					すすぎ液が残ったまま停止します。
脱水			洗浄 乾燥 自動おそうじ 設定できる		すすぎをせずに洗いと脱水をします。
すすぎ ▶	設定できない		設定できない		すすぎの前に排水、脱水し、すすぎ液が残ったまま停止します。
すすぎ ▶ 脱水			洗浄 乾燥 自動おそうじ 設定できる		すすぎの前に排水、脱水し、その後、すすぎ、脱水をします。
の脱水時間を設定 「1分」を選び、脱水停止ボタンを押し 脱水		設定できない	洗浄 乾燥 自動おそうじ 設定できる		排水して、脱水します。
を押して、設定なし(表示を消灯)に すすぎ ▶ 脱水 溶かしてください。			設定できない		水道水をためたまま停止します。

行程もあります)→(P.31)

お好みの設定で運転する　つづき

運転内容と変更できる内容

：標準設定内容　　：切り替えできる内容　　※1：表示を消したときは運転しません

コース	水量	洗い	すすぎ	
			1回目	2回目
標準	24～62L (24～52L)※4	8分	回転シャワーすすぎ1回※3	ためすすぎ
	24～72L※2	3、5、8、12、15分※1	ためまたは注水すすぎ1～3回※1	
すすぎ1回	24～62L (24～52L)※4	8分	ためすすぎ	―
	24～72L※2	3、5、8、12、15分※1	ためまたは注水すすぎ1回	
おいそぎ	24～52L	5分	ためすすぎ	―
	24～72L※2	3、5、8、12、15分※1	ためまたは注水すすぎ1～3回※1	
ナイアガラすすぎ	24～62L (24～52L)※4	8分	ナイアガラすすぎ	ナイアガラすすぎ
	24～72L※2	3、5、8、12、15分※1		
つけおき	24～72L	60分	ためすすぎ	ためすすぎ
	24～72L※2		ためまたは注水すすぎ1～3回※1	
手造り	24～72L	8分	ためすすぎ	ためすすぎ
	24～72L※2	3、5、8、12、15分※1	ためまたは注水すすぎ1～3回※1	
毛布	72L	25分	注水すすぎ	注水すすぎ
	24～72L			
ドライ	38L	9分	ためすすぎ	ためすすぎ
	24L、38L			

※3 風呂水設定時はためすすぎになります。
※4 洗▶乾の乾燥(自動)の場合

●所要時間の目安は給水時間(給水量毎分15L)、排水時間を含みます。(本体の残時間表示と上表の所要時間の目安は、水道水圧、洗濯物の量、排水条件などにより異なります)
●所要時間の目安時間は、室温20℃、水温20℃で運転した場合です。
●残時間は1分ごとに減っていきます。ただし、運転途中で補正しながら表示されるので、残時間が増える場合があります。
乾燥運転中に残時間が「10分」、「20分」と点滅表示されてから1～2時間変わらないときがありますが、異常ではありません。
●室温が約5℃以下のとき、または約30℃を超えたときには、自動的にヒーター入力が下がり、乾燥時間がさらに長くなることがあります。
●電源を入れると、前回運転したコースが表示されます。(洗濯の「標準」「すすぎ1回」「おいそぎ」「ナイアガラすすぎ」「つけおき」「手造り」コースの場合)

●「標準」「すすぎ1回」「おいそぎ」「ナイアガラすすぎ」「つけおき」「手造り」コースは、洗濯物の量が自動計測され、最適な洗濯内容を決定します。

●「ナイアガラすすぎ」コースのすすぎ内容は、回転シャワーすすぎとためすすぎの組み合わせとなります。
●運転スタート後に洗い時間・水量を変更するときは、「一時停止」ボタンを押してから変更してください。
●すすぎ運転中に水量を変更するときは、「一時停止」ボタンを押してから「水量」ボタンを押してください。

●洗濯物の量や種類によっては、丸まったりして乾燥時間が長くなることがあります。
●「おいそぎ」コースでは、少量で軽い汚れであれば、約3kg以下を約20分で洗えます。

●「自動おそうじ」の〈洗浄〉を設定すると、脱水の時間が約4分程度長くなります。
●「自動おそうじ」の〈乾燥〉を設定すると、運転終了後に槽乾燥運転させることができます。

※2：表示を消したときは水量が自動計測されます

脱水		乾燥		所要時間の目安 (実際の時間とは異なる場合があります)		
洗濯	洗▶乾	洗▶乾	乾燥	洗濯	洗▶乾	乾燥
6分 1、3、6、9分※1	1分	自動 30、60、90分、自動	自動 30、60、90分、自動	36分 (21～76分)	1時間半～ 6時間半	30分～ 6時間
6分 1、3、6、9分※1	1分	自動 30、60、90分、自動	—	33分 (21～42分)	1時間半～ 6時間半	—
3分 1、3、6、9分※1	1分	自動 30、60、90分、自動	—	26分 (20～76分)	1時間半～ 6時間半	—
6分 1、3、6、9分※1	1分	自動 30、60、90分、自動	—	64分 (45～77分)	2時間～ 7時間	—
6分 1、3、6、9分※1	1分	自動 30、60、90分、自動	—	101分 (78～121分)	2時間～ 8時間	—
6分 1、3、6、9分※1	1分	自動 30、60、90分、自動	—	45分 (21～76分)	1時間～ 6時間半	—
9分 1、3、6、9分※1	1分	自動	—	63分	4時間	—
1分	—	—	100分 (表示は90分)	29分	—	100分 (表示は90分)

残時間表示の見かた

表示例：1時間30分の場合

表示例：30分の場合

表示例：10時間以上または洗濯物の量を自動計測している場合

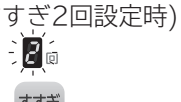
表示の見かた(☼ は点滅を表します)

表示例：「ほぐし」運転中

表示例：「洗剤量(0.9杯)」表示

表示例：「洗い(8分)」運転中

表示例：「すすぎ1」運転中
(すすぎ2回設定時)



表示例：「乾燥」運転中
(乾き具合を調節中)

表示例：「脱水(6分)」運転中

表示例：「乾燥(自動)」運転中

予約運転をする

運転終了予定時間を1時間単位で3～24時間後までの間で設定することができます。
出かけている間や、夜間に運転させたいときなどに便利です。

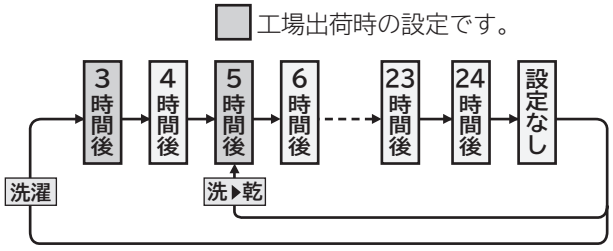
予約ボタンの使いかた(切り替え内容)

予約時間とは、運転終了予定時間です。
例えば、今から5時間後に終了させたい場合、予約時間は「5時間後」になります。

予約 **を押すごとに設定が切り替わります。**

(長押しすると、予約時間が連続で切り替わります)

(5時間後の表示例)



3～24時間後で設定可能	「洗濯」運転
5～24時間後で設定可能	「洗▶乾」運転

設定できないコース

洗濯「ドライ」「槽洗浄」コースおよび「乾燥」運転

こんなときには

予約内容の確認： 予約 **を押す**(押している間、予約内容が表示されます)

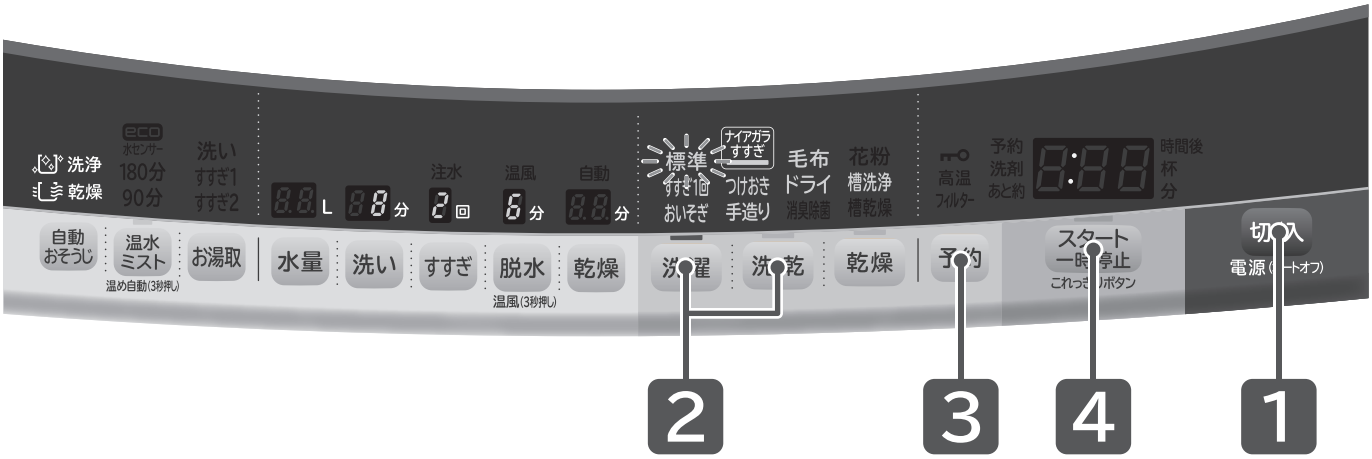
予約の取り消し： 切/入 **を押し、電源を切る**
(電源プラグを抜いたとき、停電したときは、予約運転は取り消されます)

予約の変更　： 切/入 **を押し、電源を切り、初めからやり直す**

衣類の追加　：電源を切らずに、洗濯物を入れる
(予約中の洗濯物の追加は、少なめにしてください。洗濯物を入れ過ぎると
汚れ落ちが悪くなったり、乾きムラの原因になります。)

●洗濯物の量や布質、給水量、水温、気温、排水条件により運転終了時間が変わることがあります。
●予約運転するときは、色移りしやすい洗濯物は一緒に洗濯しないでください。
●洗濯物のしわ防止のため、洗濯終了後はすぐに洗濯物を取り出し、できるだけ早く干してください。
長時間放置すると、においの原因になります。
「洗▶乾」運転する場合は、ふんわりガードを設定することをおすすめします。**→(P.56)**
●予約設定後に設定内容を変更して運転する場合は、一度洗濯・脱水槽内の水を排水してから運転してください。
●設定した予約時間よりも運転時間が長い場合には、すぐに運転が開始されます。

使いかた



準備

水栓(蛇口)を開け、洗濯物を入れる→(P.14～19)

1

内ふたを閉め、

切/入 を押し、電源を入れる

2

洗濯 または 洗▸乾 を押し、コースを選ぶ

押すごとにコースが選べます。

風呂水を使用する→(P.27)

自動おそうじを使用する→(P.60)

3

予約 を押し、運転終了予定時間を設定する

4

スタート 一時停止 を押す

洗濯物の量が自動測定され、水量と洗剤量(目安)が表示されます。**→(P.20)**

洗濯・脱水槽にあらかじめ水が入っている場合、洗濯物の量は自動計測されません。

5

洗剤量(目安)に従って、

洗剤、漂白剤、柔軟剤を入れてふたを閉める→(P.20～23)

運転内容を表示したあと、「予約」のみ点灯します。

6

運転終了後、洗濯物を取り出し、

糸くずフィルター、乾燥フィルター(「洗▸乾」運転時)をお手入れする→(P.62、63)

便利な使いかた

お湯取設定を記憶させる

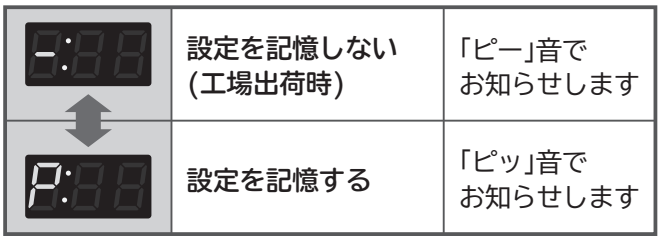
お湯取設定した内容を次回運転時まで記憶する／しないを切り替えることができます。
設定を「記憶する」にしておくと、運転のたびにお湯取設定する手間が省けます。

工場出荷時は「記憶しない」が設定されています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 お湯取 を3秒以上押す

設定完了を表示と音でお知らせします。「設定を記憶する」に設定すると、次回電源を入れたときも、お湯取設定になっています。



設定を記憶しない（工場出荷時）	「ピー」音でお知らせします
設定を記憶する	「ピッ」音でお知らせします

3 切/入 を押し、電源を切る

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

脱水後の洗濯物をほぐす（ほぐし脱水）

洗濯運転の最終脱水は、脱水終了後にほぐす運転を行い(2～4分)、洗濯物を取り出しやすくします。

設定できないコース

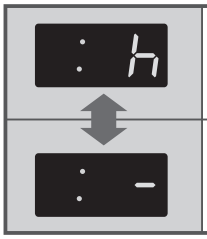
●「毛布」「ドライ」コース

工場出荷時は「設定あり」が設定されています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 を3秒以上押す

設定完了を表示と音でお知らせします。



設定あり（工場出荷時）	「ピッ」音でお知らせします
設定なし	「ピー」音でお知らせします

3 切/入 を押し、電源を切る

●変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。
●洗濯物の量が約6kg以上の場合は、衣類を傷めることがあるため、ほぐし動作を行いません。
●すすぎ、または脱水から運転を開始した場合は、脱水終了後のほぐし動作を行いません。

脱水後の洗濯物をやわらかく仕上げる（温風脱水）

脱水時に温風を吹きかけることで、洗濯物を温かくやわらかな状態で取り出すことができます。

設定できないコース

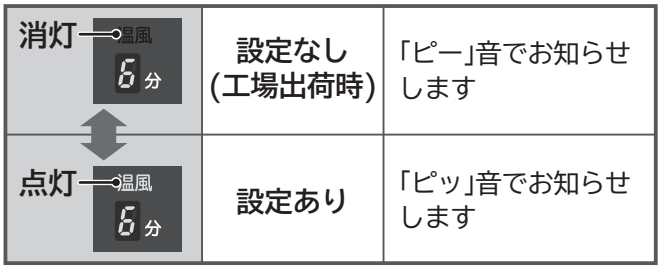
「毛布」「ドライ」コース、「洗▸乾」「乾燥」コース

工場出荷時は「設定なし」が設定されています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 脱水 を3秒以上押す

設定完了を表示と音でお知らせします。



消灯 温風 6 分	設定なし（工場出荷時）	「ピー」音でお知らせします
点灯 温風 6 分	設定あり	「ピッ」音でお知らせします

3 切/入 を押し、電源を切る

●変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。
●温風脱水中に一時停止させると、高温表示が点滅することがあります。
洗濯・脱水槽内が高温になっているため、温度を下げるために冷却運転を行っています。
高温表示点滅中はふたを開けることはできません。

乾き具合を調節する

洗濯物の乾き具合は、洗濯物の量、大きさ、質によって異なります。
運転開始前に、乾き具合を調節することができます。

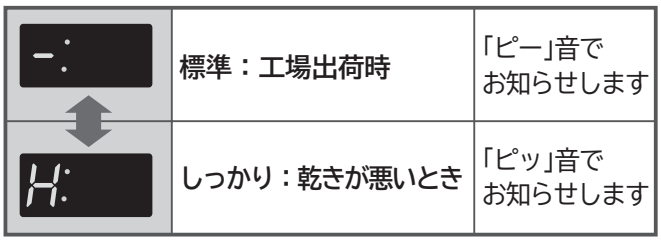
工場出荷時は「標準」が設定されています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗▸乾 を押し、「標準」コースを選ぶ

3 乾燥 を3秒以上押す

設定完了を表示と音でお知らせします。



-:	標準：工場出荷時	「ピー」音でお知らせします
H:	しっかり：乾きが悪いとき	「ピッ」音でお知らせします

4 切/入 を押し、電源を切る

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

便利な使いかた　つづき

回転シャワーすすぎの時間を長くする

回転シャワーすすぎの時間を長くすることができます。(約45秒)

工場出荷時は「設定なし」が設定されています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 すすぎ を3秒以上押す

設定完了を表示と音でお知らせします。

	設定なし (工場出荷時)	「ピー」音でお知らせします
	設定あり	「ピッ」音でお知らせします

3 切/入 を押し、電源を切る

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

乾燥後の洗濯物のふんわり感を保つ（ふんわりガード）

乾燥終了後、洗濯物を取り出すまで、ふんわり感を保つため、かくはん運転を行います。
ふんわりガード運転中は、そのままふたを開けることができます。

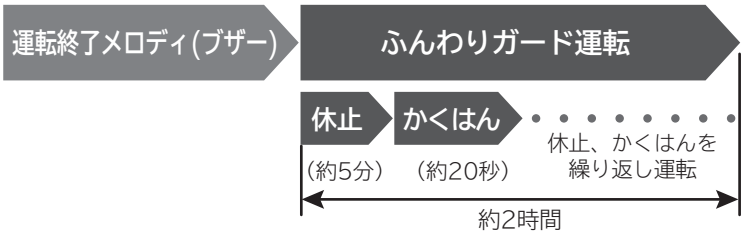
設定できないコース

「毛布」「ドライ」「消臭除菌」「花粉」「槽洗浄」「槽乾燥」コース

ふんわりガード運転の内容

約10秒かくはんを5分間隔で約2時間運転されます。ふたを開けた時点で運転は自動で終了され、電源が切れます。

運転中、「000」が点滅します。

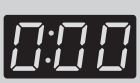


工場出荷時は「設定なし」が設定されています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 乾燥 を3秒以上押す

設定完了を表示と音でお知らせします。

	設定なし (工場出荷時)	「ピー」音でお知らせします
	設定あり	「ピッ」音でお知らせします

3 切/入 を押し、電源を切る

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

消臭除菌・花粉コースの設定

「消臭除菌」コースは、乾いた洗濯物のにおいや雑菌が気になるときにおすすめのコースです。
洗濯物に温風を吹きつけることで、消臭と除菌を行います。
「花粉」コースは、洗濯物の花粉を取りたいときにおすすめのコースです。

設定できるコース

乾燥「消臭除菌」「花粉」コース

設定できるコースの使い分け

コース	こんな洗濯物に	最大容量	運転時間
消臭除菌	においや雑菌が気になるとき ●においの種類によっては、消臭できないものもあります。 ●菌の種類によっては、除菌できないものもあります。	1kg	35分
花粉	花粉を取りたいとき 洗濯物に付いた花粉を、洗濯・脱水槽内で落とし、排水と一緒に流します。	2kg	10分

設定手順

準備 水栓(蛇口)を開け、洗濯物を入れる→(P.14～19)

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 乾燥 を押し、「消臭除菌」コースまたは「花粉」コースを選ぶ

押すごとにコースが選べます。

3 スタート 一時停止 を押す

4 運転終了後、洗濯物を取り出す

運転スタート音・終了予告音・終了音の設定

運転スタート・終了予告音・終了時のメロディ音を変更(同時)することができます。
終了予告音は、個別に消すことができます。

工場出荷時は「メロディ」が設定されています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗▸乾 を3秒以上押す ▶ メロディ(工場出荷時) → ブザー → 音なし(受付音「ピッ」)

3 切/入 を押し、電源を切る

(電源を切ることで完了となります)

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

終了予告音の設定

予告音にて運転終了約10分前をお知らせします。
(「洗▸乾」および「乾燥」運転時の予告音が鳴ったときの残時間は、コースや設定内容により異なります)

工場出荷時は「設定あり(音あり)」が設定されています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 スタート 一時停止 を3秒以上押す ▶ 音あり(工場出荷時)「ピッ・ピッ・予告音メロディ」 ⟷ 音なし「ピッ・ピッ・ピー」

「運転スタート・終了予告音・終了音の設定」によって、切り替え時に鳴る音が異なります。

「音あり」を設定しても、「運転スタート音・終了予告音・終了音の設定」が「音なし」に設定されていると、終了予告音は鳴りません。

3 切/入 を押し、電源を切る

(電源を切ることで完了となります)

●脱水中、洗濯物の片寄りで脱水をやり直したときは、終了予告音は鳴りません。
●変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

お湯取運転の最後に水道水ですすぐ（清水すすぎ）

最後のすすぎ行程を「お湯取」に設定した場合、すすぎ行程の最後に自動で水道水のすすぎ運転ができます。→(P.28)

工場出荷時は「記憶なし」が設定されています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ

3 洗い すすぎ 脱水 を押し、すべての時間・回数表示を消す

4 お湯取 を3秒以上押す

設定完了を表示と音でお知らせします。

0:	設定なし(工場出荷時) (清水すすぎは行いません)	「ピー」音で お知らせします
1:	設定あり	「ピッ」音で お知らせします

5 切/入 を押し、電源を切る

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

eco水センサーシステムの設定

eco水センサーシステム設定時には、「水の硬度」「水温」「洗剤のすすぎやすさ」「布質」「布量」「すすぎ具合」「脱水具合」を検知し、洗濯時の洗剤量表示、時間、水量が自動で調節されます。

設定できるコース

「洗濯」「洗▸乾」標準コースのみ

eco水センサーシステムが作動しない場合（その回の運転のみ自動で解除されます）

- 「標準」コースを設定しても、洗い時間など手動で内容を変更した場合や、温風ミストを設定した場合。
- 洗濯・脱水槽内にあらかじめ水が入った状態(約24L以上)で運転を開始した場合。
- 洗濯途中で行程を変更した場合。
- 最終すすぎをお湯取にした場合。
  入浴剤や風呂水の汚れ具合の影響を避けるため、風呂水の水硬度は判定されません。

工場出荷時は「設定あり」が設定されています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 水量 を3秒以上押す

設定完了を表示と音でお知らせします。
設定なしにすると、eco水センサーシステムは作動しません。

（点灯） eco 水センサー	設定あり (工場出荷時)	「ピッ」音でお知らせします
（消灯） eco 水センサー	設定なし	「ピー」音でお知らせします

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

チャイルドロックの設定

洗いの給水後にふたをロックするように設定できます。

工場出荷時は「設定なし」が設定されています。設定を変更するときは

1 切/入 **を押し、電源を入れる**

2 洗濯 **を押し、「標準」コースを選ぶ**

3 洗い **を3秒以上押す**

設定完了を表示と音でお知らせします。

消灯 高温フィルター	設定なし（ふたロックが解除される）	「ピー」音でお知らせします
点灯 高温フィルター	設定あり	「ピッ」音でお知らせします

4 切/入 **を押し、電源を切る**

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

自動おそうじの設定

洗濯槽の見えない部分の汚れを洗い流して、気持ちよく洗濯をするために、「自動おそうじ」はいつも設定することをおすすめします。
また、「槽洗浄」コースを併用することで、より気持ちよくお使いいただけます。→**(P.44)**

設定できないコース

- 「毛布」「ドライ」「槽洗浄」コースは、「自動おそうじ」の〈洗浄〉も〈乾燥〉も設定できません。
- 洗・乾 を選んだときは、「自動おそうじ」の〈乾燥〉は設定できません。
- 乾燥 を選んだときは、「自動おそうじ」の〈洗浄〉も〈乾燥〉も設定できません。

「自動おそうじ」の〈洗浄〉の場合：設定または解除は、スタートボタンを押したときに記憶されます。
「自動おそうじ」の〈乾燥〉の場合：設定は記憶されません。使用するたびに設定してください。

運転の設定

- 「自動おそうじ」の〈洗浄〉を設定すると、脱水行程でおそうじが作動するため、水道水の使用量が約6L増えます。また、脱水の運転時間が、約4分程度長くなります。
- 「自動おそうじ」の〈乾燥〉運転は、30分間の乾燥運転で洗濯・脱水槽を乾燥させます。
- 手動で「脱水」のみ、または「脱水」なしに設定した場合は、「自動おそうじ」は自動で解除(消灯)されます。

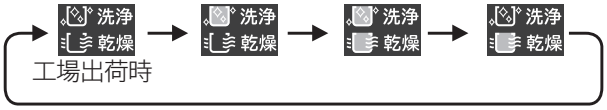
工場出荷時は「設定なし」が設定されています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 または 洗→乾 を押し、コースを選ぶ

3 自動おそうじ を押す

押すごとに表示が切り替わります。
設定完了を表示とブザーでお知らせします。



洗浄 乾燥	設定なし(工場出荷時)	洗浄 乾燥	洗濯槽の洗浄と乾燥をしたいとき
洗浄 乾燥	洗濯槽の洗浄をしたいとき	洗浄 乾燥	洗濯槽の乾燥をしたいとき

「自動おそうじ」の〈洗浄〉運転の場合

4 スタート 一時停止 を押す

(運転がスタートし、自動で終了します)

「自動おそうじ」の〈洗浄〉〈乾燥〉または「自動おそうじ」」の〈乾燥〉運転の場合

4 スタート 一時停止 を押す

(運転がスタートします)

5 脱水運転終了後、洗濯物を取り出す

ふたを開け、洗濯物を取り出してください。
(スタートボタンが点滅します)

6 内ふた・ふたを閉め、
点滅中の スタート 一時停止 を押す

(「自動おそうじ」の〈乾燥〉運転がスタートし、自動で終了します)
洗濯・脱水槽に洗濯物が入っていないことを確認してからふたを閉めてください。

●脱水運転終了後、ふたを開けずにそのまま1時間放置すると、自動で電源が切れます。
●洗濯物を取り出したあと、10分間放置すると自動で電源が切れます。

お手入れ

長くお使いいただくため、こまめにお手入れをしてください。
お手入れ方法について説明します。

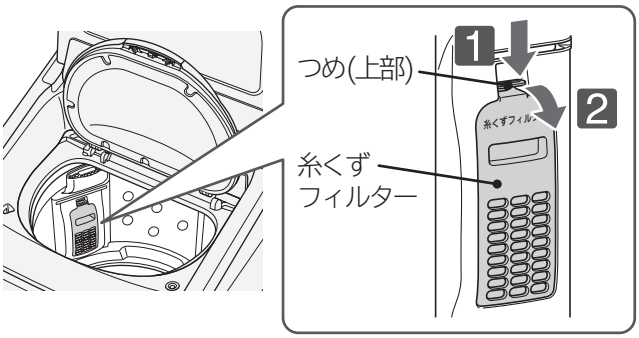
糸くずフィルター

洗濯、洗濯～乾燥運転終了後、毎回お手入れしてください。

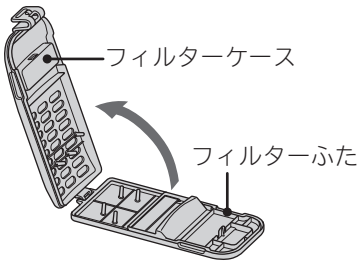
1 糸くずフィルターを取り外す

1 糸くずフィルターのつめ(上部)を、押したまま

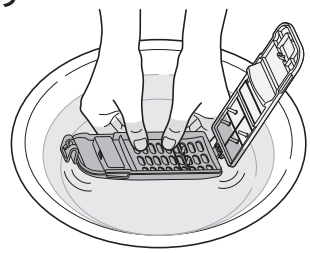
2 手前に倒し、取り外す



2 フィルターケースを開ける

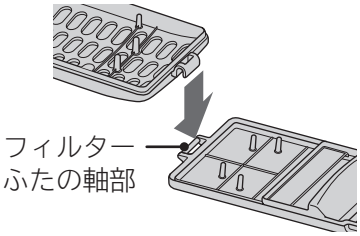


3 糸くずフィルター内に付着している糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす



お手入れ中にふたが外れた場合

フィルターケースをフィルターふたの軸に合わせて、垂直に押し込んでください。

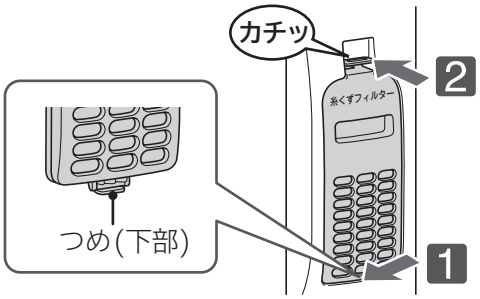


4 フィルターふたを閉め、糸くずフィルターを取り外した位置に取り付ける

1 糸くずフィルターのつめ(下部)を、取り外した位置に入れる

2 糸くずフィルターのつめ(上部)を、「カチッ」と音がするまで押す

糸くずフィルターが運転中に外れる場合があります。



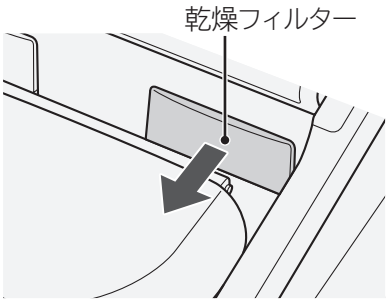
- ●糸くずフィルターを取り外したあとの洗濯・脱水槽の穴に、ヘアピンや硬貨などを落とさないように注意してください。
- ●糸くずフィルターを外した状態で洗濯をしないでください。洗濯物を傷めるおそれがあります。

お願い 糸くずフィルターは消耗品です。破損したときは、販売店でお買い求めください。→(P.91)

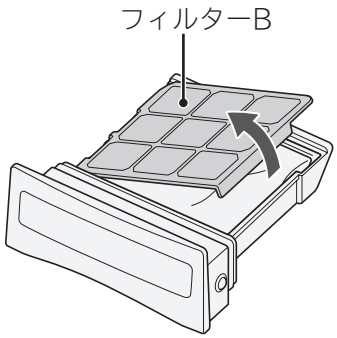
乾燥フィルター

風呂水を使用した場合でも、蒸気で乾燥フィルターが湿ることがあり、カビが発生するおそれがあります。乾燥運転終了後、毎回お手入れしてください。

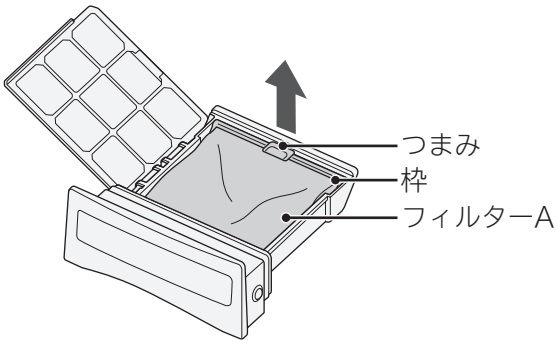
1 乾燥フィルターを手前に引き出す



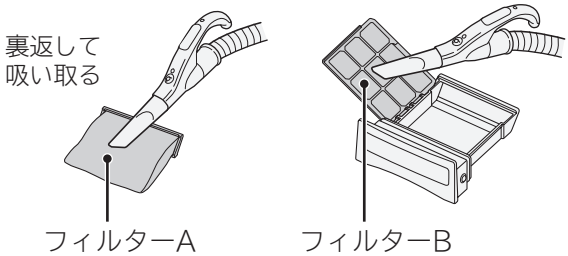
2 フィルターBを開く



3 フィルターAのつまみを持って、垂直に引き上げ、取り外す

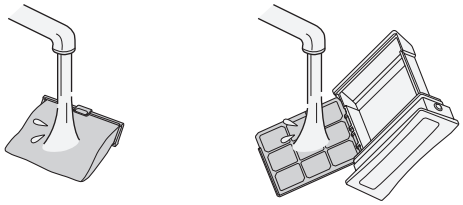


4 フィルターA、Bのネットに付着した糸くずなどを、掃除機で吸い取る



汚れがひどい場合

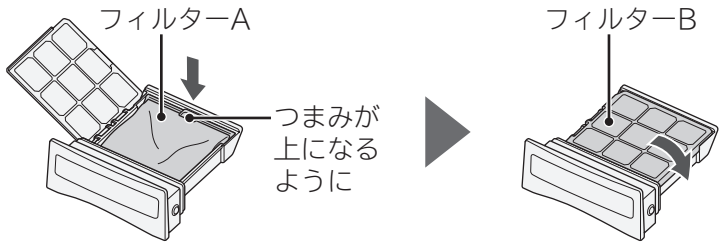
洗剤、漂白剤で洗わないで、手でやさしく水で洗い流してください。
よく乾かして取り付けてください。



お手入れ　つづき

乾燥フィルター（つづき）

5 **フィルターAを乾燥フィルター本体に取り付け、フィルターBを閉じる**



6 **乾燥フィルターを引き出した位置に取り付ける**

●取り付けていない場合、「C15」が表示されます。→**(P.73)**

●取り付けたあと電源を入れ、「フィルター」が表示されている場合は、スタートボタンを押すと消えます。

乾燥フィルターを取り付けていないと洗濯も乾燥も運転しません。

お願い 乾燥フィルターは消耗品です。乾燥フィルターのネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。→**(P.92)**

乾燥フィルター差し込み口

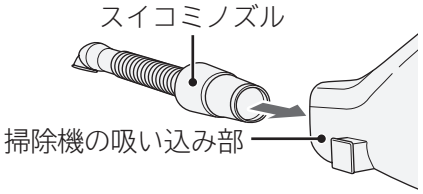
乾燥フィルターのお手入れをしても、「フィルター」が表示された場合は、乾燥フィルター差し込み口をお手入れしてください。

乾燥フィルター差し込み口の奥に糸くずが付着している可能性があります。
そのときは、付属品のスイコミノズルでお手入れしてください。

1 **乾燥フィルターを引き出す**

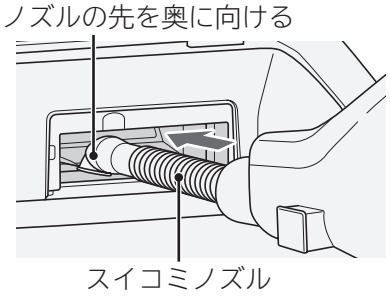
乾燥フィルター差し込み口に手や指を入れないでください。
取り付け内部が狭いため、けがをするおそれがあります。

2 **スイコミノズルを掃除機の吸い込み部に取り付ける**



3 **乾燥フィルター差し込み口の奥に付着した糸くずを吸い取る**

乾燥フィルター差し込み口が乾いている状態で行ってください。
糸くずに含まれている水分による掃除機の故障を防ぐためです。



4 **乾燥フィルターを引き出した位置に取り付ける**

取り付けたあと電源を入れ、「フィルター」が表示されている場合は、スタートボタンを押すと消えます。

排水口・排水トラップ

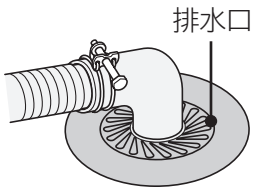
月に一度を目安に、または乾燥時間が長くなったり、「C02」または「C18」が表示された場合、お手入れしてください。

1 **脱水運転を行い、排水されたことを確認し、排水ホースを排水口から外す**

排水ホース内の残水が溢れ出る場合があるため、排水口の近くにバケツなどの容器を置くか、ぞうきんで残水を受けてください。

2 **排水ホース内、排水口の中に残っている糸くずなどを取り除く**

排水トラップのお手入れ方法については、排水トラップの取扱説明書をご覧ください。



3 **排水ホースを排水口に差し込み、脱水運転を行い、排水されることを確認する**

●排水口に糸くずがたまりやすい場合や、排水口が本体の真下にあり、お手入れしにくい場合は、別売りの糸くずボックスをお買い求めいただき、設置することをおすすめします。**→(P.91)**
●排水ホースを排水口から外し、再度差し込む場合は、水漏れの原因になるので先端が排水配管に確実に差し込まれているかを確認してください。**→(据付説明書 P.8)**

水栓(蛇口)、ワンタッチつぎて、給水ホース

水栓(蛇口)のパッキンなど長年使用していると、経年劣化やさびなどにより、水漏れに至るおそれがあるため、定期的(使用時など)に水漏れがないかを確認してください。
万一、水漏れが起きた場合は、水栓(蛇口)を閉めて点検・修理をご相談ください。**→(P.95)**

お手入れ　つづき

給水口

水道水の給水時間が長くなったり、「C01」が表示された場合、お手入れしてください。
水の飛び散りを防ぐため、次の手順で行ってください。

1 給水ホース内の水を抜いたあと、給水ホースを外す

1 水栓(蛇口)を閉め、切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ

3 スタート 一時停止 を押し、約1分間運転させる

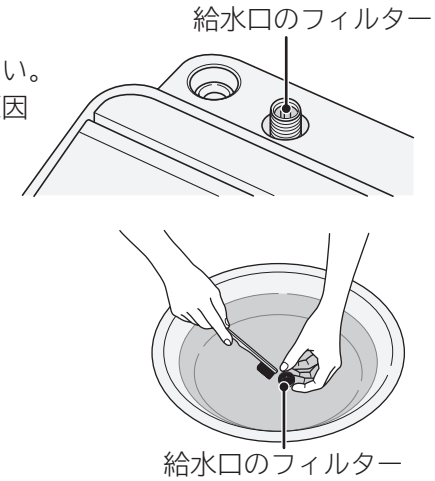
4 スタート 一時停止 を押してから 切/入 を押し、電源を切る

5 ユニオンナットを緩め、給水ホースを外す

給水ホース内の残水がたれる場合があります。
給水ホースの先にバケツなどの容器を置くか、ぞうきんなどで水を受けてください。

2 給水口のフィルターにたまったゴミを、歯ブラシなどで取り除く

給水口のフィルターをペンチなどで取り外して掃除してください。
給水口のフィルターを取り付けていないと、給水弁の故障の原因になります。



3 給水ホースを給水口に取り付ける→(据付説明書 P.13)

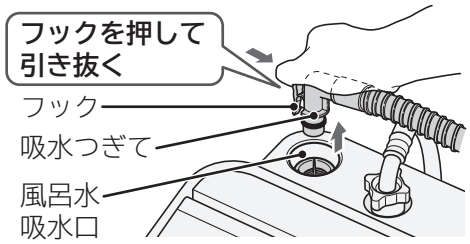
ユニオンナットをきちんと取り付けていないと、水漏れの原因になります。

風呂水吸水口

風呂水の吸水時間が長くなったら、お手入れしてください。

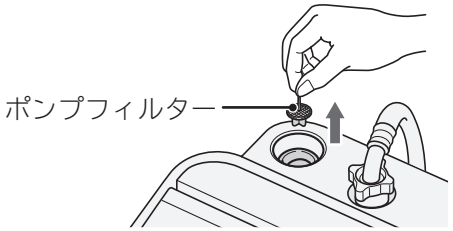
1 **お湯取ホースを外す**

吸水つぎてを風呂水吸水口から取り外し、
ホース内の水を抜いてください。



2 **ポンプフィルターを取り外し、水洗いする**

ポンプフィルター中央部の突起を指またはペンチ
などでつまみながら引き上げてください。

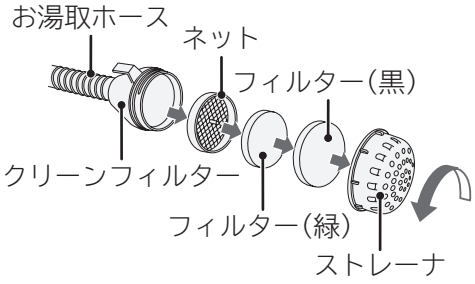


3 **風呂水吸水口に取り付ける**

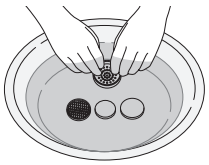
お湯取ホース・クリーンフィルター

風呂水の吸水時間が長くなったら、お手入れしてください。

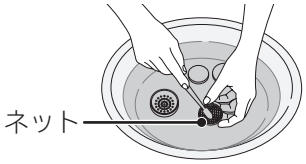
1 **ストレーナを矢印方向に回して取り外し、
フィルターやネットを取り出す**



2 **ネット、フィルター、ストレーナを水洗いする**

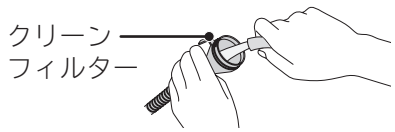


3 **ネットは歯ブラシなどで掃除する**



ホース内部のお手入れ

強めの水道水をホースの中に流し、内部のゴミ
を洗い流す。



4 **水気をふき取り、取り外した位置に取り付ける**

フィルター(黒)と(緑)を逆に取り付けると、クリーンフィルターが目詰まりしやすくなり、
故障の原因になります。(1の図参照)

お手入れ　つづき

本体、洗濯・脱水槽

水滴が付着しているときや、汚れているときは、お手入れしてください。

●本体の水滴や汚れ、ふたなどのプラスチック部品や、金属部品に洗剤や柔軟剤が付着したときは、柔らかい布でふき取ってください。放置すると傷みやさびが発生し、破損することがあります。
●本体各部に直接水をかけないでください。
●ふたのガラス面は、やわらかい布でふき取ってください。薬品やガラスクリーナーなどは使用しないでください。周辺の部品がさびたり、破損したりすることがあります。
●ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
●洗濯・脱水槽のさびは、クリームクレンザーでふき取ってください。
金属たわしなどは使用しないでください。
●ステンレス槽はさびにくい性質を持っていますが、次のような場合にはさびが発生することがあります。
・ヘアピンなどの洗濯・脱水槽への長時間の接触や、鉄粉や赤さびの混じった水の使用。
・洗濯・脱水槽内、内ふた周辺の金属部分への塩素系漂白剤や洗剤、柔軟剤の長期間放置。
●運転終了後に、注水口から給水経路に残った水滴が垂れる場合がありますので、柔らかい布でふき取ってください。
●洗濯・脱水槽の汚れやにおいが気になるときは、「槽洗浄」コース、洗濯・脱水槽のカビの発生を防止したいときは、「槽乾燥」コースを運転してください。**→(P.44)**

内ふた

内ふたや、その周辺に糸くずや水滴などが付着しているときは、お手入れしてください。

●内ふたまわりに付着した糸くずなどは取り除いてください。
●内ふたの金属部分に洗剤、漂白剤、柔軟剤が付着したり汚れているときは、湿った布でふき取ってください。さびが発生することがあります。
●洗濯中に飛んだ水や結露した水が、内ふたの内側に残る場合がありますので、柔らかい布でふき取ってください。

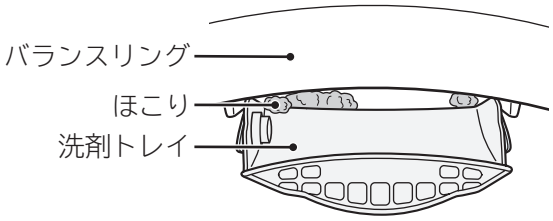
洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)

洗剤や液体漂白剤が付着しているときや、ほこりが付着して汚れているときは、お手入れしてください。

1 洗剤トレイを開ける

2 洗剤トレイの汚れをふき取る

- ●洗剤が残っている場合は、ふき取ってください。
- ●汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約5分間浸し、歯ブラシなどで掃除してください。
- ●乾燥運転時に発生したほこりが、洗剤投入部に付着している場合は、ふき取ってください。
  （特にタオルなどを乾燥した場合）



3 水気をふき取り、洗剤トレイを閉める

お手入れ　つづき

柔軟剤投入ケース

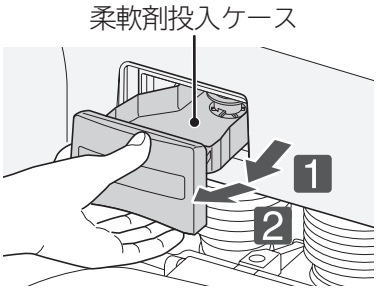
柔軟剤が付着しているときや、汚れているときは、洗い流してください。

1

柔軟剤投入ケースを引き出す

1 柔軟剤投入ケースを手前に引き出す

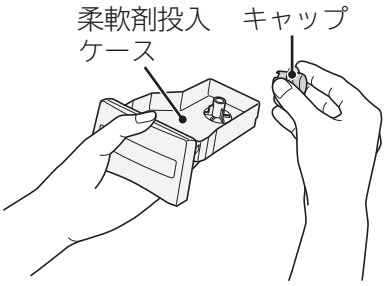
2 柔軟剤投入ケースを斜め上方向に引き抜く



2

柔軟剤投入ケースからキャップを取り外し、汚れを洗い流す

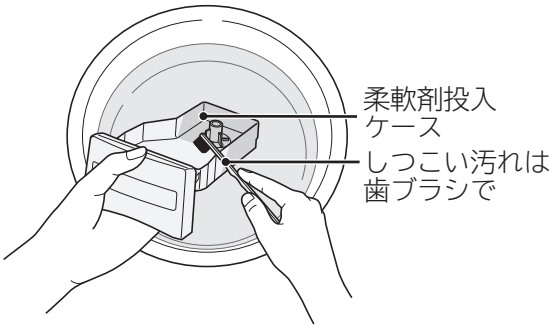
●柔軟剤投入ケース差し込み口、キャップ、キャップの穴など、柔軟剤が付着しているところを掃除してください。
●汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約5分間浸し、歯ブラシなどで掃除してください。
●凍結したときは、柔軟剤投入ケースにお湯(約40℃)を入れてください。



3

水気をふき取り、キャップを取り付け、柔軟剤投入ケースを取り外した位置に取り付ける

キャップが取り付けられていることを確認してください。



柔軟剤投入ケースのお手入れをするときは、同時に柔軟剤投入ケース差し込み口のお手入れを行うことをおすすめします。

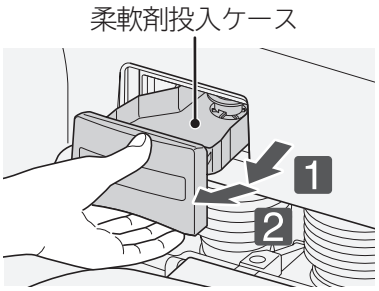
柔軟剤投入ケース差し込み口

柔軟剤が付着しているときや、汚れているときは、お手入れしてください。

1 **柔軟剤投入ケースを引き出す**

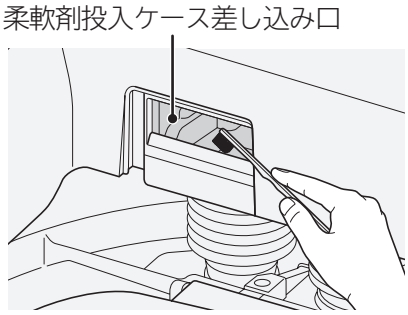
1 柔軟剤投入ケースを手前に引き出す

2 柔軟剤投入ケースを斜め上方向に引き抜く



2 **柔軟剤投入ケース差し込み口を歯ブラシなどで内部を掃除する**

柔軟剤投入ケース差し込み口周囲は、湿った布でふき取ってください。



3 **柔軟剤投入ケースを取り外した位置に取り付ける**

4 **電源を入れ、脱水「１分」を運転する**

(お手入れした水を排水するためです)

お困りのとき

下記以外が表示されたときは→(P.83)

表示部に「お知らせ表示」されたとき

残時間表示部の「お知らせ表示」と「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」表示の点滅でお知らせします。

「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」で残時間表示部に「お知らせ表示」がされている場合、点滅している行程で運転が停止しています。そのときは、下の表の「直しかた」に従って運転をしてください。
「お知らせ表示」のみ点滅している場合、運転は終了しています。

電源オートオフ(自動で電源が切れる機能)

- ●電源を入れ、スタートボタンを押さないで20分経過すると、自動で電源が切れます。
- ●一時停止の状態で、1時間以上放置すると、自動で電源が切れます。
- ●運転が終了すると、自動で電源が切れます。
- ●お知らせ表示されたまま12時間以上放置すると、自動で電源が切れます。

お知らせ表示と内容	直しかた		
給水されません	スタート 一時停止 を押して一時停止	●水栓(蛇口)は開いていますか。 ●給水口のフィルターにごみがたまっていませんか。→(P.66) ●断水していませんか。 ●水道や給水ホースが凍結していませんか。→(P.90)	スタート 一時停止 を押して運転開始
排水されません	スタート 一時停止 を押して一時停止	洗濯・脱水槽および排水ホース内に残水がある場合があります。 脱水運転後に以下を行ってください。 ●排水口、排水トラップ、排水ホースに糸くずなどが詰まっていませんか。→(P.65) ●排水ホースが正しく取り付けられていますか。 →(据付説明書 P.7～9) ・つぶれたり、凍結していませんか。 ・排水ホースを倒していますか。 ・先端が水につかっていませんか。 ・途中15cm以上高くなっていませんか。 ●延長用ホースを付けている場合、排水ホースが2m以上になっていませんか。	スタート 一時停止 を押して運転開始
(「乾燥」運転時に表示されたとき)	切/入 を押して電源を切る	洗濯・脱水槽の中に水が入っていませんか。	洗濯運転の「脱水」のみを行う
ふたが開いています	「洗い」中	●ふたが開いていませんか。 洗濯・脱水槽が回転するときは、危険防止のため、ふたが開かないようにふたロックされます。→(P.13)	ふたを閉めると運転再開
	「洗い」(ドライ、毛布コース、チャイルドロック設定時)・「すすぎ」・「脱水」中 スタート 一時停止 を押して一時停止	●ふたが開いていませんか。 洗濯・脱水槽が回転するときは、危険防止のため、ふたが開かないようにふたロックされます。→(P.13)	スタート 一時停止 を押して運転開始
脱水されません	スタート 一時停止 を押して一時停止	●洗濯物が片寄っていませんか。 洗濯物は洗濯・脱水槽内の外側に均一に入れ直してください。→(P.17) ●タオルケットやジーンズなどの厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を、一つだけで洗っていませんか。 ほかの洗濯物を2、3枚追加してください。 ●毛布など大物の洗濯物が多く入っていませんか。 大物の洗濯物を減らしてください。 ●本体にガタつきがないか、傾いた床面に設置していませんか。 水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。 →(据付説明書 P.6) ●洗濯、乾燥できないものを入れて運転していませんか。 洗濯、乾燥できないものを取り出してください。→(P.14)	確認後 スタート 一時停止 を押して運転開始

お知らせ表示と内容	直しかた		
 自動運転 (最大4～6時間) で乾燥されません	切/入 を押して 電源を切る	●乾燥フィルターや乾燥フィルター差し込み口が目詰まりしていませんか 目詰まりしている場合は、お手入れしてください。 **→(P.63、64)** ●洗濯物を脱水しましたか。またはからんでいませんか。 ●正しく給水されていますか。(乾燥中も冷却用に水を使います) 「C01」表示されたときの直しかたを確認してください。 ●排水ホースが正しく取り付けられていますか。 「C02」表示されたときの直しかたを確認してください。	確認後 切/入 を押して 運転開始
 ふたロックされません	スタート 一時停止 を押して 一時停止	ふたが閉まっていますか。**→(P.13)**	確認後 スタート 一時停止 を押して 運転開始
 ふたロックが 解除されません	スタート 一時停止 を押して 一時停止	ふたが閉まっていますか。**→(P.13)**	確認後 スタート 一時停止 を押して 運転開始
 乾燥フィルターが 外れています	スタート 一時停止 を押して 一時停止	乾燥フィルターが正しく取り付けられていますか。 差し込み口の奥まで取り付けてください。 (乾燥フィルターは洗濯運転のときも取り付けてください)	確認後 スタート 一時停止 を押して 運転開始
 脱水されません	スタート 一時停止 を押して 一時停止	●排水ホースが正しく取り付けられていますか。 「C02」表示されたときの直しかたを確認してください。 ●泡が多量に発生していませんか。 1度すすぎを行ってから脱水してください。**→(P.48)**	確認後 スタート 一時停止 を押して 運転開始
 容量が多すぎます	スタート 一時停止 を押して 一時停止	洗濯物を多く入れ過ぎていませんか。 洗濯物の量を減らしてください。 (洗濯物の量は、種類や大きさ、布質により異なります)	確認後 スタート 一時停止 を押して 運転開始
 乾燥フィルターが 目詰まりしています	スタート 一時停止 を押して 一時停止	乾燥フィルターや乾燥フィルター差し込み口が目詰まりしていませんか。 目詰まりしている場合はお手入れしてください。 **→(P.63、64)**(ふたを開けると表示は消灯します) (乾燥フィルターをお手入れしたあとでも、電源を入れると「フィルター」を表示する場合があります。 スタートボタンを押すと解除できます)	確認後 スタート 一時停止 を押して 運転開始

次のような場合はご使用を中止し、「エコーセンター」へお問い合わせください。→(P.95)

●上記のC○が表示された場合、「直しかた」の項目を確認しても、何度も繰り返し表示される場合。

●上記以外のF○、C○が表示された場合、電源を一度切り、再度電源を入れ直しても何度も繰り返し表示される場合。

こんな音がしたとき

次のような音は、正常に運転しているときに発生する音です。

こんな音がしたときは		音の原因（故障ではありません）
洗濯運転しているとき	カチッ・カツカツ	洗い運転と、すすぎ前の脱水運転とを切り替えるときの音です。
	ピー・ヒュー	モーターの運転音です。 ・脱水のとき、洗濯・脱水槽が回転する速度は段階的に速くなるため、回転速度が上がると、音が大きくなることがあります。
	ブーン	コントロール基板を冷却している音です。
	カタン・コン	「毛布」「ドライ」コースの洗い・すすぎ時の槽回転(反転)音です。
	ポコポコ	配管内の空気が動いている音です。
	シャー・シュワシュワ	脱水運転中に「自動おそうじ」が作動している音です。
乾燥運転しているとき	ピー・ヒュー	モーターの運転音です。
	ブーン	コントロール基板を冷却している音です。
	ブォー	温風を吹き出すときのファンの運転音です。 ・乾燥運転中に一時的に大きくなることがあります。 ・乾燥運転終了後、ファンの運転を止めるときにも音がします。
	シャー	洗濯物から出る湿気を冷やすために水を流している音です。
	ポコポコ	配管内の空気が動いている音です。
お湯取運転しているとき	ウィーン	風呂水が吸水されるときの、お湯取ポンプの運転音です。 ・風呂水の吸水が始まったとき、風呂水がなくなったとき、正しく風呂水吸水されなくなったときに、ポンプの運転音が大きくなることがあります。
	ポコ・ポコ	風呂水が吸水されるときに、お湯取ポンプ内の空気が動いている音です。

本体各部

次のようなときは、修理を依頼される前に、もう一度確認してください。

こんなときは		ここを確認してください
❶音・振動	振動や騒音が気になる	水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。→**(据付説明書 P.6)**
		洗濯・脱水槽の中に、硬貨やヘアピンなど異物が詰まっていないかを確認してください。
		洗濯物の片寄り具合により、脱水時の音や振動が大きくなることがあります。 「一時停止」ボタンを押したあと、洗濯物は洗濯・脱水槽内の外側に均一に入れ直してください。「スタート」ボタンを押すと運転が再開されます。
		お湯取を使用しないときは、お湯取設定を解除してください。→**(P.27)**
	給水音が大きい	水道水圧が高いと、給水音が大きくなることがあります。 気になる場合は、水栓(蛇口)を絞ってお使いください。
	洗いやすすぎ運転中音がする	洗濯物の種類やからまり具合などにより、洗濯・脱水槽の揺れが大きくなり、音が発生する場合があります。
	乾燥運転中に「ピー」という異音がする	乾燥フィルターが正しく取り付けられているかを確認してから運転してください。 →**(P.63)**
❷給水口・給水	給水されない	水栓(蛇口)が開いていることを確認してください。→**(据付説明書 P.11)**
		給水口のフィルターにゴミがたまっていないかを確認してください。→**(P.66)**
		水道や給水ホースが凍結していないかを確認してください。→**(P.90)**
		お湯取運転の設定内容を確認してください。→**(P.27)**
		ふたが開いていないかを確認してください。 ふたを閉めると給水が始まります。 給水が始まるまでに約1分かかります。

お困りのとき　つづき

こんなときは		ここを確認してください
❷ 給水口・給水	給水ホースから水漏れする	水栓(蛇口)の形状が合っているかを確認してください。
		水栓(蛇口)のパッキンや金属部など、長年使用していると経年劣化やさびなどにより、水漏れすることがあります。 専門工事店へご相談することをおすすめします。
		ワンタッチつぎてやユニオンナットの締め付けに緩みがないかを確認してください。 **→(据付説明書 P.12、13)**
	(バケツなどで水を入れるとき)水がたまらない	電源を入れると排水口の弁が閉まり、洗濯・脱水槽に水をためることができます。
❸ 排水口・排水	排水口が詰まる	排水トラップの形状によっては、糸くずが詰まりやすくなる場合があります。 「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を洗い流してください。 排水口に残る糸くずなどを押し流すことができる場合があります。
		排水口は、月に一度を目安にお手入れしてください。 それでも排水口が詰まる場合は、別売り部品の「糸くずボックス」をお買い求めいただき、設置されることをおすすめします。**→(P.91)**
	排水口の周りが泡であふれている、ぬれている	洗剤や漂白剤を入れ過ぎると、運転中に泡が多量に発生し、排水口から水が漏れたり、泡があふれたりする場合があります。 洗剤や漂白剤は、表示に従って適量を入れてください。**→(P.21)**
❹ ふた	ふたが開かない	高温 表示が点灯・点滅中は、ふたにロックがかかっているため開けられません。 高温 表示が消灯すると、ふたは開けられます。**→(P.13)** ・点灯中の場合：一時停止ボタンを押すと、ふたは開けられます。 ・点灯した状態で電源を切った場合：電源ボタンを押し、電源を入れてください。 ・脱水運転中に電源を切った場合：洗濯・脱水槽の回転が止まるまでお待ちください。 ・乾燥運転中に電源を切った場合：電源ボタンを押し、洗濯・脱水槽内の温度が下がるまでお待ちください。
	ふたが「バタン」と閉まる	ふた開閉アシスト機構は、室温の影響を受けます。 暖かいときと、寒いときでは、ふたの閉じるスピードが変化します。
❺ 洗濯・脱水槽	初めて使用するのに、洗濯・脱水槽や排水ホースがぬれている	工場出荷時に動作確認した際の残水や結露した水分が、洗濯・脱水槽やホースに残っている場合があります。
	洗濯・脱水槽が変色する	水や洗剤に含まれる成分が洗濯・脱水槽の表面に付着して酸化し、変色する場合があります。 気になる場合は、ステンレス専用クリーナーでふき取ってください。

こんなときは		ここを確認してください
⑥ 電源ボタン	運転途中で止まっている・運転の途中で電源が切れる	停電していないか、またはヒューズやブレーカーが切れていないかを確認してください。 電源ボタンを押し、再度運転してください。
		テレビやラジオなど、ノイズが出る機器が本体の側にあると、電源が切れる場合があります。 一度電源プラグを抜き差ししたあと、再度運転してください。
	電源ボタンを「切」→「入」すると受け付けない	電源を切ったあと、約5秒間(コース表示が消灯するまで)は、電源ボタンを受け付けません。
⑦ スタートボタン	スタートボタンを押しても給水されない(音だけが聞こえる)	お湯取を使用しないときは、お湯取設定を解除してください。→(P.27)
	スタートボタンを押しても運転が始まらない	すぐに運転を開始したい場合は、予約設定を取り消してください。→(P.52)
⑧ 柔軟剤投入ケース	柔軟剤投入ケースに水が残っている	キャップが奥まで取り付けられているかを確認してください。
		柔軟剤投入口は、サイホン現象により水を排出する構造のため水が残ります。
		柔軟剤投入ケースやキャップが汚れている場合は、お手入れをしてください。→(P.70)
		本体が傾いて据え付けられていると、柔軟剤投入ケース内に水が残る場合があります。 水準器の気泡が円の中に入っているかを確認してください。→(据付説明書 P.6)
		乾燥時の蒸気や、乾燥終了後の結露により、柔軟剤投入ケース内に水が残っている場合は、お手入れをしてください。→(P.70)
⑨ 乾燥フィルター	乾燥フィルターがぬれている(湿っている)	お湯取運転をしている場合、洗濯・脱水槽が温められ、蒸気で乾燥フィルターが湿る場合があります。
		洗濯運転のみを行った場合でも、乾燥フィルターに結露が発生してぬれる場合があります。 特に、温水ミストが設定されている場合や、お湯取運転をしている場合に結露が発生しやすくなります。 乾燥フィルターを取り外して乾いた布でふき取る、またはお手入れしてください。
		乾燥の途中で運転を停止させた場合や、洗濯物が完全に乾かずに終了した場合、 乾燥フィルターが湿っている場合があります。
		乾燥フィルターが目詰まりしていると湿る場合があります。 乾燥フィルターのお手入れをしてください。→(P.63)
		運転終了後に乾燥フィルターをぬれたまま放置すると、カビが発生するおそれがあります。 乾燥フィルターを取り外して乾いた布でふき取る、または自然乾燥させてください。

お困りのとき　つづき

こんなときは		ここを確認してください
⑩ 風呂水吸水・風呂水吸水口	お湯取設定しても風呂水が吸水されない	お湯取運転をするときも水道水を使用します。 水栓(蛇口)を開けてから運転を開始してください。 洗濯運転だけでなく、乾燥運転の場合も水道水を使用します。
		風呂水ポンプが作動しても、お湯取ホース内の空気を抜くため、風呂水を吸い上げ始めるまでに約1～3分間かかります。
		風呂水吸水性能を上げるため、1分ごとに7秒間水道水を給水する場合があります。(2回まで)
		運転スタート後、約12分後(行程によっては最長で21分)たっても風呂水が吸水されない場合や、途中で風呂水がなくなった場合は、自動で水道水給水による運転に切り替わります。
		お湯取ホースが正しく取り付けられているかを確認してください。→**(P.26)**
		お湯取ホース先端のクリーンフィルターに、ゴミなどが詰まっていないかを確認してください。→**(P.67)**
		発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤を入れた風呂水は、吸水されない場合があります。使用しないでください。
	自動で水道水に切り替わらない	お湯取運転中に風呂水がなくなった場合や、正しく風呂水吸水されない場合は、自動で水道水給水に切り替わるため、時間が長くなる場合(最長で約21分)があります。
⑪ メロディ音	運転スタート音・終了予告音・終了音が鳴らない	運転スタート音・終了予告音・終了音の設定をしてください。→**(P.58)**
	運転スタート音・終了予告音・終了音が聞こえにくい	周囲の音や運転の状況により、音の聞こえやすさは変わってきます。 音量は、調節することはできません。
⑫ 本体	本体からにおいがする	購入後しばらくの間、ゴム製品などのにおいがすることがありますが、使用するにつれて、においはなくなります。 気になる場合は、「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を洗い流してください。→**(P.44)**
		洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因になります。 ・「自動おそうじ」を設定することをおすすめします。→**(P.60)** ・黒カビの発生を抑えるため、ふた、内ふたを開けておくことをおすすめします。(子どもが洗濯・脱水槽の中に入らないよう注意してください) ・定期的に「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を洗い流してください。さらに、洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるため、「槽乾燥」コースを運転することをおすすめします。→**(P.44)**
		排水口に糸くずなどがたまっていないかを確認してください。 排水口・排水トラップは、月に一度を目安にお手入れをしてください。→**(P.65)**
		排水ホースの取り付け位置を変更すると、においを防ぐことができます。 排水ホースの取り付け位置を、上段に取り付けてください。→**(据付説明書P.7)**

こんなときは		ここを確認してください
⑫ 本体	**表示部がくもる**	お湯取運転または乾燥運転で洗濯・脱水槽が温められ、蒸気や湿気で表示部がくもる場合があります。 表示部のくもりが消えるまで、お待ちください。
	本体の上部や後部が温かい	本体内部に乾燥用ヒーターがあるため、乾燥運転中は温かく感じることがあります。 乾燥運転終了後、本体の温度が下がるまで、お待ちください。
	本体内部に物を落としてしまった場合	床面に落ちていない場合は、使用を中止し、「エコーセンター」へご相談ください。 **→(P.95)**
	乾燥運転時に床面がぬれている	乾燥中の湿気で床面が結露することがあります。 別売り部品の「洗濯機用トレー YT-1」をお買い求めいただき、設置されることをおすすめします。**→(P.91)**

お困りのとき　つづき

本体の運転動作

こんなときは		ここを確認してください
⑬ eco水センサーシステム	**eco水センサーシステムの表示が点灯しない**	「eco水センサーシステム」が設定されているかを確認してください。**→(P.59)** 「洗濯」または「洗▸乾」の標準コースのみ作動します。
	eco水センサーシステムの表示が消えてしまう	下記の場合、eco水センサーシステムが設定できないため自動的に解除(消灯)します。 ・標準コースを設定していても、洗い時間など手動で内容変更した場合 ・運転途中で行程内容を変更した場合 ・あらかじめ水が入った状態(約24L以上)で運転を開始した場合 ・温水ミストを設定した場合 eco水センサーシステムを作動させたい場合は、行程内容を変更しないで運転してください。また、洗濯・脱水槽内の水を排水してから運転してください。
	洗剤量表示または運転時間が変化しない(減らない)	お湯取設定の場合は変化しません。
		洗剤量(目安)表示が1.0杯と0.3杯の場合は変化しません。
		お住まいの地域(水の硬度や水温)、使用条件(洗剤の種類や投入量、汚れの種類や量)によっては変化しないことがあります。 硬水地域や水温が低い場合は洗剤の泡立ちが悪いため、洗剤量、運転時間を減らしません。 同じ地域であっても、水道水を供給する浄水場によって、その水硬度は異なります。
	すすぎの設定が1回に変化するまたは変化しない(減らない)	濃縮洗剤(すすぎ1回専用洗剤)の場合に洗剤のすすぎやすさを検知してすすぎ回数を変化します。 洗剤の種類や投入量によっては、変化しない場合があります。
		洗剤の種類や量を計測され、洗剤のすすぎやすさを制御しています。 洗剤の種類によっては、すすぎ回数を減らしません。
⑭ 自動おそうじ	**自動おそうじの表示が消えてしまう**	「自動おそうじ」が設定されているかを確認してください。**→(P.60)** 手動で「脱水」のみ、または「脱水」なしを設定した場合、「自動おそうじ」は自動的に解除(消灯)します。
	自動おそうじを設定していても作動しない	洗濯物の片寄りが起きた場合は作動しないことがあります。
		「自動おそうじ」の〈乾燥〉運転の作動開始を待機している状態です。 洗濯物を取り出して、ふたを閉め「スタート」ボタンを押してください。
	自動おそうじの〈乾燥〉運転がすぐに終了してしまう	ふたを開けた状態で運転させると、2分後に終了します。 ふたを閉めて運転してください。

こんなときは		ここを確認してください
⑮ 運転動作	すすぎ運転が設定した内容と違う	洗剤を入れ過ぎると、泡が多量に発生するため、泡の発生を抑える「注水すすぎ」に変更されます。 洗剤は表示に従って適量を入れてください。→**(P.21)**
		洗濯物の片寄りを直すために、「ためすすぎ」または「注水すすぎ」運転をします。
	脱水運転中にすすぎ運転に戻る	脱水時に洗濯物の片寄りが起こると、「C04」が表示され、運転が途中で停止することがあります。 洗濯物の片寄りを直してください。「C04」が表示されたときの直しかた→**(P.72)**
		最終脱水時に洗濯物の片寄りが起きると洗濯物の片寄りを直すために、すすぎ運転に戻ります。
	脱水運転時の洗濯・脱水槽の回転速度が変化する	洗濯物の量や片寄り具合に合わせて、洗濯・脱水槽の回転速度を自動で調節しています。
		「自動おそうじ」が設定されている場合は、脱水の途中でシャワーを流すため、回転数を下げています。
	脱水運転中に水が流れる音がする	「自動おそうじ」が設定されている場合は、洗濯・脱水槽の汚れなどを洗い流すために、水をかき回したり、シャワーを流すため、脱水運転中に音が出ます。
	ふたを開けたら「スタート」ボタンが点滅する	「自動おそうじ」の〈乾燥〉が設定されています。 洗濯物を取り出して、ふたを閉め「スタート」ボタンを押してください。
	運転終了後に内ふたの裏側や衣類投入口周辺に水滴が付く	洗濯・脱水運転中に飛びはねた水滴や、自動おそうじ運転時のシャワー水が付着したものです。 気になる場合は、タオルなどで拭き取ってください。
	脱水後にほぐし動作をしない	「ほぐし脱水」が設定されているかを確認してください。→**(P.54)**
		洗濯物の量が約6kg以上の場合は、衣類を傷めることがあるため、ほぐし動作を行いません。
		すすぎ、または脱水から運転を開始した場合は、脱水終了後のほぐし動作を行いません。
	脱水運転中に一時停止させると電源が切れる	ほぐし動作中に「一時停止」ボタンを押すと、ほぐし脱水を終了するためです。
	脱水が不足していると感じる	脱水の時間設定を長くしてください。 気になる場合は、「乾き具合」ボタンで乾き具合を調節してください。→**(P.55)**
	温水ミストの表示が点灯しない	温水ミストが設定されているかを確認してください。→**(P.42)** 温水ミスト「温め自動」:「毛布」「ドライ」「槽洗浄」コースでは設定できません。 温水ミスト「90分」「180分」:「標準」「ナイアガラすすぎ」コースのみ設定できます。
	温水ミストの表示が消えてしまう	下記の場合、温水ミストが設定できないため、自動的に消灯します。 ・あらかじめ水が入った状態で運転を開始したとき。 ・温水ミスト「温め自動」で、室温が9℃以上、もしくは水温が14℃以上のとき。

お困りのとき　つづき

こんなときは		ここを確認してください
⑯ 運転時間	運転時間が長い	お湯取設定されている場合は、風呂水の吸水状態により、運転時間が長くなる場合があります。
		洗濯物の布質、大きさ、気温、水温などの条件によって運転時間が変化するため、最初に表示された残時間は、実際の運転時間と異なる場合があります。
		洗濯運転の途中で、洗濯物を追加すると、最初に自動計測された洗濯物の重さより重くなるので、運転時間が長くなる場合があります。
		脱水運転中に洗濯物の片寄りが発生すると、片寄りを直す運転が自動で追加されるため、運転時間が長くなります。
		残時間は運転途中に補正されるため、途中で表示が変わる場合があります。
		「自動おそうじ」が設定されている場合は、洗濯・脱水槽を洗う運転をするため、脱水運転時間が長くなります。
	予約した時間に運転が終わらない	洗濯物の量や布質、給水量によって、予約した運転終了予定時間より、実際の運転終了時間が遅くなる場合があります。
	乾燥時間が長い	水栓(蛇口)が開いているかを確認してください。 給水されていないと、乾燥時間が長くなり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。 乾燥運転の場合も水道水を使用します。
		給水温度が30℃以上になると、除湿効果が低下し、乾燥時間が長くなります。 乾燥時の給水には、30℃以上の水は使用しないでください。
		本体を置いている場所の室温が5℃以下、または30℃以上ではないかを確認してください。 室温が低過ぎたり、高過ぎたりすると、乾燥時間が長くなります。
		給水口のフィルターにゴミがたまっていないかを確認してください。→(P.66)
		厚手のものと薄手のものは、分けて乾燥すると運転時間が短くなります。
		脱水が不十分な洗濯物を乾燥すると、乾燥時間が長くなり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。 脱水運転をしたあとで、乾燥運転をしてください。
		乾燥フィルターが目詰まりしていると、乾燥時間が長くなったり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。 乾燥フィルターは、乾燥運転終了後、毎回お手入れしてください。→(P.63、64)
		排水ホースが正しく取り付けられているかを確認してください。→(据付説明書 P.7～9) また、つぶれたり、凍結したりしていないかを確認してください。

操作パネルの表示内容〔「C○○」などの表示されたとき→(P.72)〕

こんなときは		ここを確認してください
⑰ 水量表示	スタート直後、水量表示が多めの(高い)水量を表示する	洗濯・脱水槽に、約3L以上の水が入っている状態でスタートすると、洗濯物の量が自動計測されないため、自動で一番高い水量になります。 洗濯・脱水槽内の水を排水してから、運転を開始してください。**→(P.48)**
	洗濯物の量が少なくても、水量表示が多めに表示される	洗濯物が湿気を多く含んでいたり、ぬれていたりすると、洗濯物の量が多めに計測されます。 水量を変更したい場合は、一時停止ボタンを押し、水量を変更してください。
		厚手の洗濯物は重いため、洗濯物の量が多めに計測される場合があります。 水量を変更したい場合は、一時停止ボタンを押し、水量を変更してください。
	洗濯物の量が多くても、水量表示が少なめに表示される	ご購入後、使用される最初のときは、モーターのなじみの影響により制御しているため、少なめに表示される場合あります。 水量を変更したい場合は、一時停止ボタンを押し、水量を変更してください。
		化繊、ポリエステルなどの洗濯物は軽いため、洗濯物の量が少なめに計測される場合があります。 水量を変更したい場合は、一時停止ボタンを押し、水量を変更してください。
⑱ 洗剤量表示	洗濯物の量が少なくても、洗剤量(目安)表示が多めに表示される	洗濯物が湿気を多く含んでいたり、ぬれていたりすると、洗濯物量が多めに自動計測されます。 水量を変更したい場合は、一時停止ボタンを押し、水量を変更してください。
		厚手の洗濯物は重いため、洗濯物量が多めに自動計測される場合があります。 水量を変更したい場合は、一時停止ボタンを押し、水量を変更してください。
	洗濯物の量が多くても、洗剤量(目安)表示が少なめに表示される	化繊、ポリエステルなどの洗濯物は軽いため、洗濯物の量が少なめに自動計測される場合があります。 水量を変更したい場合は、一時停止ボタンを押し、水量を変更してください。
⑲ 運転中表示	「スタート」ボタンが点滅している	「自動おそうじ」の槽乾燥運転の作動開始を待機している状態です。 ふたを開けて洗濯物を取り出して、ふたを閉め「スタート」ボタンを押すと消灯します。
⑳ 残時間表示	乾燥運転中に残時間が減らないで点滅する	あと「10分」、「20分」と表示されてから、1～2時間運転を続けることがあります。 洗濯物の乾きが足りない場合、運転時間を自動で追加するためです。
	脱水運転後に残時間が点滅する	脱水運転後に、洗濯物の絡みをほぐす動作をしているときの表示です。**→(P.54)** 「一時停止」ボタンを押すと、自動で電源が切れ、洗濯物を取り出すことができます。
		温風脱水(脱水時、洗濯物に温風をふきかける動作)終了後、洗濯・脱水槽の温度を下げているときの表示です。**→(P.55)** 洗濯・脱水槽の温度が下がるまで、お待ちください。
	運転開始直後の残時間表示が、前回よりも長くなっている	給水口のフィルターにゴミがたまっていないかを確認してください。**→(P.66)**

洗濯物の仕上がりが気になる

こんなときは	ここを確認してください
21 洗剤残りがある(白いものが残る)	洗剤トレイに水が残っているかを確認してください。 乾いた布でふき取ってから洗剤を入れてください。
	固まった洗剤を入れると溶け残りのほかに水漏れの原因にもなります。 細かく砕いてから洗剤・液体漂白剤投入口に入れてください。
	洗剤を直接､洗濯・脱水槽に入れると、溶け残るおそれがあります。 洗剤・液体漂白剤投入口に入れてください。→(P.22)
	石けん(天然油脂)は、洗剤トレイに入れないでください。 石けん(天然油脂)を使用する場合は、十分に溶かしてから、直接、洗濯・脱水槽に入れてください。→(P.24)
	洗剤の種類によっては、水温が低いとき溶けにくいことがあります。 洗剤は表示に従って適量を入れてください。→(P.21)
	洗剤残りが気になる場合は、下記をお試しください。 ・｢ナイアガラすすぎ｣コースで運転してください。 ・すすぎ回数を増やす、もしくは｢注水すすぎ｣に設定してください。 ・洗剤を液体洗剤に替えてお試しください。
22 糸くずが気になる	糸くずフィルターに糸くずがたまっているかを確認してください。 糸くずフィルターは、洗濯、洗乾運転終了後、毎回お手入れしてください。→(P.62)
	｢槽洗浄｣コースで洗濯・脱水槽を洗い流してから洗濯することをおすすめします。 →(P.44) ・洗濯・脱水槽の内部に、固形の汚れ(糸くずなどの固まり)がたい積していることがあります。 ・タオルなどのほこりの出やすい洗濯物を乾燥したあとに、色の濃い洗濯物を洗濯した場合、糸くずが気になることがあります。
	色の濃い洗濯物は糸くずが目立ちやすいため、下記をお試しください。 ・｢ナイアガラすすぎ｣コースで運転してください。 ・すすぎ回数を増やす、もしくは｢ためすすぎ｣、｢注水すすぎ｣に設定してください。 →(P.47)
	糸くずなどが気になるものは、裏返にして洗ってください。
	タオル・バスタオルなどは別にして洗ってください。
	糸くず防止用洗濯ネットを使用して洗濯することをおすすめします。

こんなときは	ここを確認してください
㉓糸くずフィルターに糸くずの付着が少ない	糸くずが出にくい洗濯物の場合は、糸くずフィルターに付着する量が少ない場合があります。
㉔汚れ落ちが悪い	洗濯物を入れ過ぎていないかを確認してください。 運転するコースにより、洗濯できる容量が異なります。**→(P.29)**
	泥や食べこぼしなど、落ちにくい汚れは下記をお試しください。 ・洗い運転の時間を長く設定してください。**→(P.47)** ・「つけおき」コースで、運転してください。
	温水ミストを設定してください。**→(P.42)**
	洗剤を洗剤トレイに入れてください。 洗剤を直接、洗濯・脱水槽に入れると、高濃度洗剤液を作ることができません。 ・洗剤は表示に従って適量を入れてください。**→(P.21)** 洗剤が少な過ぎると、汚れ落ちが悪くなります。 ・石けん(天然油脂)を使用する場合は、十分に溶かしてから、直接、洗濯・脱水槽に入れてください。**→(P.24)**
㉕黒ずみが気になる	洗剤は洗剤トレイ、柔軟剤は柔軟剤投入ケースに入れてください。**→(P.22)**
	洗剤・柔軟剤は表示に従って適量を入れてください。**→(P.21)** ・洗剤が少な過ぎたり、入れ過ぎたりすると、汚れ落ちが悪くなり、柔軟剤が洗濯物に蓄積しやすくなって黒ずみの原因になります。 ・柔軟剤を入れ過ぎると、洗濯運転を繰り返すごとに柔軟剤が洗濯物に蓄積しやすくなって　黒ずみの原因になります。
	液体洗剤と柔軟剤を一緒に使用すると、柔軟剤が洗濯物に蓄積しやすくなって黒ずみが目立つことがあります。 洗剤を粉末合成洗剤に変えてお試しください。
	洗濯物は湿ったまま長時間放置しないでください。 洗濯物に黒い点々がついている場合は、カビ菌が繁殖している可能性があります。
	黒ずみを直したいときは、下記をお試しください。 **【ご注意】** 洗濯物をいためる場合もありますので、洗剤・漂白剤の注意書きや洗濯物の絵表示などを確認してください。状態によっては完全に直せない場合があります。 ・３倍濃度の洗剤液に一晩つけ置きしたあと、洗濯してください。 ・白物は塩素系漂白剤または還元系漂白剤(ハイドロハイター)、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけ置き)してください。

お困りのとき　つづき

こんなときは	ここを確認してください
26 黄ばみが気になる	洗剤は洗剤トレイ、柔軟剤は柔軟剤投入ケースに入れてください。→(P.22)
	洗剤・柔軟剤は表示に従って適量を入れてください。→(P.21) ・洗剤が少な過ぎたり、入れ過ぎたりすると、汚れ落ちが悪くなって黄ばむ原因になります。 ・柔軟剤を入れ過ぎると、しみが発生する場合があります。 ・適量を入れても洗濯物の汚れ具合によっては、黄ばみになる場合があります。
	黄ばみを抑えたいときは、下記をお試しください。 ・温水ミストを設定してください。→(P.42) ・「ナイアガラすすぎ」コースで運転してください。 ・すすぎ回数を増やす、もしくは「ためすすぎ」、「注水すすぎ」に設定してください。→(P.47) ・予備洗いをする、または洗い時間を長く設定してください。→(P.47)
	黄ばみを直したいときは、下記をお試しください。 **【ご注意】** 洗濯物をいためる場合もありますので、洗剤・漂白剤の注意書きや洗濯物の絵表示などを確認してください。状態によっては完全に直せない場合があります。 ・３倍濃度の洗剤液に一晩つけ置きしたあと、洗濯してください。 ・白物は塩素系漂白剤または還元系漂白剤(ハイドロハイター)、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけ置き)してください。
27 色移りや変色が気になる	洗濯物の取り扱い表示を確認してください。 色の濃い洗濯物など色移りしやすいものは、ほかの洗濯物と分けて洗ってください。 また、長時間のつけ置きはお避けください。
	「ナイアガラすすぎ」コースで運転してください。
	水道水に水道管のさびが含まれていないか、タオルなどで水を通して確認してください。 含まれている場合は、専門工事店へご相談ください。 色移りや変色を直したいときは、下記をお試しください。 **【ご注意】** 洗濯物をいためる場合もありますので、洗剤・漂白剤の注意書きや洗濯物の絵表示などを確認してください。状態によっては完全に直せない場合があります。 ・白物は塩素系漂白剤または還元系漂白剤(ハイドロハイター)、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけ置き)してください。 ・「槽洗浄」コースを運転してください。→(P.44)
28 洗濯物がゴワつく	タオルなどパイル素材の洗濯物は、パイルが寝てごわつきが感じられることがあります。 柔軟剤の使用をおすすめします。
29 においがつく	購入後しばらくの間、ゴム製品などのにおいがすることがありますが、使用するにつれて、においはなくなります。 気になる場合は、「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を洗い流してください。→(P.44)

こんなときは	ここを確認してください
29 においがつく	洗濯・脱水槽に石けんかすが蓄積したり黒カビが発生したりすると、においの原因になります。 **黒カビの発生を抑えたいときは、下記をお試しください。** ・黒カビの発生を抑えるため、ふた、内ふたを開けておくことをおすすめします。 (子どもが洗濯・脱水槽の中に入らないよう注意してください) **・定期的に「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を洗い流してください。** さらに、洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるため、「槽乾燥」コースを運転することをおすすめします。**→(P.44)** ・「自動おそうじ」を設定することをおすすめします。**→(P.60)**
	排水口に糸くずなどがたまっていないかを確認してください。 **排水口・排水トラップは、月に一度を目安にお手入れをしてください。→(P.65)**
	排水ホースの取り付け位置を変更すると、においを防ぐことができます。 **排水ホースの取り付け位置を、上段に取り付けてください。→(据付説明書P.7)**
	香りの強い洗剤や柔軟剤、粘性の高いものを使用すると、洗濯物に香りが強く残ることがあります。
	お湯取運転に入浴剤を入れた風呂水を使用した場合、入浴剤の香りが洗濯物に残ることがあります。
	洗濯後や生乾きで温かい洗濯物を放置すると、においの原因になります。 **運転終了後は、洗濯物をすぐに取り出してください。**
	排水口からのにおいを吸い込み、洗濯物にしみつくことがあります。 **においが気になる場合は、別売り部品の「洗濯機用排水トラップ YT-T1」をお買い求めください。→(P.91)**
30 乾きムラがある	●洗濯物が多く入っていると、乾きが悪くなる場合があります。 **洗濯物の量を減らしてください。** ●洗濯物が絡んだまま乾燥すると、乾きムラになる場合があります。 **脱水運転後に洗濯物の絡みをほぐしてから、乾燥運転をしてください。** ●脱水が不十分な洗濯物を乾燥すると、乾燥時間が長くなり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。 **脱水運転をしたあとで、乾燥運転をしてください。** ●洗濯物の組み合わせや、本体を設置している場所の気温が低い場合(特に冬場など)には、乾きムラが発生する場合があります。 「乾き具合」を押し、乾き具合を「しっかり」に設定してください。**→(P.55)** ●排水口・排水トラップ、または排水ホースを確認してください。 糸くずが詰まっているときは、取り除いてください。**→(P.65)**

お困りのとき　つづき

こんなときは	ここを確認してください
31 乾燥じわが気になる	●洗濯物が多く入っていると、しわになる場合があります。 洗濯物の量を2kg以下に減らして、乾燥運転してください。 ●洗濯物が絡んだまま乾燥運転すると、しわになる場合があります。 脱水運転後に洗濯物の絡みをほぐし、しわを伸ばしてから乾燥運転をしてください。 ●運転終了後、洗濯物を入れたままにすると、洗濯物の重みでしわになる場合があります。 運転終了後は洗濯物をすぐに取り出してください。 ●しわを抑えたいときは、下記をお試しください。 ・乾燥「標準」コースで、乾燥時間「30分」設定で乾燥してください。→**(P.33)** 生乾きのまま乾燥運転が終わります。運転後に吊り干ししてください。 ・「ふんわりガード」を設定してください。→**(P.56)**

もしものとき

凍結のおそれがあるとき(または転居などで水抜きをするとき)

1 水栓(蛇口)を閉める

2 切/入 を押し、電源を入る

3 洗濯 を押し、「槽洗浄」コースを選び、スタート 一時停止 を押して運転させる

4 約30秒間運転してスタート 一時停止 を押し、切/入 を押し、電源を切る

給水ホース内の残水を抜きます。

5 給水ホースを外し、下に向ける

給水ホース内の残水がたれる場合があります。
給水ホースの先にバケツなどの容器を置くか、ぞうきんなどで水を受けてください。

6 お湯取ホースを取り付けている場合は、浴槽からクリーンフィルター(お湯取ホース)を取り出し、吸水つぎてを外す→(P.26)

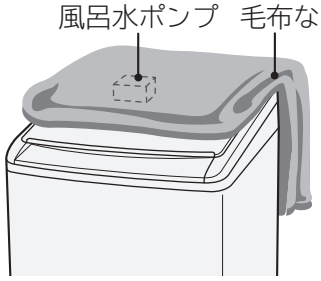
7 排水ホースを排水口に差し込む

8 切/入 を押し、電源を入れる

9 脱水 を押し、「1分」を設定して運転させる→(P.47)

洗濯・脱水槽と排水ホース内の水を抜くためです。

※寒冷地での使用など凍結のおそれのある場合は、本体のうしろ側(上部)を毛布などで保温してください。



もしものとき　つづき

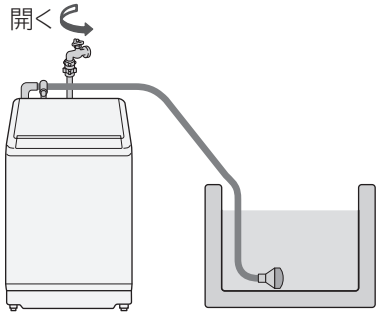
もしも凍結したとき

1 **給水ホースを外し、約40℃のお湯につける**

お湯取ホース、クリーンフィルターも同様にお湯につけます。

2 **約40℃程度のお湯を、洗濯・脱水槽に約5L入れ、約10分間放置する**

3 **給水ホースおよびお湯取ホースをつなぎ、水栓(蛇口)を開ける**



4 **切/入 を押し、電源を入れる**

5 **スタート 一時停止 を押し、放置する(給水弁を解凍します)**

通電時の熱で給水弁が解凍され、給水を始めます。(約20分程度)

6 **切/入 を押し、電源を切る**

7 **次の3点を確認する**

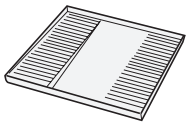
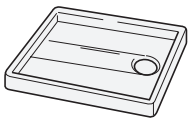
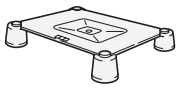
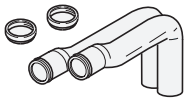
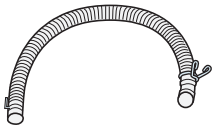
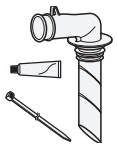
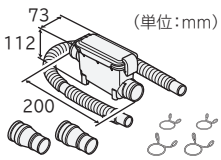
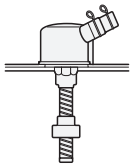
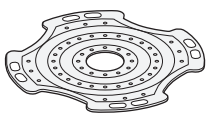
(1)手で洗濯・脱水槽を回せるか
(2)電源を入れ、脱水ボタンを押し、脱水「1分」→**(P.47)**を設定してスタートし排水するか
(3)風呂水が吸水されているか（「標準」コースでお湯取設定して運転させる）

風呂水ポンプの解凍には、時間がかかる場合があります。
吸水できないまま運転した場合は、自動で水道水に切り替わります。

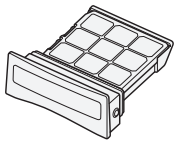
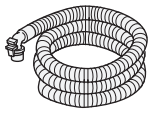
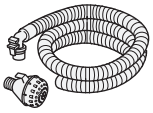
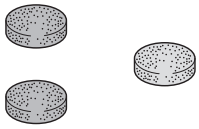
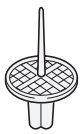
※確認できない場合は、❶～❻を始めからやり直してください。

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。

こんなときに	別売り部品
結露による水滴から床面を守るとき	**洗濯機用トレー（YT-1）** (幅640×奥行640×高さ30mm) 希望小売価格 7,000円(税別) 
本体からの水漏れや、結露による水滴から床面を守るとき	**洗濯機用防水パン（TP-780）** (幅780×奥行640×高さ63mm) 希望小売価格 12,000円(税別) 住宅工事の工務店などの工事が必要です。 工務店にご相談のうえ、お買い求めください。 
本体を高くするときや、防水パンに入らない場合の設置のとき	**全自動専用設置台（UP-D2）** 希望小売価格 5,000円(税別) 
排水口が本体の下にあるとき	**直下排水Ｌ形パイプ（HO-P5）** 希望小売価格 1,000円(税別) 
排水ホースを延長したいとき	**延長用排水ホース（約80cm）** （部品番号KW-50K1-023） 希望小売価格 800円(税別) 
排水口に接続するとき (排水口から泡が出てくるような場合)	**Lパイプ** （部品番号BD-V3700L-003） 希望小売価格 700円(税別) 
排水口が糸くずなどで詰まりやすくなったとき	**糸くずボックス（WLB-4）** （同梱排水ホース：長さ800mm） 希望小売価格 2,000円(税別) 
排水口からの逆流やにおいを防ぐとき	**洗濯機用排水トラップ（YT-T1）** 排水トラップの取り付けには、住宅工事の工務店などの工事が必要です。工務店にご相談のうえ、お買い求めください。 希望小売価格 4,000円(税別) 
毛布・ドライコースで洗濯をするとき	**お洗濯キャップ（MO-F92）** （部品番号MO-F92-001） 希望小売価格 1,200円(税別) 
糸くずフィルターが破損したとき	**糸くずフィルター（1個）** （型式 NET-KD9SV-001） 希望小売価格 600円(税別)

別売り部品　つづき

こんなときに	別売り部品
乾燥フィルターのネットが破れたときや、破損したとき	**乾燥フィルター** （部品番号BW-D10WV-001） 希望小売価格 2,400円(税別) 
お湯取ホースを延長したいとき 〔付属品のお湯取ホース(約4m)で長さが足りない場合〕 (延長用ではありません)	**お湯取ホース（約7m）** （部品番号NW-7P5-045） 希望小売価格 1,800円(税別) ●クリーンフィルターは付いていません。 
	お湯取ホース（約5m） （部品番号NW-7P5-046） 希望小売価格 1,700円(税別) ●クリーンフィルターが付いています。 
クリーンフィルターが目詰まりしたときや、破損したとき	**お湯取ポンプストレーナ** （部品番号NW-60RS1-048） 希望小売価格 300円(税別)
	お湯取ポンプフィルター(緑)(黒)セット （部品番号BW-D9JV-088） 希望小売価格 300円(税別) 
	お湯取ポンプネット （部品番号NW-7S-057） 希望小売価格 300円(税別)
風呂水吸水口のフィルターが破損したとき	**ポンプフィルター** （部品番号BD-ST9700L-003） 希望小売価格 300円(税別) 
洗濯物のにおいが気になるときや、洗濯・脱水槽のにおい、汚れが気になるとき	**洗濯槽クリーナー（SK-1）(防食剤配合塩素系漂白剤/1500mL)** 希望小売価格 2,000円(税別)

上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

本　体

型　　式	BW-D10WV
電　　源	100V、50-60Hz共用
標準洗濯容量	10.0kg（乾燥状態での布質量）
標準脱水容量	
標準乾燥容量	5.5kg（乾燥状態での布質量）
標　準　水　量	62L（洗濯「標準」コース）
標準使用水量	10kg 洗濯時 108L（洗濯「標準」コース） 5.5kg 洗乾時 127L（洗乾「標準」コース）
電動機の定格消費電力	360W（50-60Hz）
電熱装置の定格消費電力	880W（50-60Hz）
定格消費電力	1040W（30℃）
洗　濯　方　式	うず巻式
水　道　水　圧	0.03～0.8MPa {0.3～8kgf/cm^2}
外　形　寸　法	幅610mm×奥行635mm×高さ1,060mm
質　　量	約51kg

風呂水ポンプ（本体に内蔵）

定格消費電力	40W（50-60Hz）	揚　水　量	毎分12L （全揚程1.2m、ホース長さ4mのとき）
定　格　電　圧	DC 24V		
定　格　電　流	DC 1.7A	お湯取ホース内径	15mm（市販のホースは使えません）

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。なお、保証期間内でも次の場合には原則として有料修理にさせていただきます。

(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障および損傷。
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障および損傷。
(ハ)火災、地震、風水害、落雷、そのほか天災地変、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）による故障および損傷。
(ニ)一般家庭用以外《例えば業務用などへの長時間使用および車両(車載用を除く)、船舶への搭載》に使用された場合の故障および損傷。

保証期間：お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯乾燥機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」→**(P.95)**にお問い合わせください。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。
ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

修理を依頼されるときは　出張修理

72～88ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

転居されるとき

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	電気洗濯乾燥機
型　　式	ビーダブリューディー10ダブリューブイ **BW-D10WV**
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

修理料金=技術料+部品代+出張料などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

以下のような場合には、保証期間の対象外となります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検(有料)を受けてお使いになることをおすすめいたします。

●車両、船舶に搭載して使用された場合。
●理容院や美容院などの業務用使用、また、寮や病院などの共同使用により、1日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合、短期間で部品交換(クラッチ、シール、軸受、ベルト、プーリ、フィルターなど)が必要になることがあります。

愛情点検

長年ご使用の洗濯乾燥機の点検を！

ご使用の際、このような症状はありませんか？	●洗濯・脱水槽が止まりにくい。 ●水漏れがする。(ホース、水槽、給水栓継手) ●こげくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ●本体にさわるとピリピリ電気を感じる。 ●据付が傾いたりグラグラしている。 ●電源を入れても、動かないときがある。 ●タイマーが途中で止まることがある。 ●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●そのほかの異常・故障がある。 ●電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。 ●乾燥時間が異常に長くなった。

ご使用中　止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈り物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。
※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ

TEL　0120-3121-11
FAX　0120-3121-34

(受付時間)9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日・祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

修理に関するご相談は
エコーセンターへ

TEL　0120-3121-68
FAX　0120-3121-87

(受付時間)9:00～19:00(月～土)、9:00～17:30(日・祝日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

出張修理のご用命はインターネットからもお申込みいただけます。
ＵＲＬ http://kadenfan.hitachi.co.jp/afterservice/toiawase.html または 日立家電修理 検索
「お問い合わせ」ページの 出張修理の Web 受付 ボタンより入力画面にお進みください。
（注）対象製品をご確認のうえお申込みください。

●「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
●ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
●修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

点字シール

本洗濯乾燥機の操作パネル部にお使いいただく「点字シール」をご用意しています。
「点字シール」を操作パネル部にはり付けていただくと、操作部の位置がわかるようになります。
ご希望の方は、お客様相談センターへご連絡をお願いします。

ホームページから「使いかた動画」を見る

スマートフォンやタブレット端末を使うとき（コードが読み取れるとき）

① コードを読み取る

② 見たい項目を選択

③ 再生

パソコンを使うとき（コードが読み取れないとき）

① URL を入力　　**http://kadenfan.hitachi.co.jp/manual_movie/wash/bw-d10wv/index.html**

② 見たい項目を選択

③ 再生

お知らせ

- ●ご利用の環境によっては、コードの読み取り、動画の再生ができない場合があります。
- ●ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。
- ●「使いかた動画」のホームページ掲載は、予告なく中止することがあります。

このJ-Mossグリーンマークは、特定の化学物質（鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB（ポリブロモビフェニル）・PBDE（ポリブロモジフェニルエーテル））の含有率がJIS C 0950：2008による基準値以下であることを示しています。（規定の除外項目を除く）

詳しい情報は、当社のホームページでご覧いただけます。http://www.hitachi-ap.co.jp/company/environment/kankyo/jmoss/

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名　　電話（　　）　-

ご購入年月日　　年　　月　　日

廃棄時にご注意ください。

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯乾燥機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

日立アプライアンス株式会社

〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12
電話（03）3502-2111

3-P5463-2B

3-P1692-5A
F5(S)